

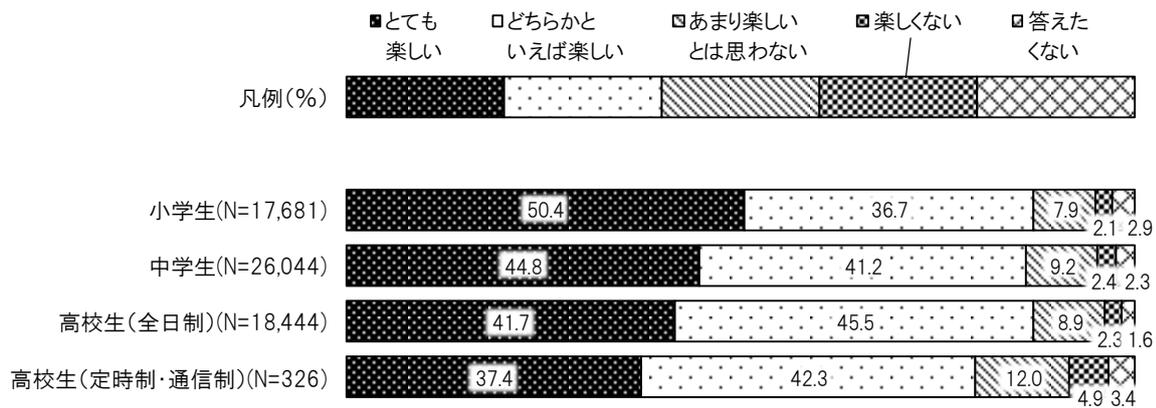
Ⅲ 調査結果

【1】ふだんの生活について

1 学校生活の楽しさ

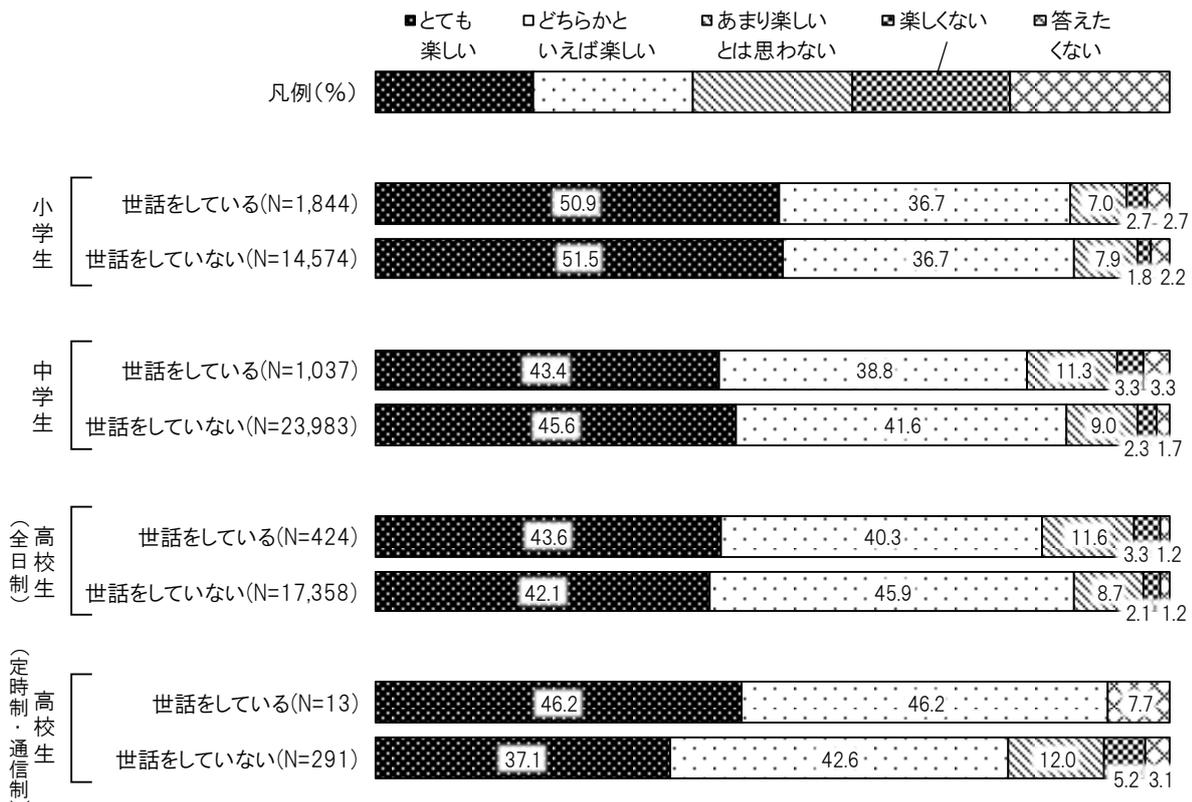
問6 あなたは、学校での生活は楽しいですか。(○は1つ)

学校生活については、低学年ほど「とても楽しい」の割合が高く、小学生では約5割、高校生(全日制)では約4割となっている。高校生(定時制・通信制)では、「とても楽しい」「どちらかといえば楽しい」の合計割合が低くなっている。



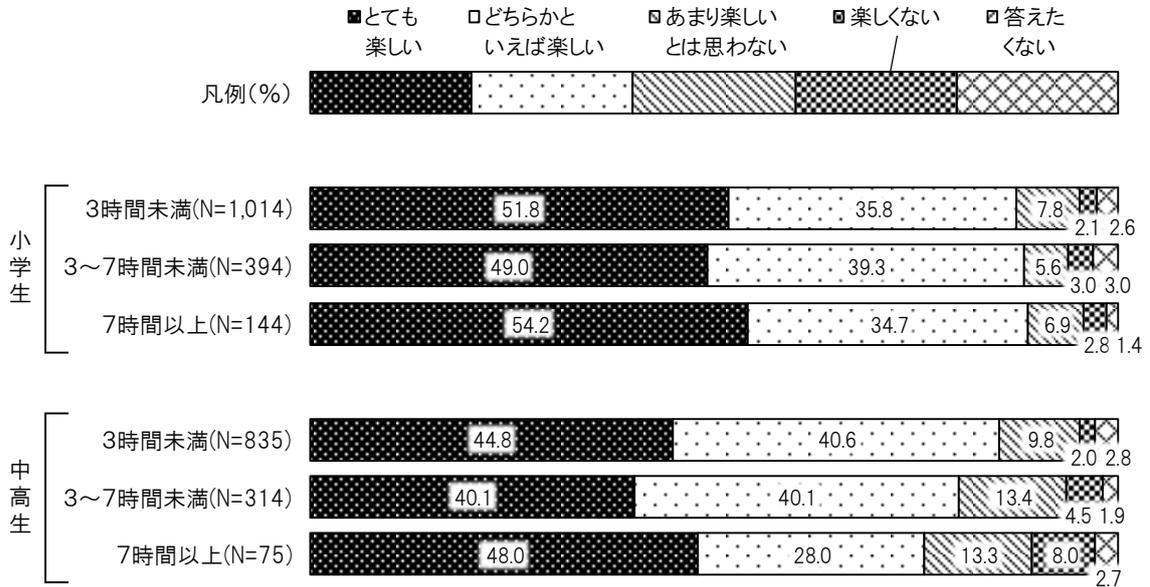
世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、中学生及び高校生(全日制)では「とても楽しい」「どちらかといえば楽しい」の合計割合が低くなっている。

<家族の世話の有無別>



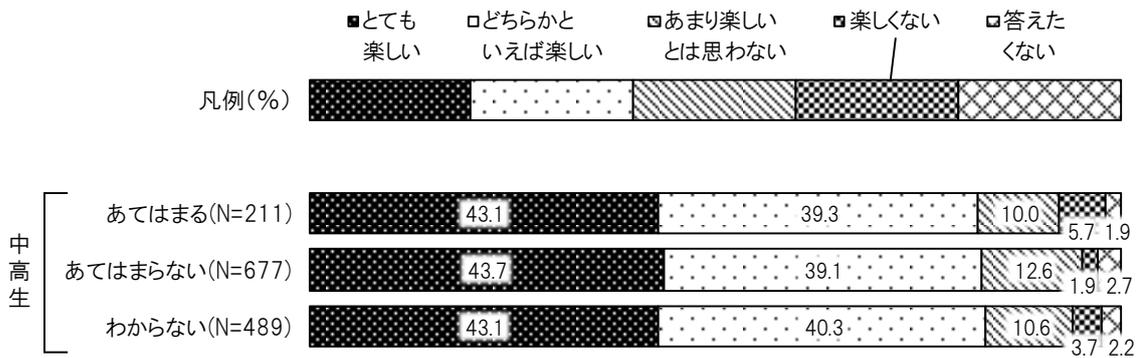
中高生では、平日の世話に費やす時間が7時間以上の人は7時間未満の人に比べて、「とても楽しい」「どちらかといえば楽しい」の合計割合が低くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「楽しくない」の割合がやや高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>



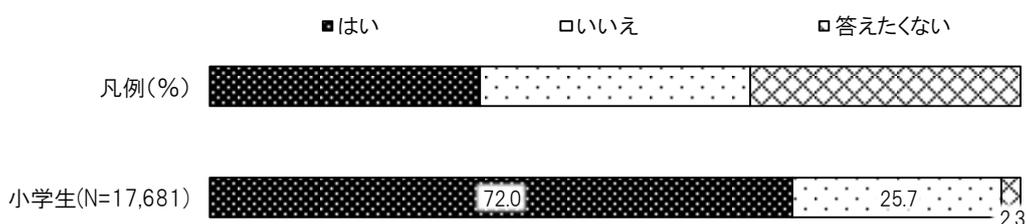
2 習いごとや部活動の状況

問7 (小学生) あなたは、放課後に習いごとなどをしていきますか。
 (中学生) あなたは、部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。
 (〇は1つ)

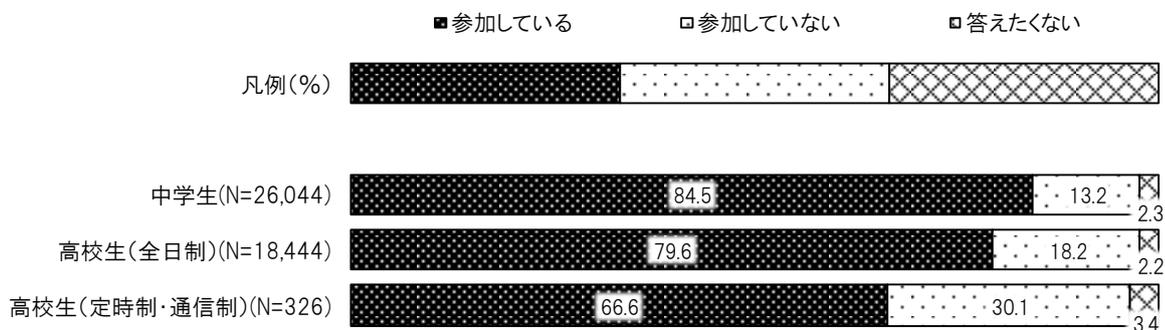
小学生は、約7割が習いごとをしている。

部活動への参加状況については、中学生及び高校生(全日制)では約8割が参加しており、高校生(定時制・通信制)では約3割が「参加していない」と回答している。

<習いごとの有無(小学生)>

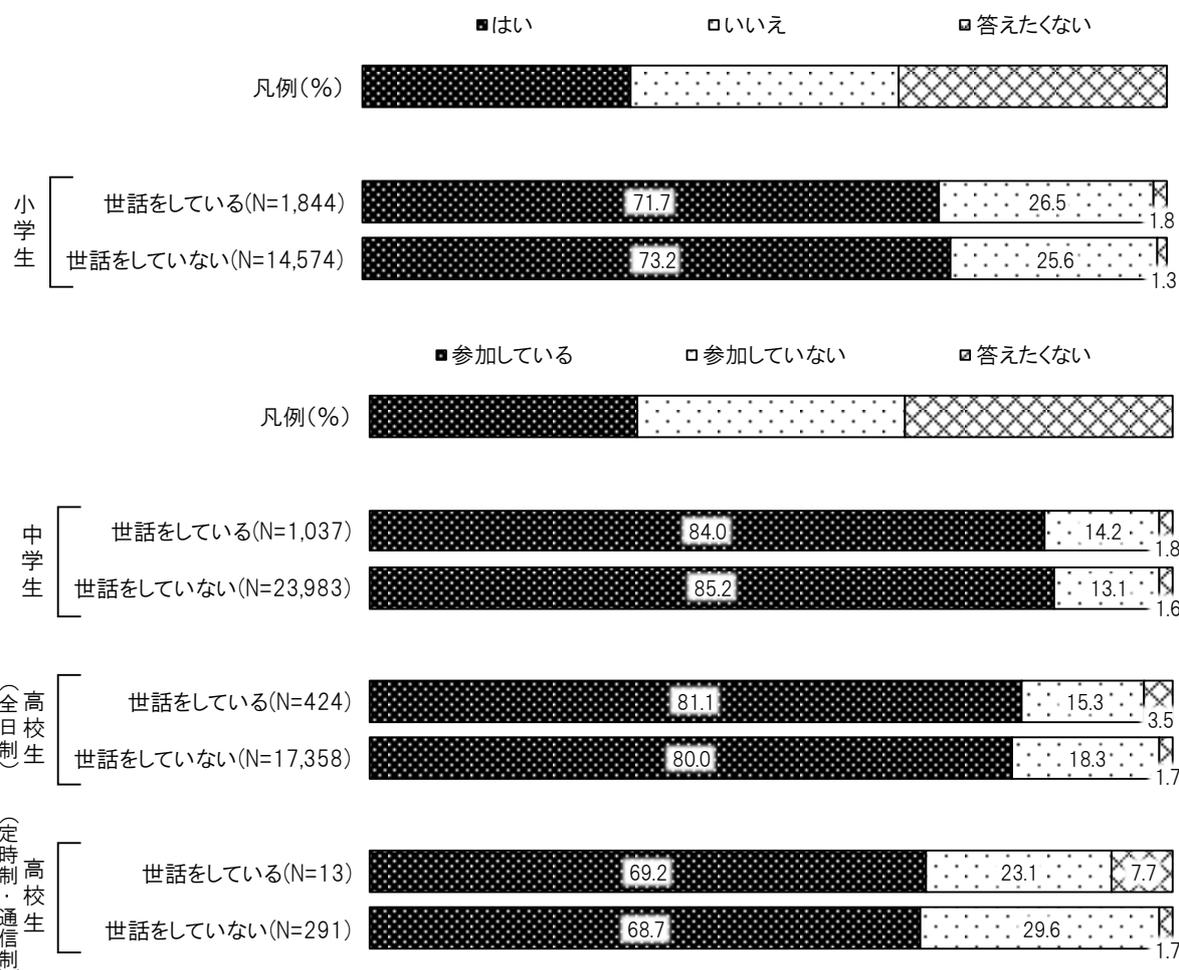


<部活動への参加状況(中学生)>



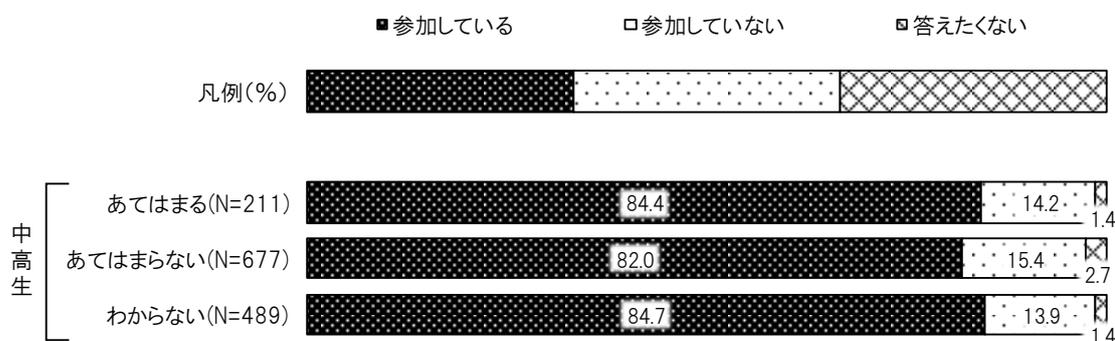
世話をしている家族が「いる」人と「いない」人では、習いごとや部活動の状況に大きな差はみられない。

<家族の世話の有無別>



ヤングケアラーの自覚別では、部活動の状況に大きな差はみられない。

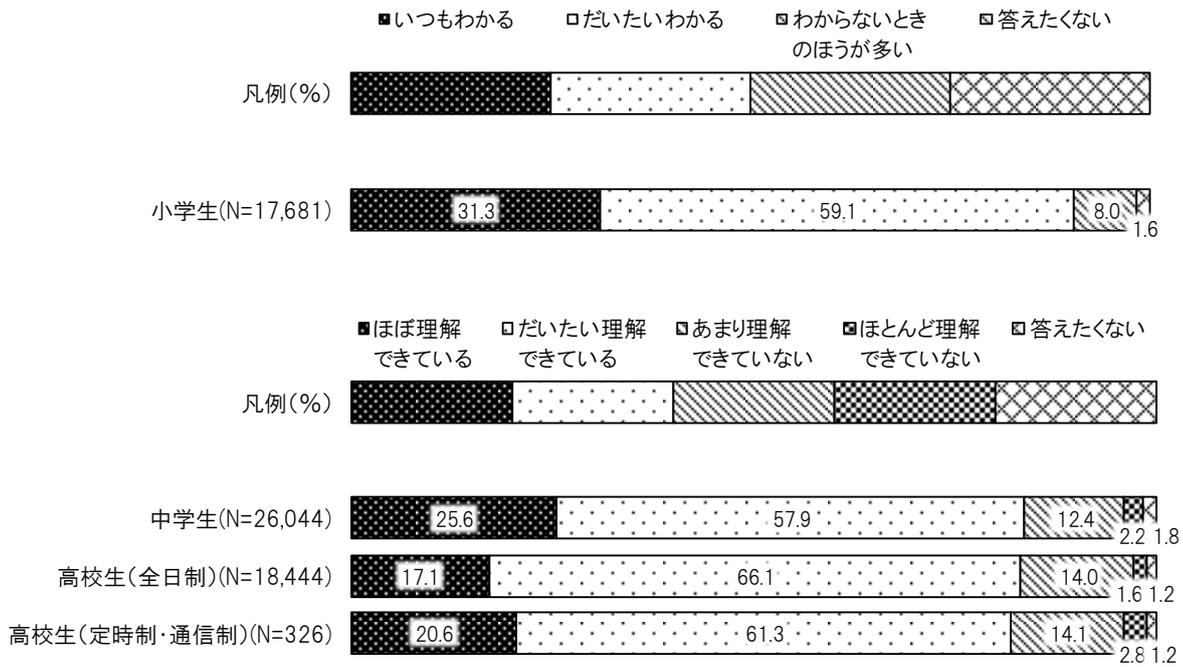
<ヤングケアラーの自覚別>



3 学校の授業に関する理解度

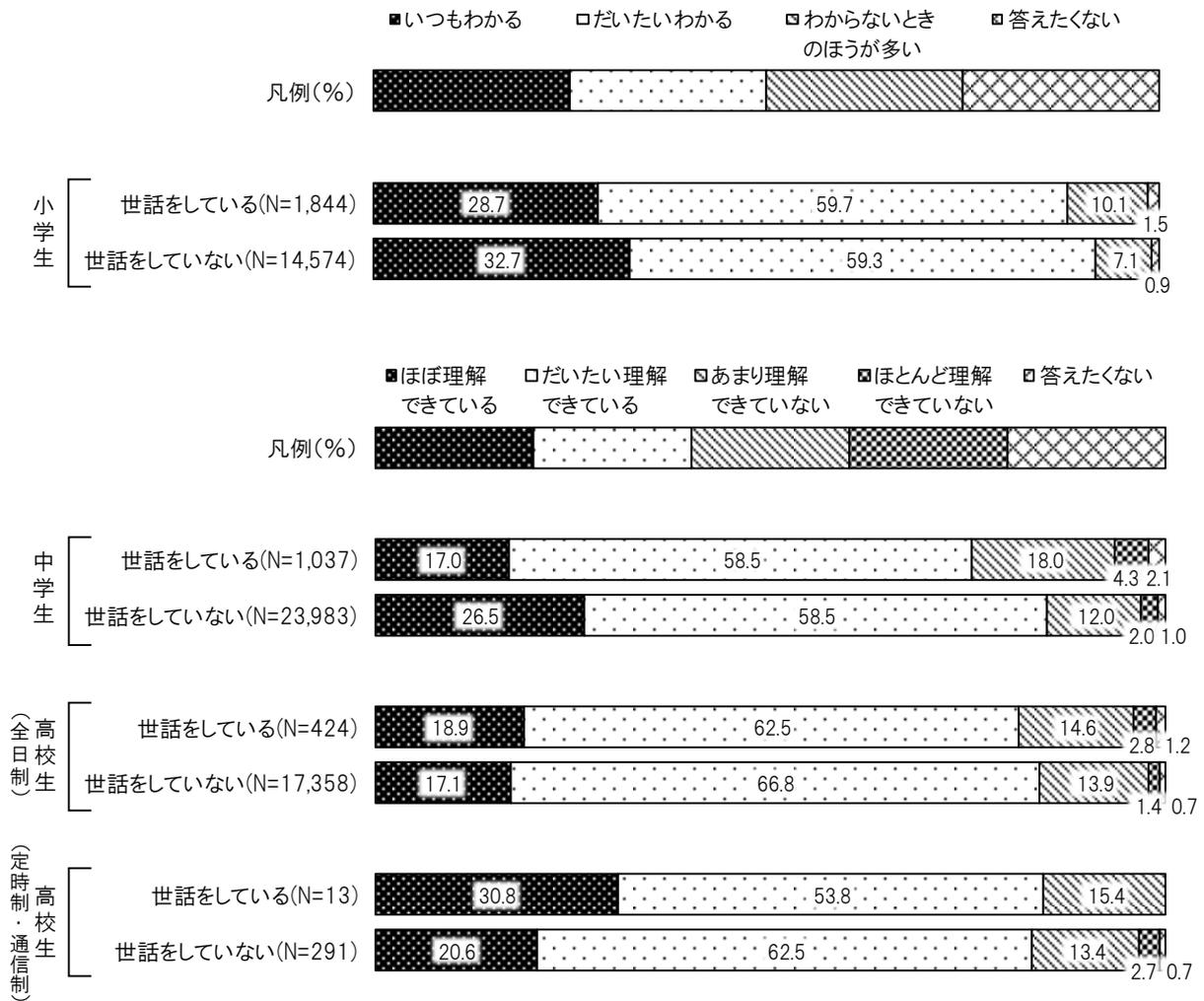
問8 あなたは、学校の授業を理解できていますか。(○は1つ)

学校の授業に関する理解度については、小学生の約3割が「いつもわかる」、約6割が「だいたいわかる」と回答している。中高生では約2割が「ほぼ理解できている」、約6割が「だいたい理解できている」と回答している。



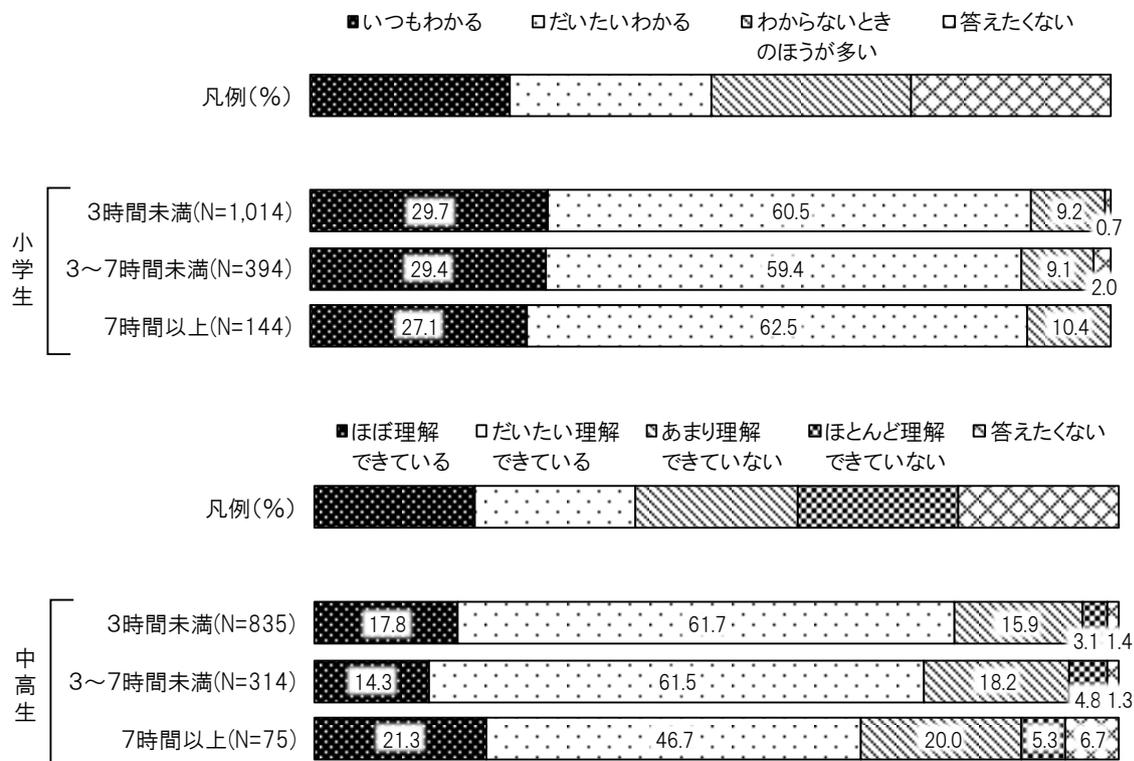
世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、小学生では「わからないときのほうが多い」の割合がやや高く、中学生では「あまり理解できていない」の割合が高くなっている。

<家族の世話の有無別>



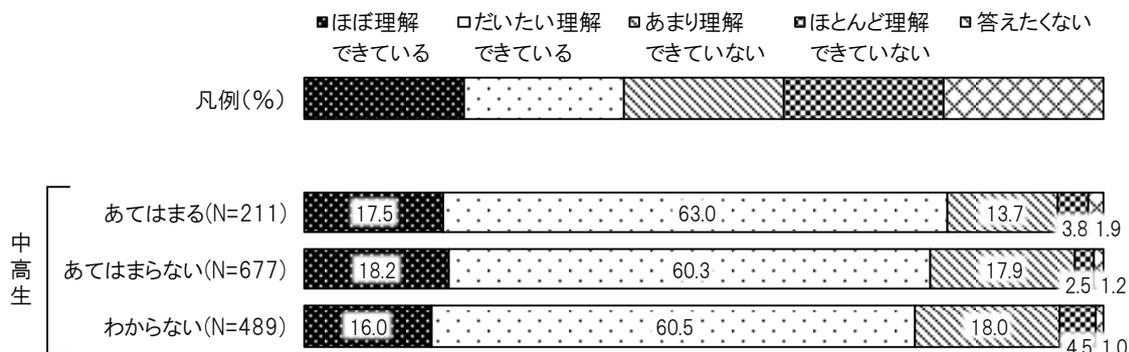
中高生では、平日の世화에費やす時間が7時間以上の人は7時間未満の人に比べて、「ほぼ理解できている」「だいたい理解できている」の合計割合が低くなっている。

<平日の世화에費やす時間別>



ヤングケアラーの自覚別では、学校の授業に関する理解度に大きな差はみられない。

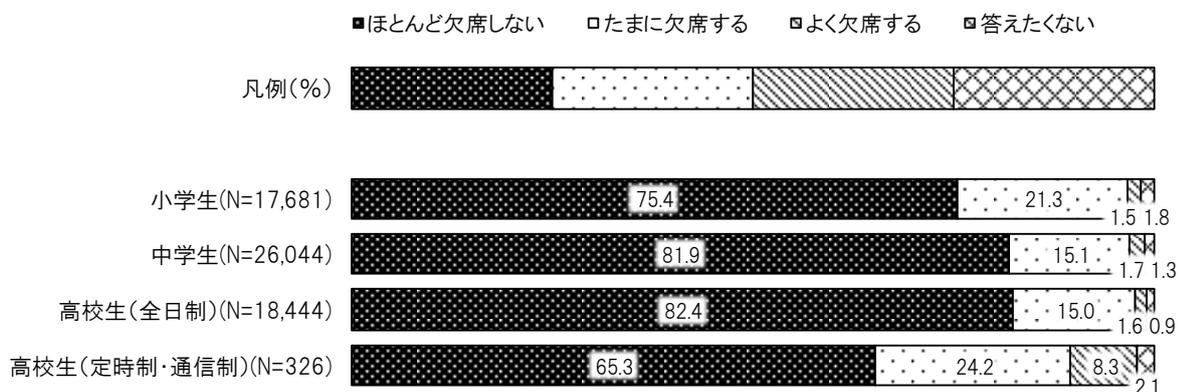
<ヤングケアラーの自覚別>



4 出席状況

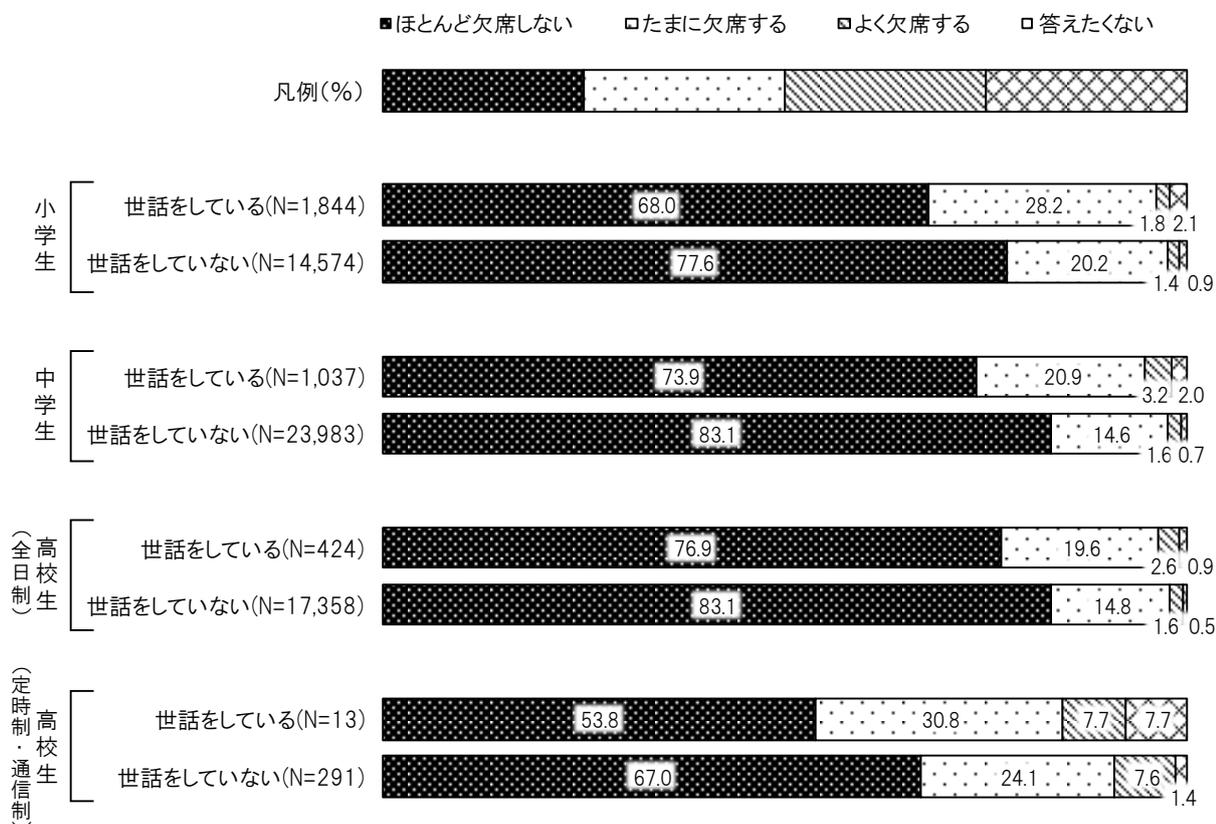
問9 あなたは、学校を欠席することがありますか。(○は1つ)

出席状況については、高校生(定時制・通信制)で「たまに欠席する」「よく欠席する」の合計割合が約3割と高くなっている。



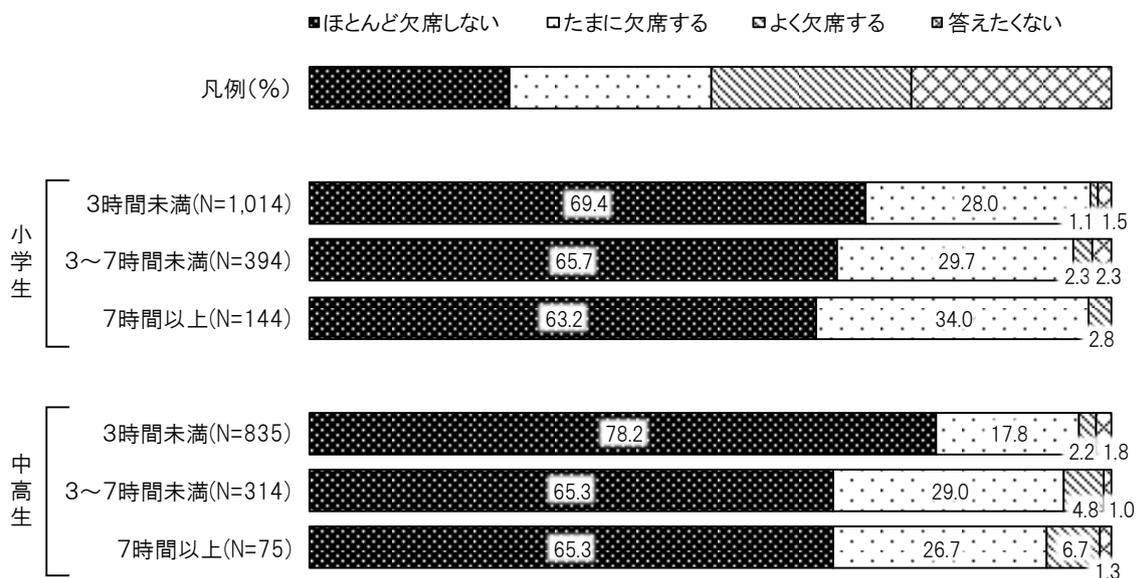
小学生、中高生共に、世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、「たまに欠席する」「よく欠席する」の合計割合が高くなっている。

<家族の世話の有無別>



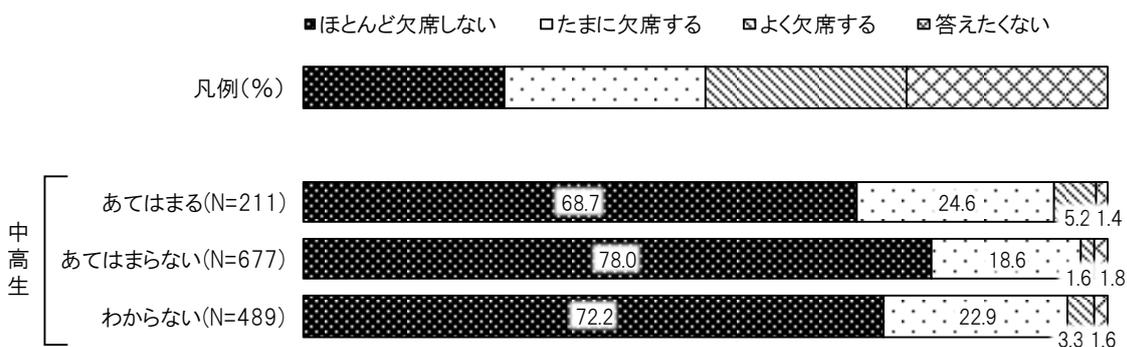
中高生では、平日の世話に費やす時間が3時間以上の人は3時間未満の人に比べて、「たまに欠席する」「よく欠席する」の合計割合が高くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「たまに欠席する」「よく欠席する」の合計割合が高くなっている。

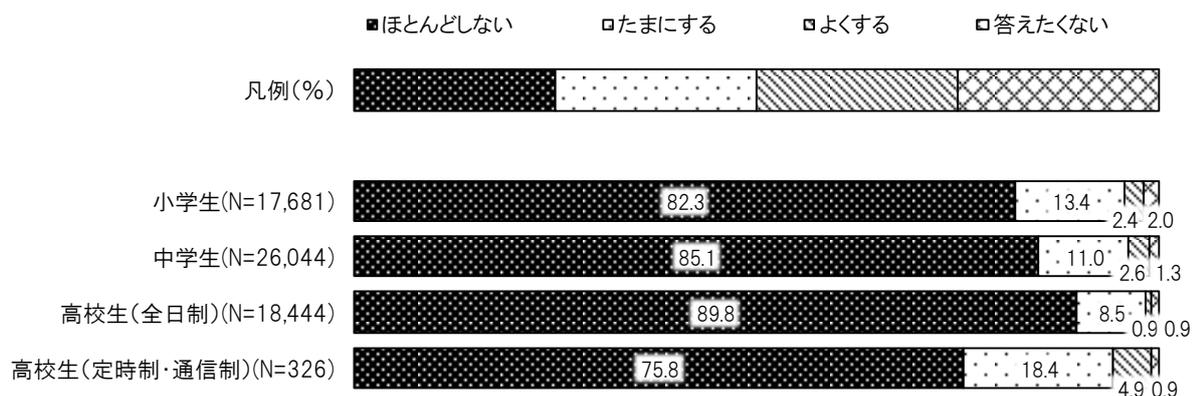
<ヤングケアラーの自覚別>



5 遅刻や早退の状況

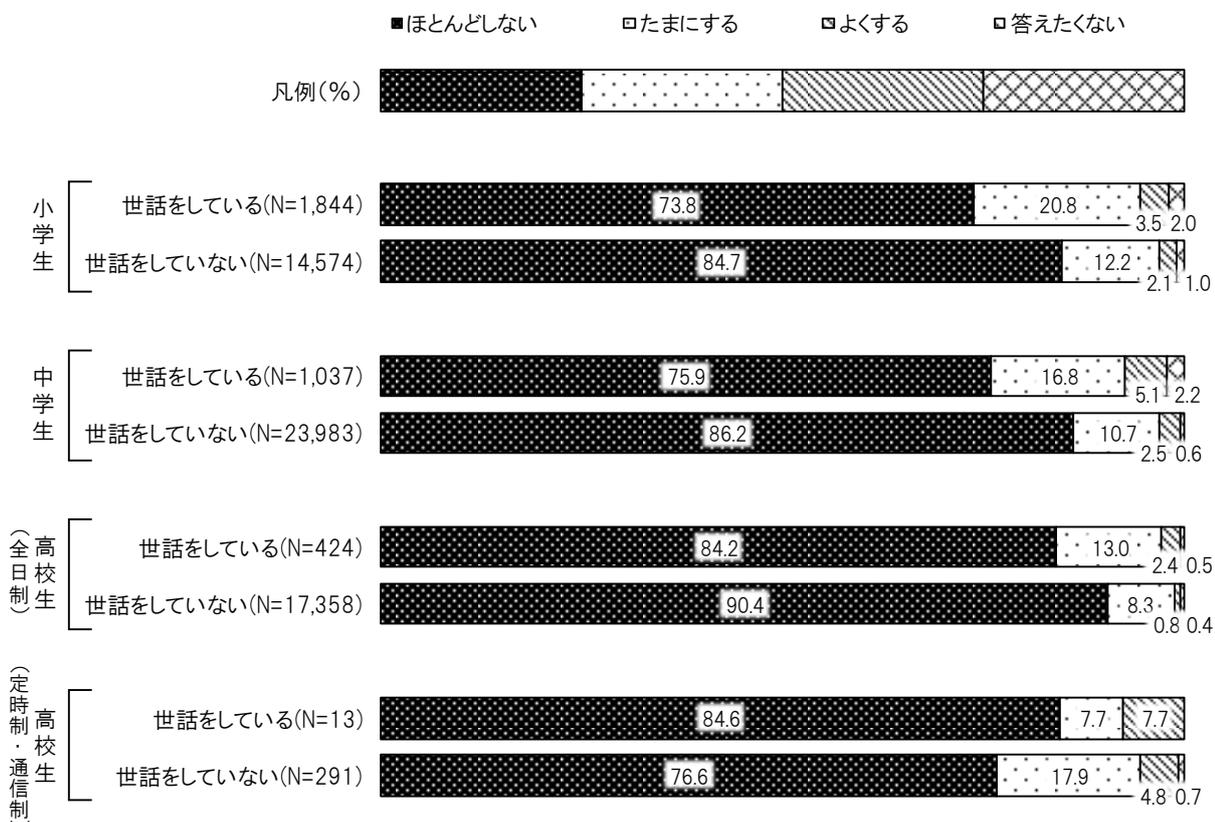
問 10 あなたは、遅刻や早退することがありますか。(○は1つ)

遅刻や早退の状況については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、学年が上がるほど「ほとんどしない」の割合が高くなっている。高校生（定時制・通信制）では約2割が「たまにする」と回答している。



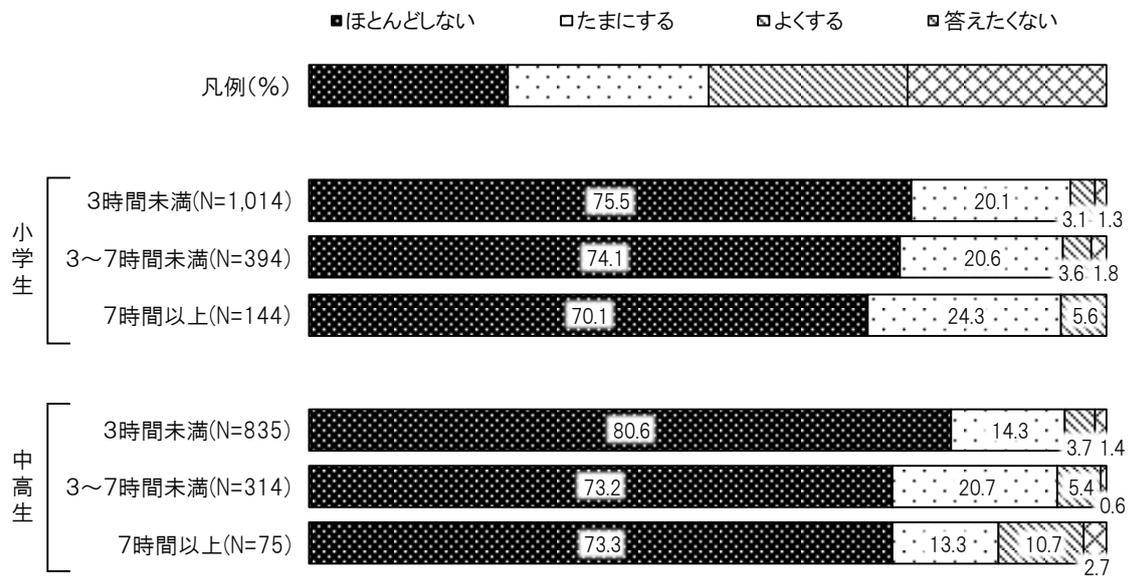
小学生、中学生及び高校生（全日制）では、世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、「たまにする」「よくする」の合計割合が高くなっている。

<家族の世話の有無別>



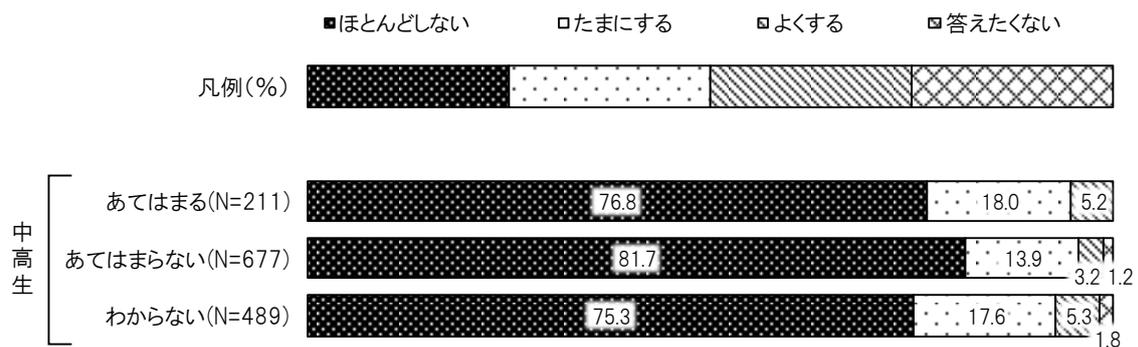
小学生では、平日の世話に費やす時間が7時間以上で「たまにする」「よくする」の合計割合が高くなっている。中高生では3時間以上で「たまにする」「よくする」の合計割合が高く、7時間以上では「よくする」の割合が高くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「たまにする」「よくする」の合計割合が高くなっている。

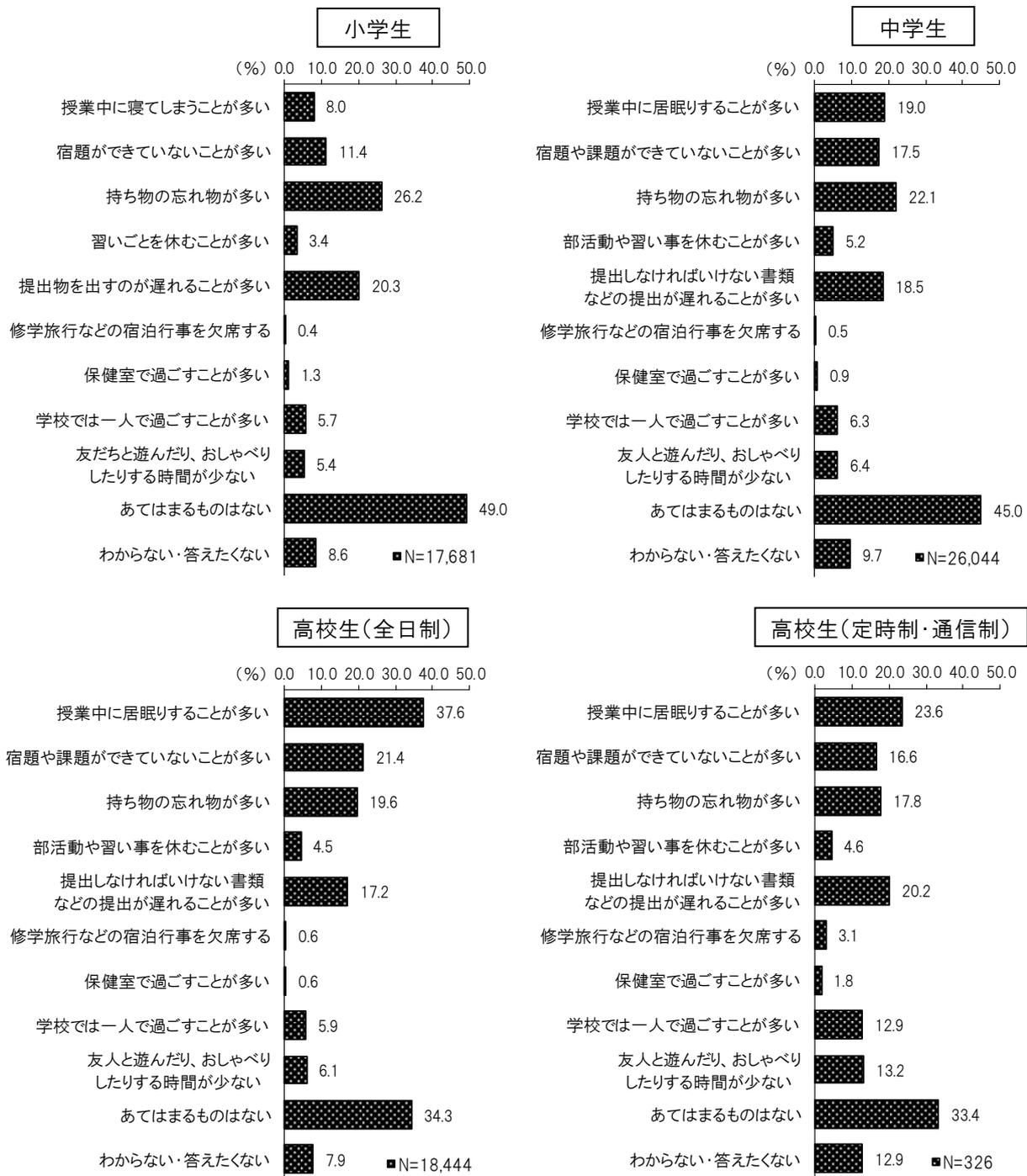
<ヤングケアラーの自覚別>



6 学校生活について

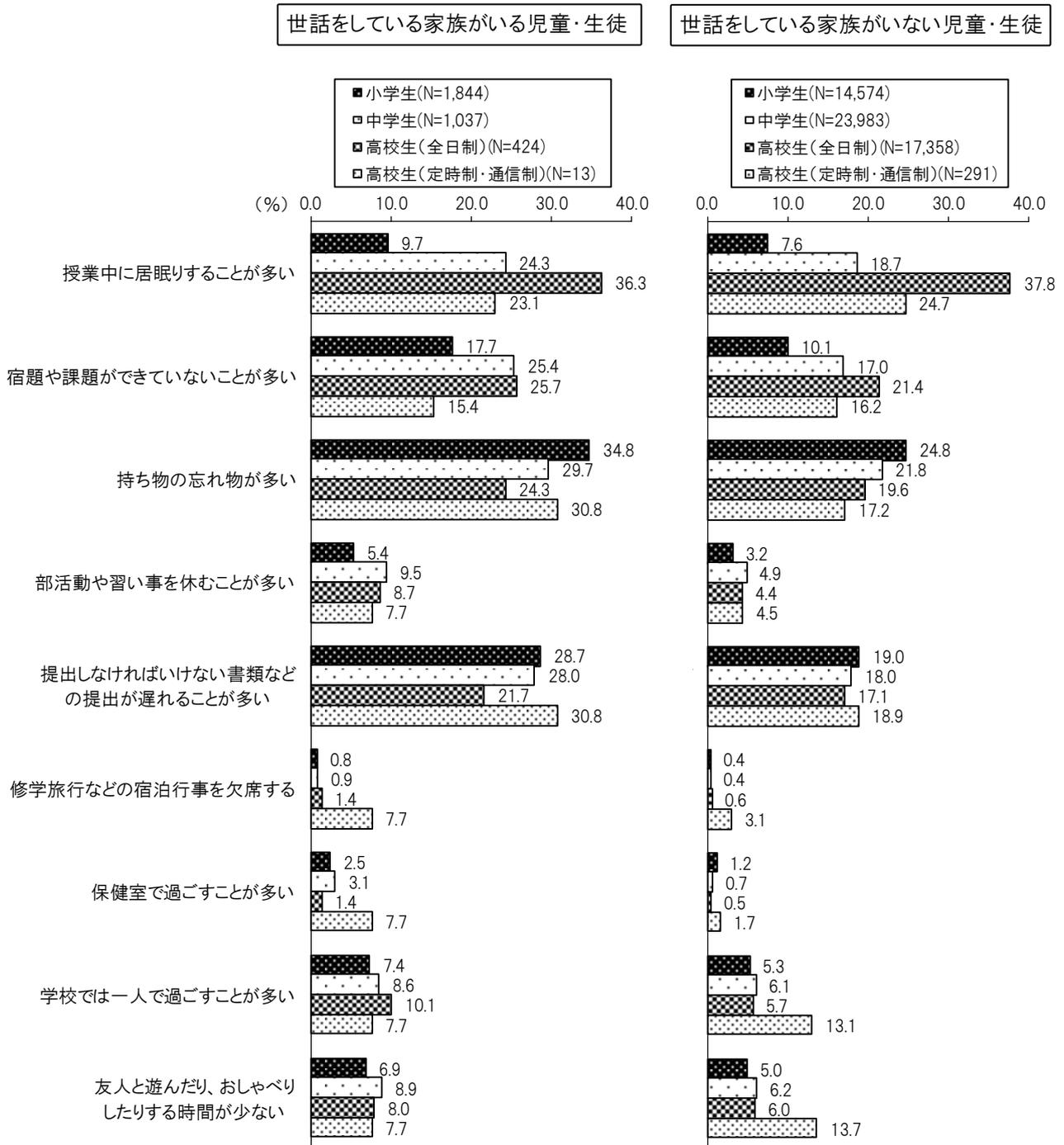
問 11 あなたは、ふだんの学校生活において、次の項目の中であてはまるものがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

学校生活については、小学生及び中学生では「持ち物の忘れ物が多い」の割合が最も高く、次いで小学生では「提出物を出すのが遅れることが多い」、中学生では「授業中に居眠りすることが多い」となっている。高校生（全日制及び定時制・通信制）では「授業中に居眠りすることが多い」の割合が最も高く、次いで高校生（全日制）では「宿題や課題ができていないことが多い」、高校生（定時制・通信制）では「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」となっている。



小学生、中高生共に、世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、「持ち物の忘れ物が多い」「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」の割合が高くなっている。

＜家族の世話の有無別＞



平日の世話に費やす時間をみると、小学生では7時間以上で「持ち物の忘れ物が多い」の割合が高くなっている。中高生では3時間以上で割合の高い項目が多くみられ、特に7時間以上では、7時間未満と比べて「学校では一人で過ごすことが多い」の割合が高くなっている。

ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「授業中に居眠りすることが多い」「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」の割合が高くなっている。

単位(%)	授業中に居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校では一人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりした時間が少ない	あてはまるものはない	わからない
-------	----------------	-------------------	------------	-----------------	-----------------------------	------------------	--------------	-----------------	-----------------------	------------	-------

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】											
3時間未満(N=1,014)	7.9	16.9	31.9	5.3	26.2	0.5	3.3	8.5	6.6	40.5	5.6
3～7時間未満(N=394)	11.9	19.0	36.8	4.1	32.5	0.5	1.3	6.1	6.3	34.8	5.8
7時間以上(N=144)	9.0	18.1	43.1	5.6	34.7	1.4	2.1	4.2	6.9	34.7	0.0
【中高生】											
3時間未満(N=835)	26.7	21.9	25.1	8.6	24.8	1.0	2.4	8.5	7.5	33.5	7.4
3～7時間未満(N=314)	33.4	31.2	34.1	10.8	30.6	1.3	2.9	8.0	8.9	27.1	6.1
7時間以上(N=75)	28.0	26.7	28.0	13.3	26.7	2.7	5.3	21.3	14.7	30.7	4.0

<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】											
あてはまる(N=211)	33.2	28.9	27.5	8.5	31.3	1.9	3.8	11.8	8.1	30.3	4.3
あてはまらない(N=677)	26.3	24.1	28.1	7.7	23.0	0.7	1.9	8.9	9.2	33.7	6.1
わからない(N=489)	27.8	27.2	29.9	11.2	29.9	0.6	2.0	8.4	8.4	28.0	9.4

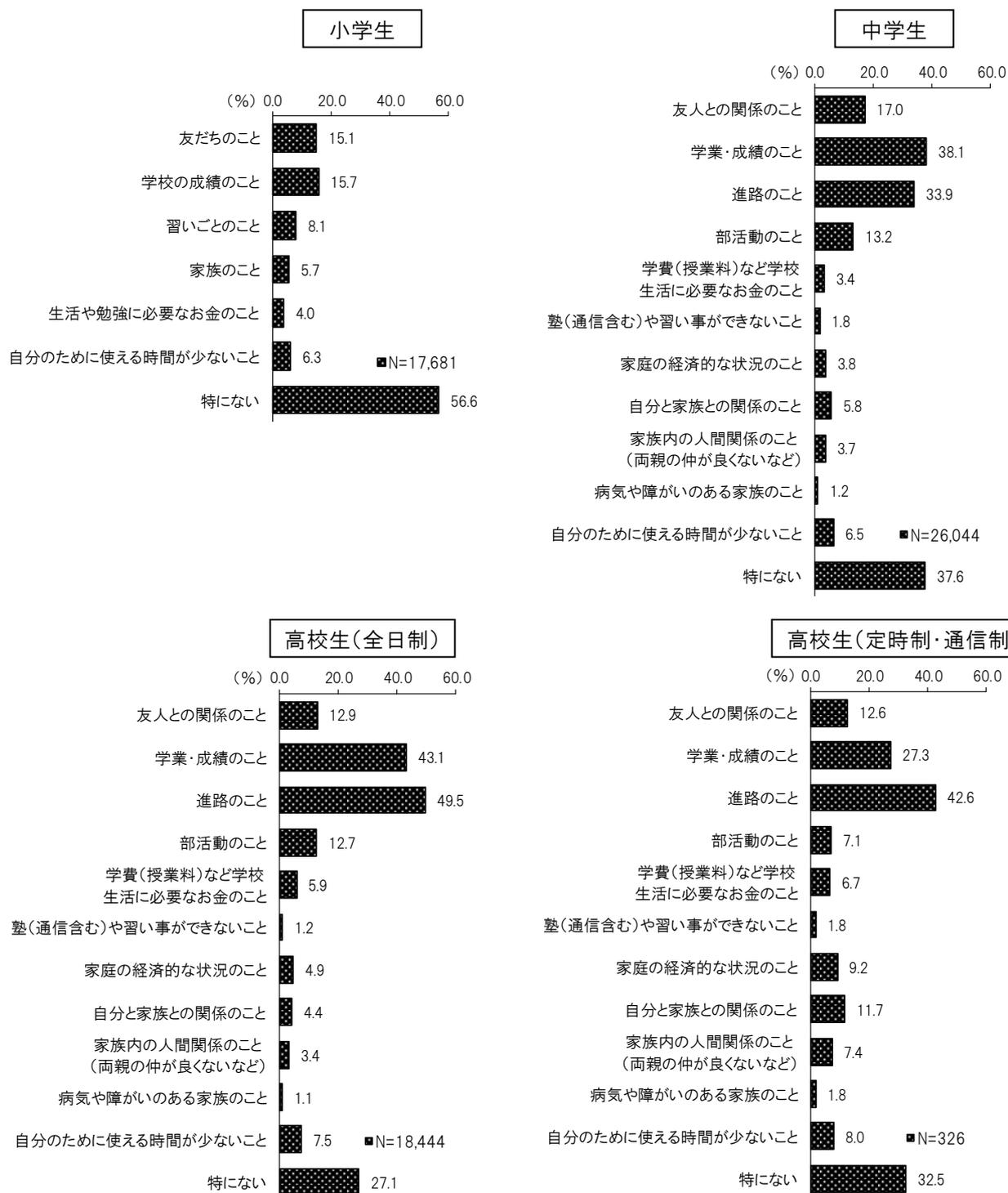
注：表中の「網掛け」は、各クロス集計(縦軸)において最も高い割合を示している。

但し、回答割合が10%未満の項目及び「その他」については網掛けしていない。(以下同様)

7 悩みや困っていること

問 12 現在、悩んでいることや困っていることがありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

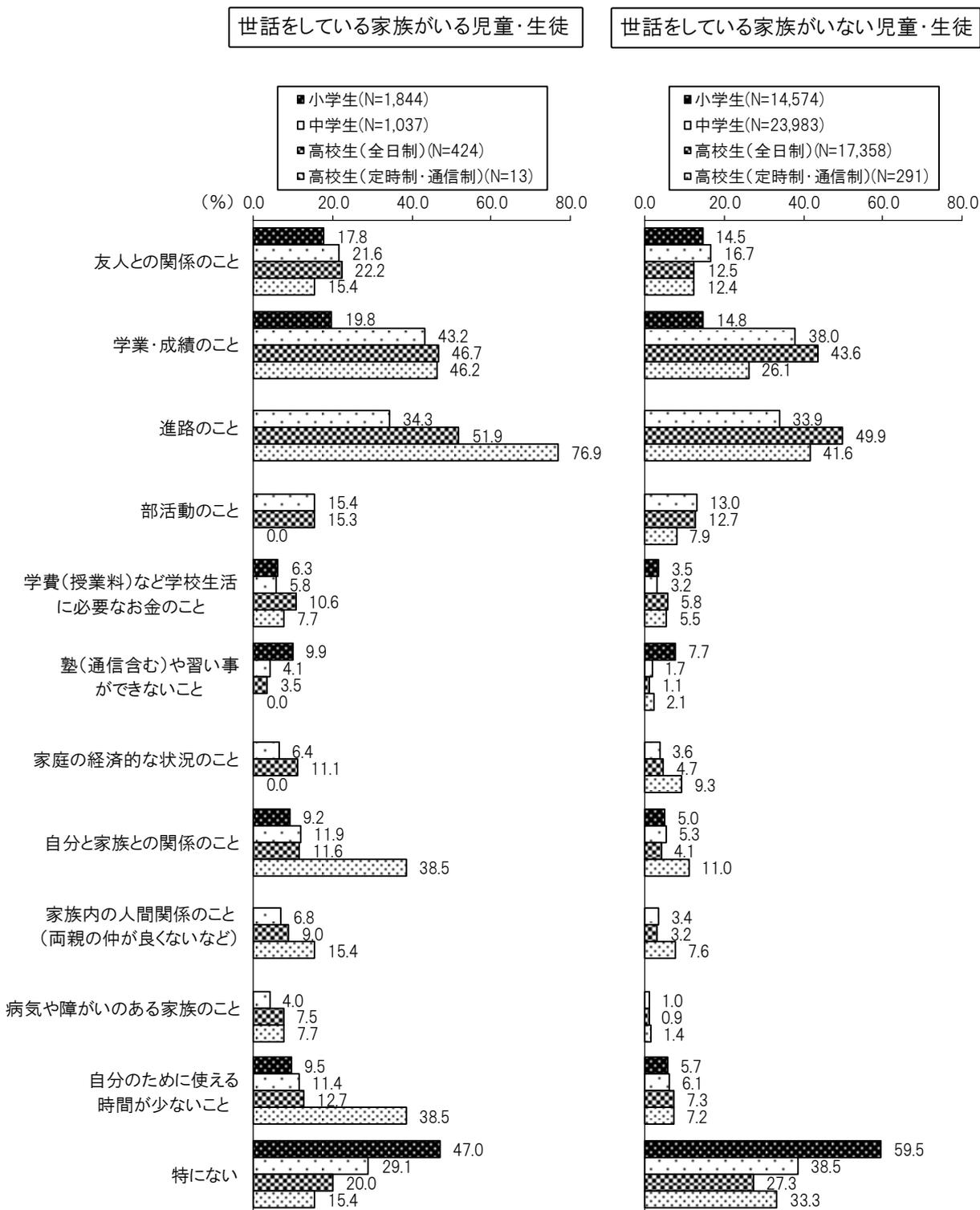
悩みや困っていることについては、小学生及び中学生では「学業・成績のこと」の割合が最も高く、次いで小学生では「友だちのこと」、中学生では「進路のこと」が続いている。高校生では「進路のこと」の割合が最も高く、次いで「学業・成績のこと」「友人との関係のこと」となっている。



注:「その他」「わからない」「答えたくない」については、表記から省略している。

小学生、中高生共に、世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、「友人との関係のこと」「学業・成績のこと」の割合が高くなっている。また、世話をしている家族が「いる」高校生（定時制・通信制）では、特に「進路のこと」「自分と家族との関係のこと」「自分のために使える時間が少ないこと」の割合が高くなっている。

<家族の世話の有無別>



注:小学生の選択肢は中高生と異なるため、回答があるもののみ掲載している。

平日の世話に費やす時間をみると、小学生では7時間以上で、7時間未満と比べて「家族のこと」の割合が高くなっている。中高生では7時間以上で割合の高い項目が多くみられ、7時間未満と比べて「部活動のこと」「自分と家族との関係のこと」などの割合が高くなっている。

ヤングケアラーの自覚別では、ヤングケアラーに「あてはまる」人で割合の高い項目が多くみられ、特に「進路のこと」の割合が高くなっている。

単位 (%)	友だちのこと	学校の成績のこと	習いごとのこと	家族のこと	生活やお金のこと	時間が少ないこと	自分のために使える時間	その他	特になし
--------	--------	----------	---------	-------	----------	----------	-------------	-----	------

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】									
3時間未満(N=1,014)	17.9	20.4	11.0	8.7	6.4	9.7	4.5	48.7	
3～7時間未満(N=394)	19.3	18.8	8.6	9.9	5.6	10.2	4.3	44.2	
7時間以上(N=144)	18.8	21.5	9.0	12.5	7.6	11.8	5.6	47.2	

単位 (%)	友人との関係のこと	学業・成績のこと	進路のこと	部活動のこと	学費(授業料)など学校生活に必要なお金のこと	塾(通信含む)や習い事がないこと	家庭の経済的な状況のこと	自分と家族との関係のこと	親の仲が良くないなど(両親の間の人間関係のこと)	病気や障がいのある家族のこと	自分のために使える時間が少ないこと	その他	特になし
--------	-----------	----------	-------	--------	------------------------	------------------	--------------	--------------	--------------------------	----------------	-------------------	-----	------

<平日の世話に費やす時間別>

【中高生】													
3時間未満(N=835)	21.0	44.0	39.9	14.0	6.5	2.8	7.1	9.0	6.1	4.3	10.5	3.0	28.7
3～7時間未満(N=314)	27.1	47.5	43.0	17.8	10.2	4.5	10.8	20.4	13.7	7.3	17.5	5.1	21.3
7時間以上(N=75)	26.7	46.7	44.0	22.7	10.7	12.0	12.0	26.7	9.3	10.7	14.7	5.3	13.3

<ヤングケアラーの自覚別>

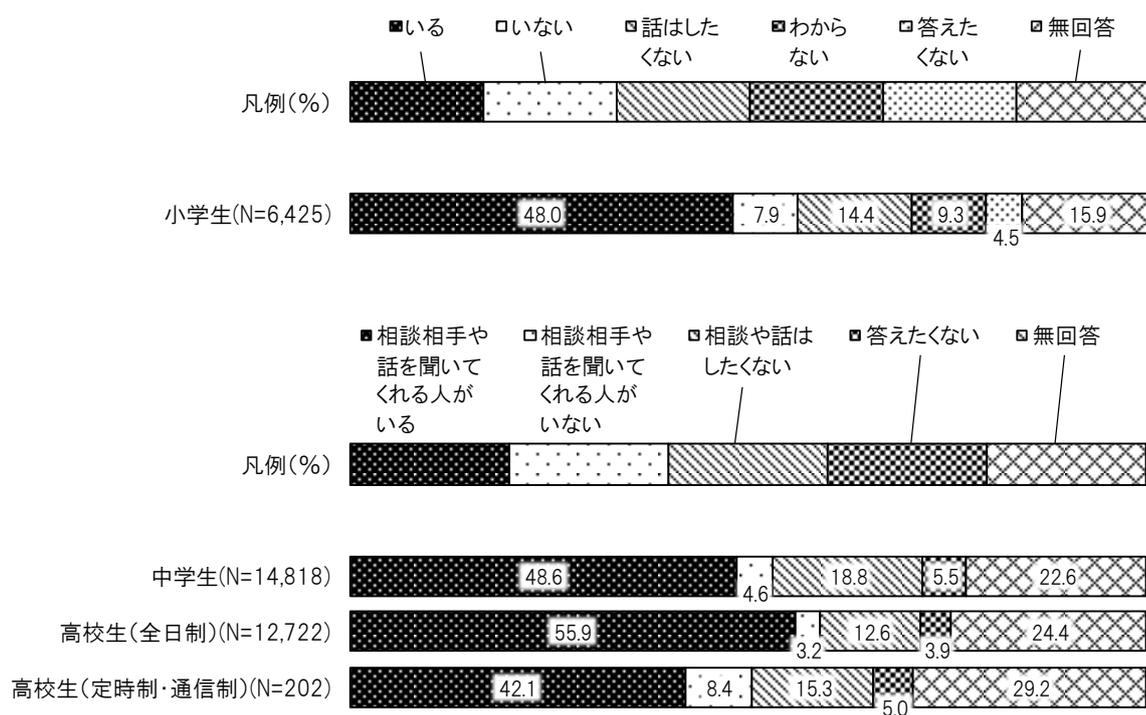
【中高生】													
あてはまる(N=211)	26.1	48.8	52.6	18.0	10.9	3.8	10.9	19.0	14.2	10.9	19.9	2.8	13.3
あてはまらない(N=677)	19.6	45.9	38.3	14.5	6.1	4.0	6.5	8.3	4.7	2.5	9.9	4.0	29.8
わからない(N=489)	23.5	41.3	37.6	14.9	7.4	3.5	8.8	14.7	8.2	6.1	12.3	3.9	27.4

8 相談相手の有無

【問 12 で「1 友人との関係のこと」～「12 その他」のいずれかを回答した方におたずねします】

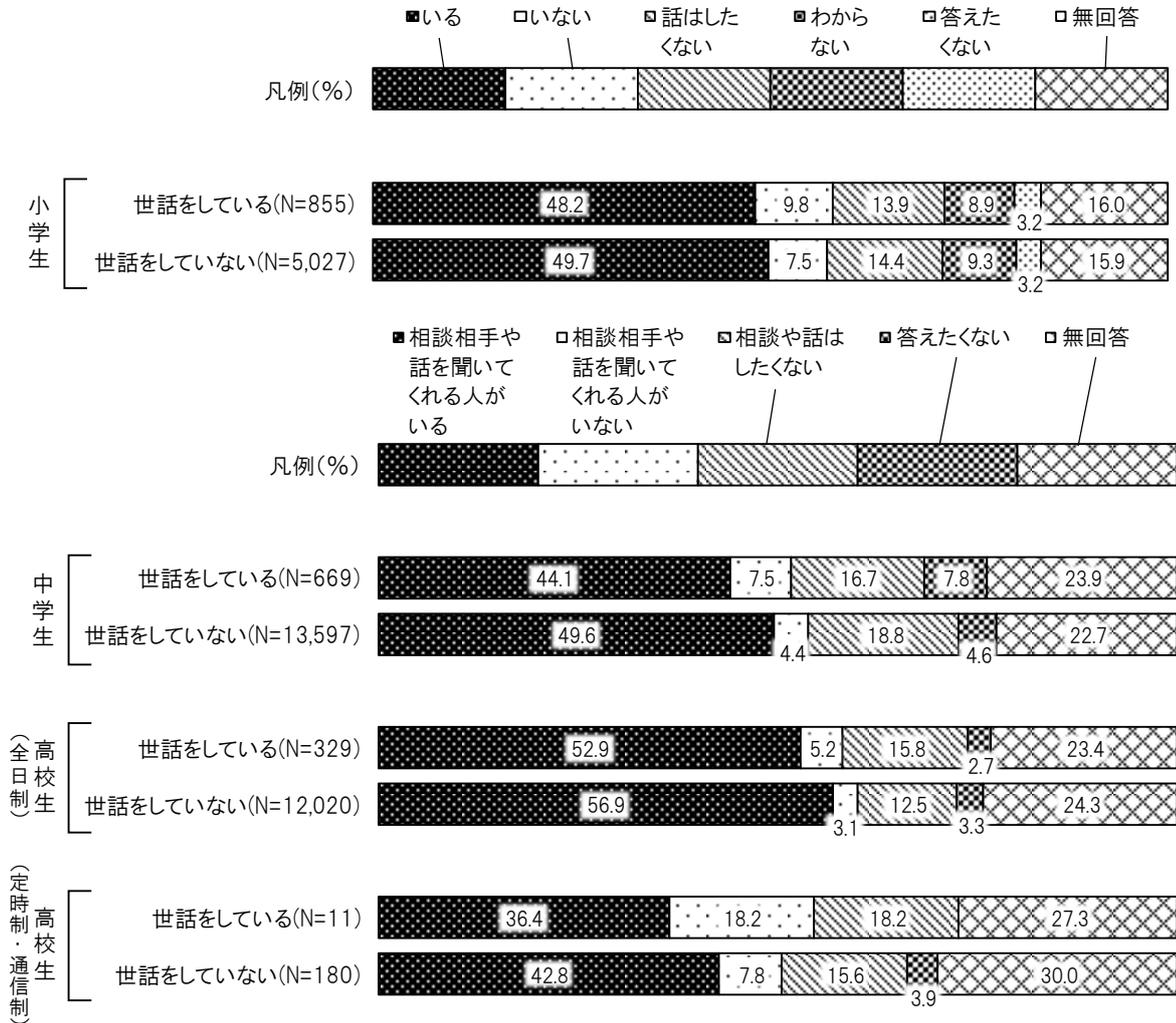
問 13 あなたは、悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれる人や話を聞いてくれる人がいますか。（○は1つ）

相談相手の有無については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、5～6割が「いる」と回答しており、高校生（定時制・通信制）では約4割が「いる」と回答している。



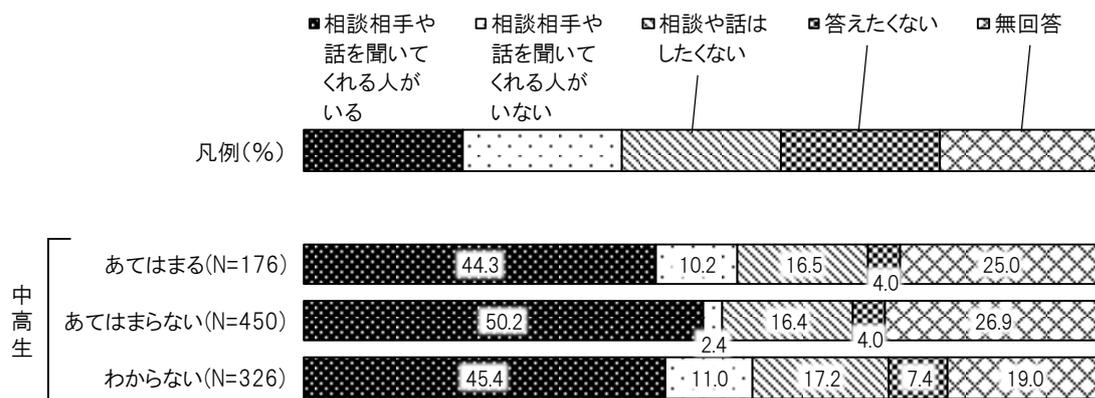
中高生では、世話をしている家族が「いる」人は「いない」人に比べて、相談相手が「いる」割合が低くなっている。

<家族の世話の有無別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「いない」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>

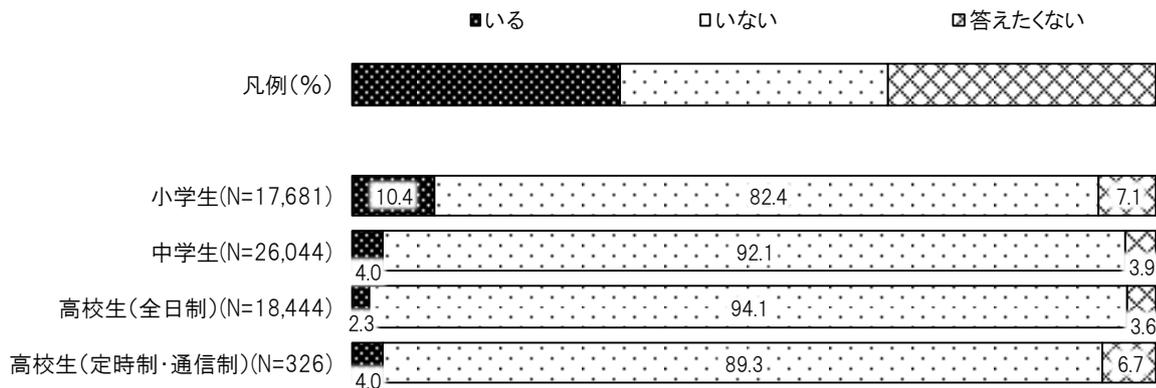


【2】家庭や家族のことについて

1 世話をしている家族の有無

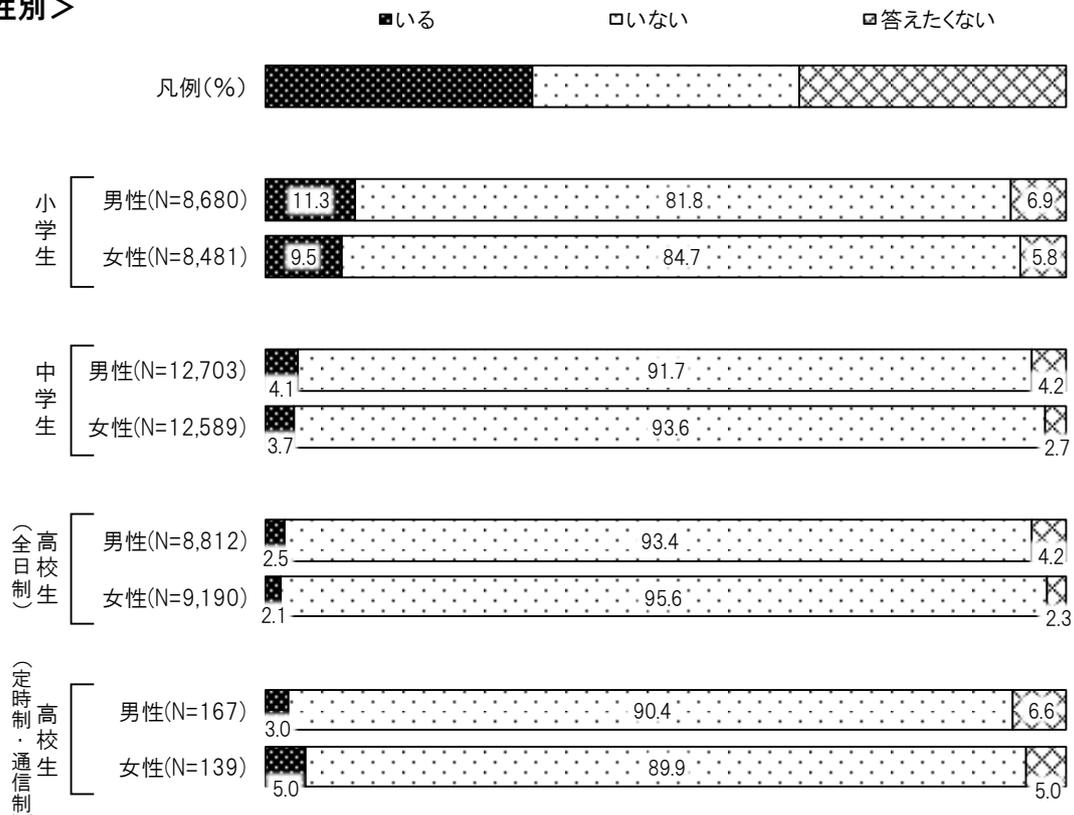
問 14 家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。「お世話」とは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などをすることです。（ちょっとした家事の手伝いなどは除きます。）（○は1つ）

世話をしている家族が「いる」割合は、小学生で10.4%、中学生で4.0%、高校生（全日制）で2.3%、高校生（定時制・通信制）で4.0%となっている。



小学生、中高生共に、性別では大きな差はみられない。

<性別>

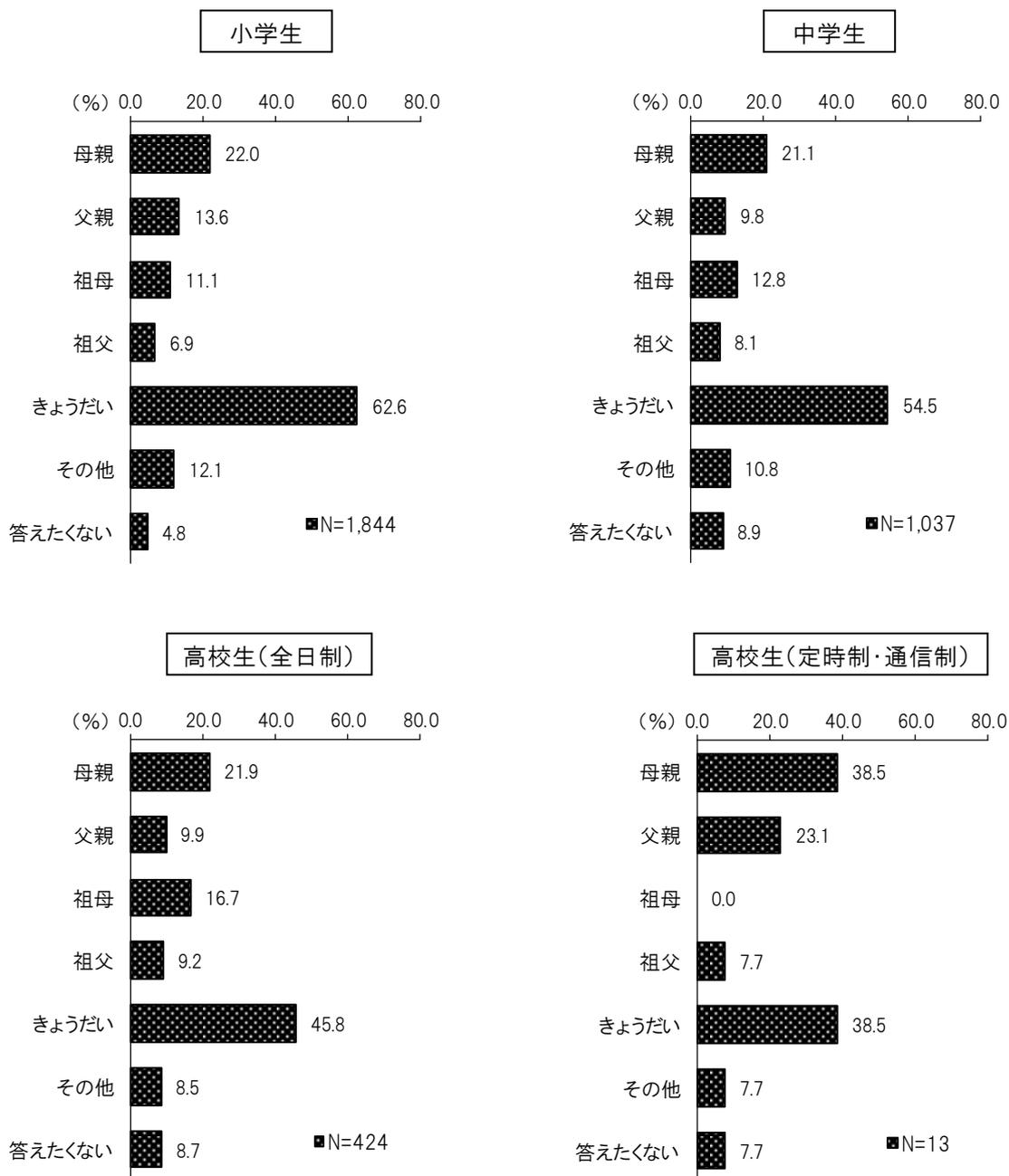


2 世話を必要としている家族

【問 14 で「1 いる」と回答した方におたずねします】

問 15 あなたのお世話を必要としている方は誰ですか。（あてはまる番号すべてに○）

世話を必要としている家族については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では約5～6割が「きょうだい」、約2割が「母親」となっている。高校生（定時制・通信制）では約4割が「母親」「きょうだい」、約2割が「父親」となっている。



小学生、中高生共に、男性は女性に比べ「母親」「父親」の割合が高く、女性は「きょうだい」の割合が男性を上回っている。

家族構成別でみると、小学生、中高生共に、二世帯世帯では、他の家族構成と比べて「きょうだい」の割合が高く、三世帯世帯では「祖母」「祖父」の割合が高くなっている。

単位 (%)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他	答えたくない
--------	----	----	----	----	-------	-----	--------

<性別>

【小学生】							
男性(N=985)	27.6	17.5	12.8	8.5	58.6	11.3	5.5
女性(N=809)	15.3	9.0	9.4	5.1	67.7	13.0	3.3
【中高生】							
男性(N=741)	27.1	13.8	14.2	9.2	44.8	10.1	10.0
女性(N=665)	15.5	6.3	13.8	7.5	59.2	9.9	7.2

<家族構成別>

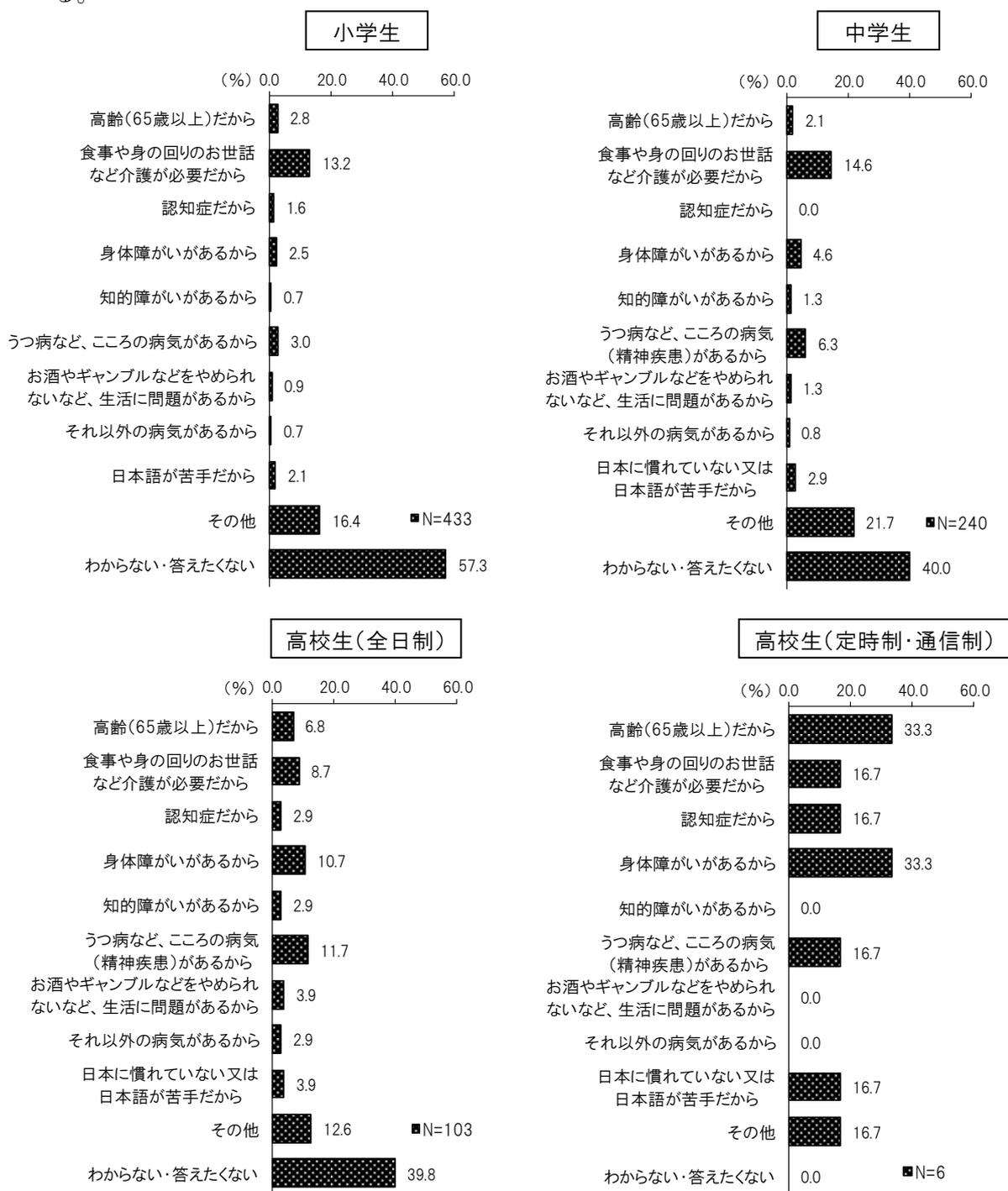
【小学生】							
二世帯世帯(N=1,262)	19.7	13.6	5.9	4.4	68.1	11.4	4.2
三世帯世帯(N=253)	26.1	18.6	27.3	16.6	56.9	11.1	4.7
ひとり親家庭(N=269)	27.1	8.2	18.6	8.2	46.5	15.2	4.5
【中高生】							
二世帯世帯(N=910)	21.8	12.1	7.9	4.8	59.9	9.5	8.2
三世帯世帯(N=218)	15.6	7.8	33.0	16.5	37.6	8.7	10.6
ひとり親家庭(N=289)	26.3	4.8	18.3	12.1	41.9	11.8	6.9
一人暮らし等(N=28)	10.7	7.1	17.9	21.4	28.6	28.6	14.3

3 世話をしている理由

問 16 あなたがお世話をしているのは、どのような理由ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

① 父母

父母を世話している理由については、小学生及び中学生では「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」の割合が最も高く、高校生（全日制）では「うつ病など、こころの病気（精神疾患）があるから」「身体障がいがあるから」、高校生（定時制・通信制）では「高齢（65歳以上）だから」「身体障がいがあるから」の割合がそれぞれ高くなっている。



小学生、中高生共に、身体的にきついと感じている人では「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」の割合が高く、中高生で精神的にきついと感じている人では「うつ病など、こころの病気（精神疾患）があるから」の割合が高くなっている。

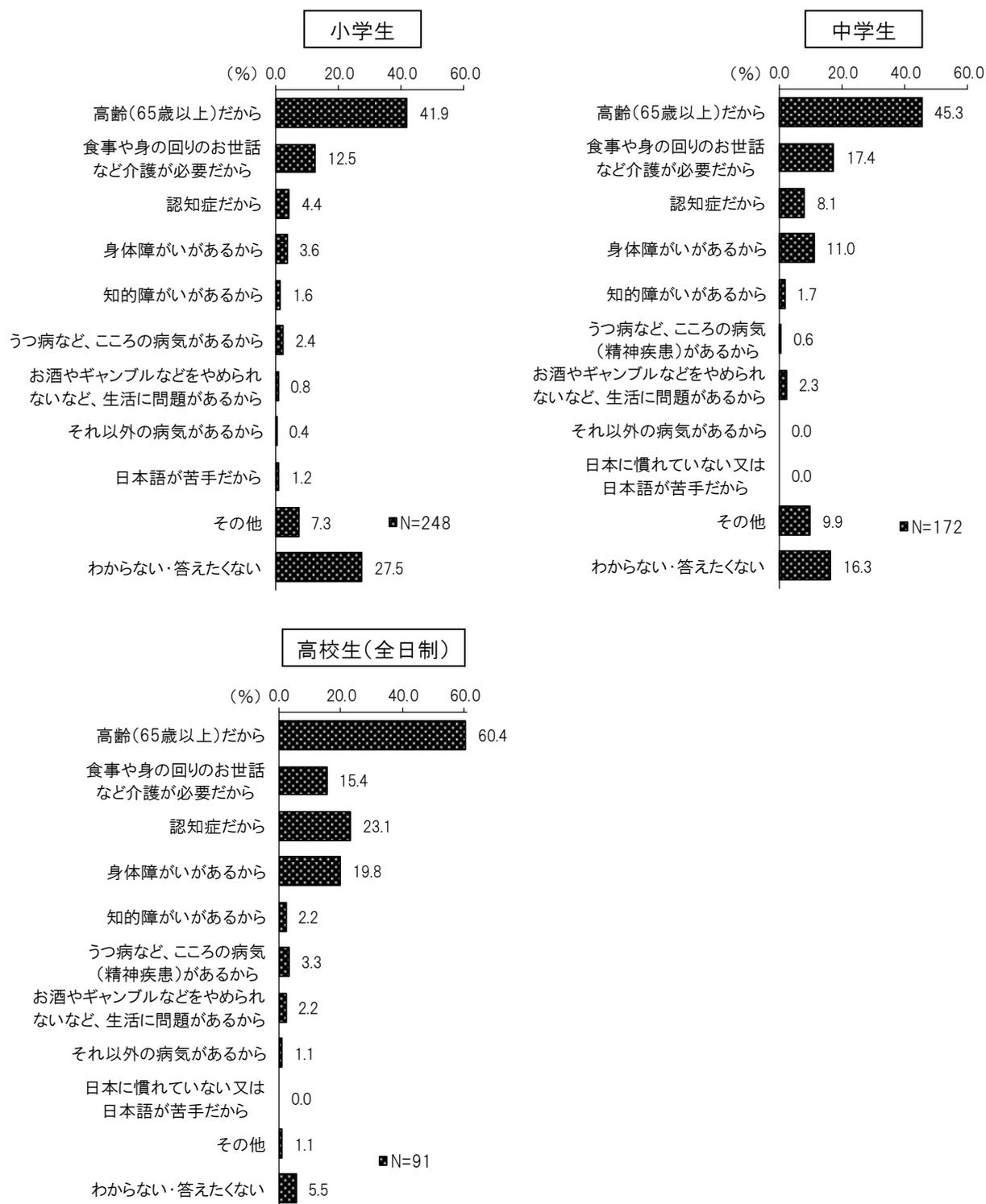
単位 (%)	高齢（65歳以上）だから	食事や身の回りのお世話など介護が必要だから	認知症だから	身体障がいがあるから	知的障がいがあるから	うつ病など、こころの病気（精神疾患）があるから	から	お酒やギャンブルなどをやめられないなど、生活に問題があるから	それ以外の病気があるから	が苦手だから	日本に慣れていない又は日本語	その他	わからない	答えたくない
--------	--------------	-----------------------	--------	------------	------------	-------------------------	----	--------------------------------	--------------	--------	----------------	-----	-------	--------

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】													
体力の面で大変(N=77)	5.2	22.1	2.6	6.5	2.6	9.1	1.3	2.6	2.6	22.1	35.1	6.5	
気持ちの面で大変(N=68)	7.4	19.1	4.4	5.9	2.9	8.8	2.9	2.9	5.9	17.6	35.3	5.9	
時間の余裕がない(N=54)	3.7	16.7	1.9	5.6	5.6	13.0	5.6	1.9	5.6	33.3	37.0	3.7	
大変さは感じていない(N=140)	3.6	15.0	1.4	4.3	1.4	2.1	0.7	0.7	2.1	22.1	37.1	12.1	
【中高生】													
身体的にきつい(N=46)	15.2	23.9	6.5	4.3	2.2	10.9	2.2	4.3	2.2	26.1	19.6	2.2	
精神的にきつい(N=56)	7.1	14.3	3.6	8.9	3.6	21.4	7.1	7.1	5.4	16.1	8.9	5.4	
時間的余裕がない(N=51)	2.0	19.6	2.0	11.8	3.9	9.8	3.9	2.0	5.9	25.5	17.6	2.0	
きつさは感じていない(N=125)	1.6	11.2	0.8	8.0	2.4	8.0	0.8	0.8	4.8	28.8	24.0	8.0	

② 祖父母

祖父母を世話している理由については、小学生、中高生共に「高齢（65歳以上）だから」の割合が最も高く、次いで小学生及び中学生では「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」、高校生（全日制）では「認知症だから」「身体障がいがあるから」の割合が高くなっている。



注: 高校生(定時制・通信制)については、回答者はみられなかった。

小学生、中高生共に、精神的にきついと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」「認知症だから」の割合が高くなっている。

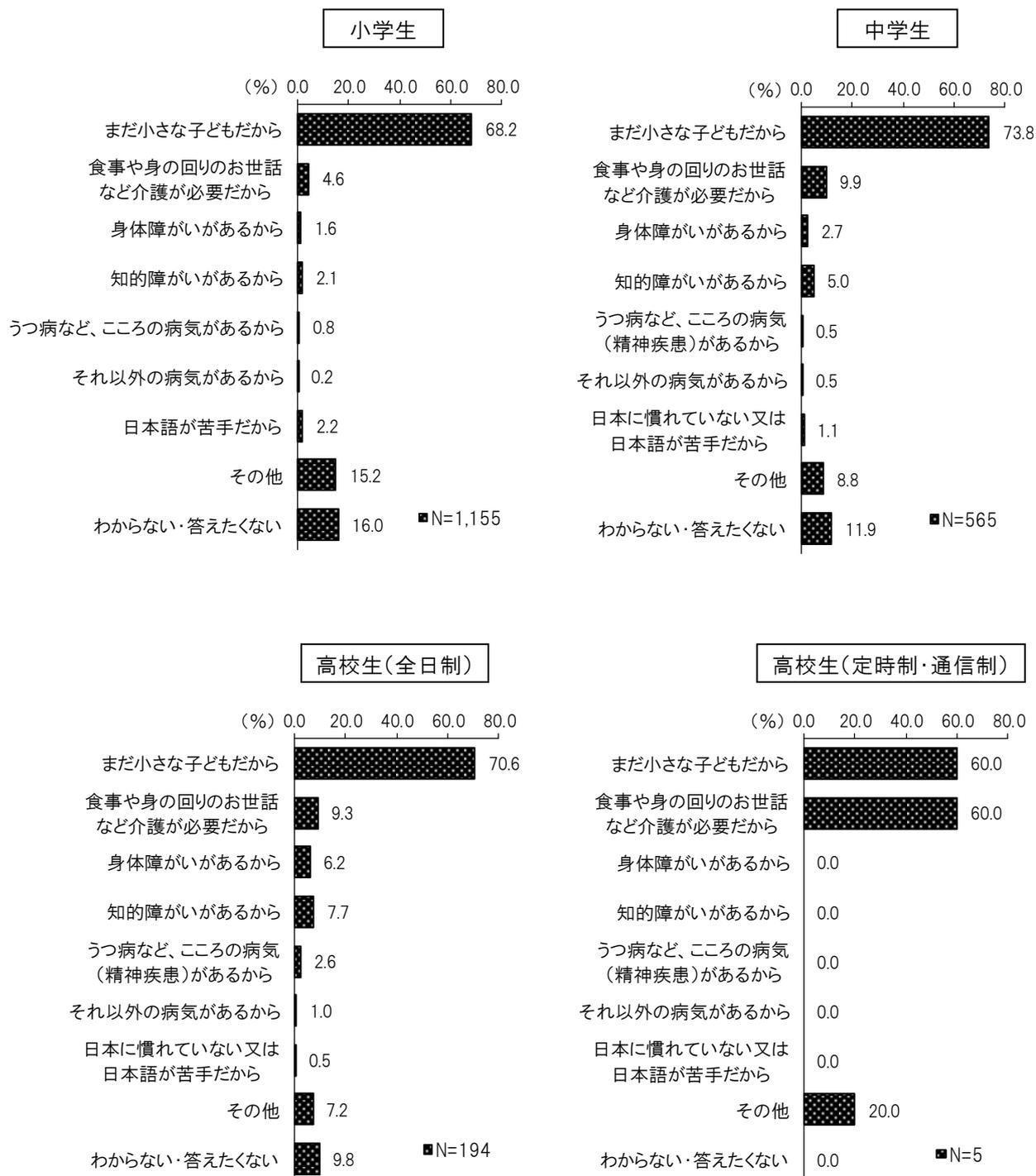
単位 (%)	高齢（65歳以上）だから	食事や身の回りのお世話など介護が必要だから	認知症だから	身体障がいがあるから	知的障がいがあるから	うつ病など、こころの病気（精神疾患）があるから	お酒やギャンブルなどをやめられないなど、生活に問題があるから	それ以外の病気があるから	日本に慣れていない又は日本語が苦手だから	その他	わからない	答えたくない
--------	--------------	-----------------------	--------	------------	------------	-------------------------	--------------------------------	--------------	----------------------	-----	-------	--------

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】												
体力の面で大変(N=46)	39.1	15.2	8.7	6.5	6.5	8.7	4.3	2.2	4.3	15.2	13.0	0.0
気持ちの面で大変(N=40)	45.0	25.0	12.5	5.0	2.5	5.0	5.0	2.5	2.5	7.5	20.0	2.5
時間の余裕がない(N=34)	55.9	17.6	5.9	2.9	8.8	5.9	2.9	2.9	5.9	20.6	11.8	5.9
大変さは感じていない(N=97)	46.4	9.3	1.0	4.1	2.1	2.1	1.0	1.0	1.0	7.2	12.4	5.2
【中高生】												
身体的にきつい(N=22)	36.4	13.6	13.6	22.7	9.1	4.5	9.1	4.5	0.0	9.1	9.1	13.6
精神的にきつい(N=42)	57.1	28.6	35.7	28.6	7.1	7.1	2.4	2.4	0.0	7.1	2.4	7.1
時間的余裕がない(N=44)	47.7	22.7	15.9	22.7	4.5	4.5	9.1	2.3	0.0	2.3	13.6	4.5
きつさは感じていない(N=132)	54.5	16.7	12.1	12.1	2.3	0.0	0.8	0.0	0.0	10.6	4.5	0.8

③ きょうだい

きょうだいを世話している理由については、小学生、中高生共に「まだ小さな子どもだから」の割合が最も高く、次いで中学生及び高校生（全日制）では「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」「知的障がいがあるから」が続いている。



中高生では、身体的にきつと感じている人で、他のきつきを感じている人と比べて「食事や身の回りのお世話など介護が必要だから」の割合が高くなっている。

単位 (%)	まだ小さな子どもだから	食事や身の回りのお世話など介護が必要だから	身体障がいがあるから	知的障がいがあるから	うつ病など、こころの病気（精神疾患）があるから	それ以外の病気があるから	日本に慣れていない又は日本語が苦手だから	その他	わからない	答えたくない
--------	-------------	-----------------------	------------	------------	-------------------------	--------------	----------------------	-----	-------	--------

<世話をすることのきつき別>

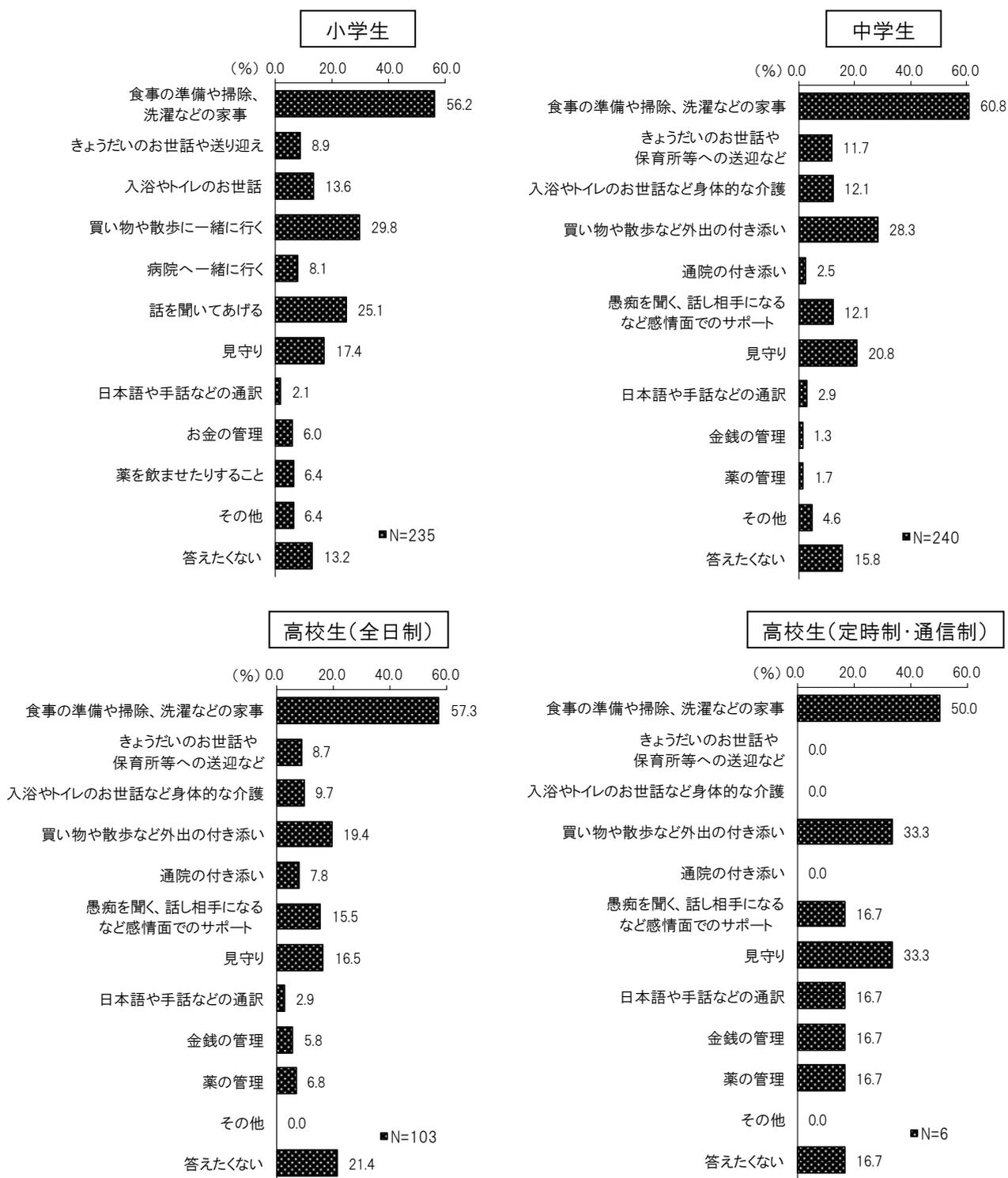
【小学生】										
体力の面で大変(N=208)	77.4	7.2	2.4	1.9	1.4	0.5	2.9	13.0	6.7	3.4
気持ちの面で大変(N=205)	71.7	8.3	2.4	2.9	2.4	0.5	6.3	18.0	6.3	2.0
時間の余裕がない(N=201)	73.1	6.5	2.0	1.5	2.0	0.5	5.5	15.9	9.0	2.5
大変さは感じていない(N=550)	70.4	4.2	2.0	3.1	0.5	0.4	1.6	15.8	10.4	3.3
【中高生】										
身体的にきつい(N=74)	67.6	29.7	6.8	13.5	5.4	4.1	2.7	17.6	6.8	0.0
精神的にきつい(N=86)	68.6	23.3	4.7	17.4	3.5	3.5	5.8	16.3	4.7	1.2
時間的余裕がない(N=107)	72.0	17.8	4.7	9.3	3.7	2.8	2.8	15.0	10.3	0.0
きつきは感じていない(N=467)	77.3	8.4	3.9	4.9	0.9	0.6	0.2	7.5	6.2	1.1

4 世話の内容

問 17 あなたが行っているお世話の内容をお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

① 父母

父母の世話の内容については、小学生、中高生共に「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」の割合が最も高く、次いで小学生では「買い物や散歩に一緒に行く」「話を聞いてあげる」、中高生では「買い物や散歩など外出の付き添い」「見守り」が続いている。



性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」「買い物や散歩など外出の付き添い」「愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、小学生では三世帯世帯、中高生では二世帯世帯で、他の家族構成と比べて「買い物や散歩など外出の付き添い」「見守り」の割合が高くなっている。

世話をすることのきつさ別では、小学生、中高生共に、「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」にきつさを感じている割合が最も高く、精神的にきつと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート」の割合が高くなっている。

単位 (%)	食事の準備や掃除、洗濯など	きょうだいのお世話や保育	身体的な介護	入浴やトイレのお世話など	買い物や散歩など外出の付き添い	通院の付き添い	愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート	見守り	日本語や手話などの通訳	金銭の管理	薬の管理	その他	答えたくない
--------	---------------	--------------	--------	--------------	-----------------	---------	--------------------------	-----	-------------	-------	------	-----	--------

<性別>

【小学生】													
男性(N=292)	54.5	12.7	18.5	31.8	10.3	28.8	23.3	1.0	7.5	6.5	3.8	16.8	
女性(N=132)	66.7	10.6	12.9	37.9	8.3	33.3	19.7	2.3	4.5	7.6	9.1	6.8	
【中高生】													
男性(N=223)	55.6	6.3	11.7	21.5	2.7	5.8	16.6	1.8	2.7	1.8	4.0	19.7	
女性(N=113)	65.5	18.6	10.6	31.0	5.3	23.9	22.1	5.3	2.7	6.2	1.8	14.2	

<家族構成別>

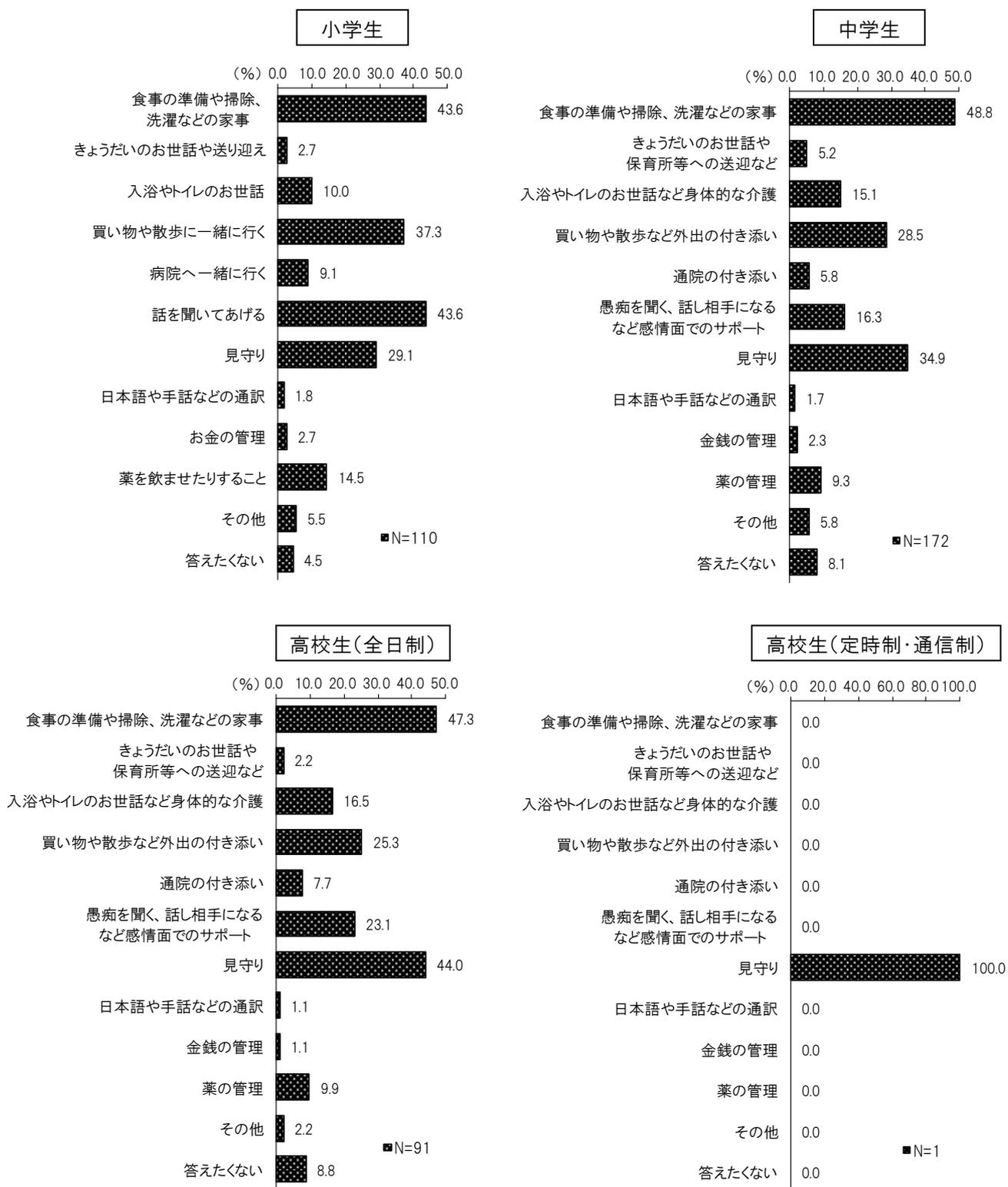
【小学生】													
二世帯世帯(N=262)	61.1	11.8	17.9	33.2	7.3	29.4	19.8	1.5	6.5	6.9	4.2	13.4	
三世帯世帯(N=69)	60.9	14.5	18.8	40.6	14.5	33.3	27.5	2.9	8.7	8.7	7.2	15.9	
ひとり親家庭(N=84)	50.0	8.3	11.9	28.6	13.1	28.6	22.6	0.0	7.1	6.0	7.1	13.1	
【中高生】													
二世帯世帯(N=214)	61.7	11.2	13.6	28.5	2.8	12.1	22.0	3.7	1.4	2.8	3.7	15.9	
三世帯世帯(N=35)	42.9	5.7	14.3	17.1	8.6	11.4	17.1	5.7	5.7	5.7	2.9	25.7	
ひとり親家庭(N=89)	60.7	9.0	5.6	22.5	5.6	16.9	15.7	1.1	5.6	3.4	2.2	16.9	

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】													
体力の面で大変(N=77)	67.5	19.5	27.3	42.9	13.0	41.6	37.7	2.6	9.1	10.4	3.9	3.9	
気持ちの面で大変(N=68)	75.0	20.6	26.5	45.6	11.8	47.1	30.9	4.4	10.3	10.3	4.4	2.9	
時間の余裕がない(N=54)	74.1	20.4	25.9	37.0	18.5	38.9	38.9	5.6	11.1	14.8	7.4	0.0	
大変さは感じていない(N=140)	67.1	12.1	18.6	38.6	9.3	30.7	22.9	2.1	5.0	8.6	7.9	5.7	
【中高生】													
身体的にきつい(N=46)	71.7	21.7	19.6	32.6	6.5	19.6	28.3	0.0	2.2	6.5	4.3	8.7	
精神的にきつい(N=56)	64.3	14.3	14.3	25.0	10.7	32.1	33.9	5.4	3.6	3.6	3.6	12.5	
時間的余裕がない(N=51)	70.6	21.6	5.9	27.5	7.8	19.6	23.5	3.9	2.0	7.8	5.9	5.9	
きつさは感じていない(N=125)	66.4	10.4	16.8	26.4	4.8	9.6	20.8	4.0	2.4	4.8	2.4	7.2	

② 祖父母

祖父母の世話の内容については、小学生では「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」「話を聞いてあげる」の割合が最も高く、次いで「買い物や散歩に一緒に行く」となっている。中学生及び高校生（全日制）では「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」の割合が最も高く、次いで「見守り」「買い物や散歩など外出の付き添い」の順となっている。



性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」「買い物や散歩など外出の付き添い」「愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、小学生、中高生共に、三世帯世帯では、他の家族構成と比べて「愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート」「見守り」の割合が高くなっている。

世話をすることのきつさ別では、小学生で時間の余裕がないと感じている人や中高生で精神的にきつと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「見守り」の割合が高くなっている。

単位 (%)	食事の準備や掃除、洗濯などの家事	きょうだいのお世話や保育所等への送迎など	身体的な介護	入浴やトイレのお世話など	きつさ	買い物や散歩など外出の付き添い	通院の付き添い	愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート	見守り	日本語や手話などの通訳	金銭の管理	薬の管理	その他	答えたくない
--------	------------------	----------------------	--------	--------------	-----	-----------------	---------	--------------------------	-----	-------------	-------	------	-----	--------

<性別>

【小学生】														
男性(N=151)	50.3	11.9	16.6	37.1	12.6	37.7	33.8	2.6	8.6	11.9	4.6	13.2		
女性(N=94)	55.3	9.6	12.8	43.6	9.6	45.7	33.0	1.1	1.1	12.8	4.3	3.2		
【中高生】														
男性(N=136)	41.9	3.7	14.0	22.1	5.9	12.5	35.3	0.0	2.2	7.4	4.4	10.3		
女性(N=117)	56.4	5.1	17.9	33.3	6.8	23.9	41.0	2.6	0.9	12.8	3.4	6.0		

<家族構成別>

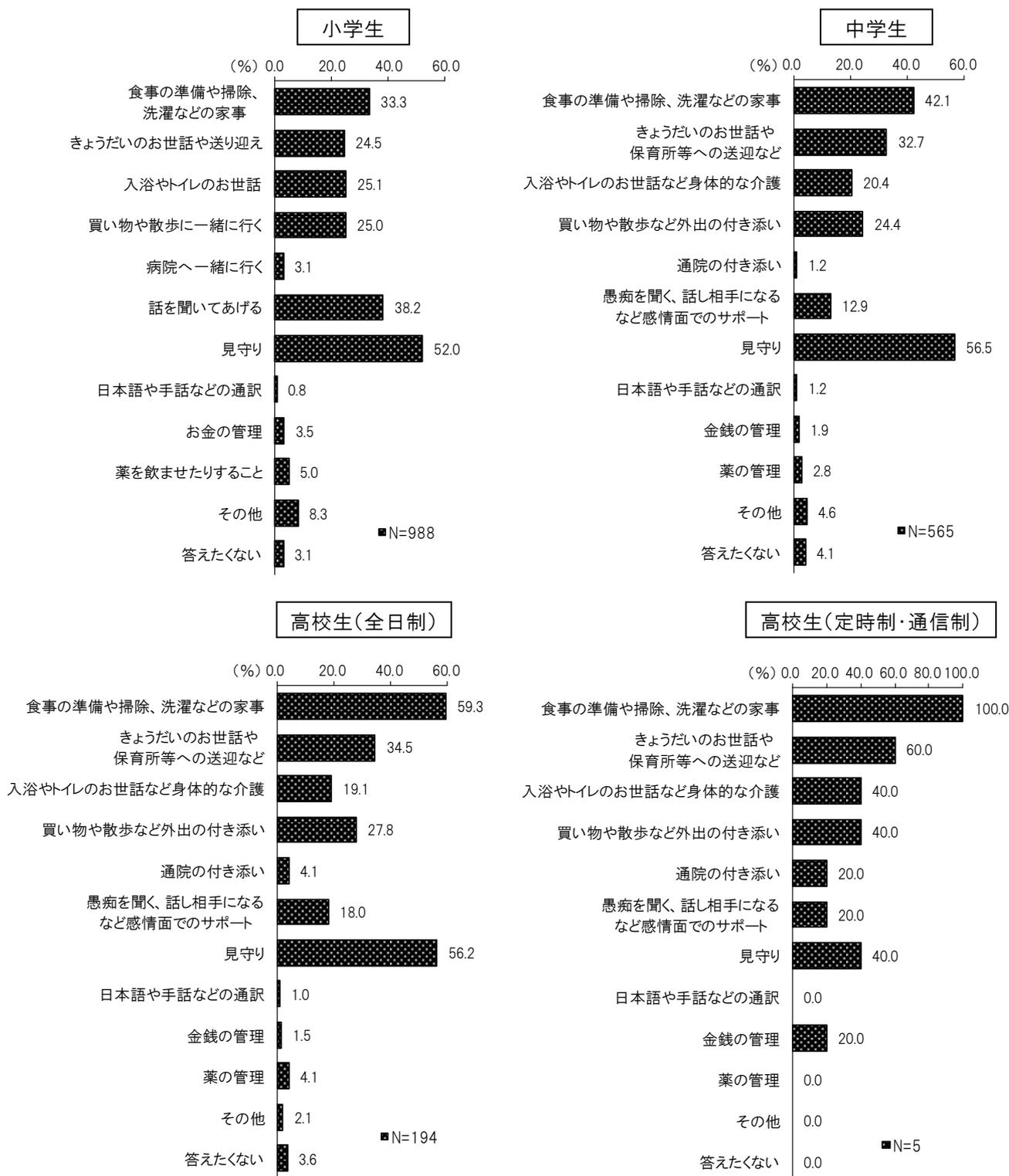
【小学生】														
二世帯世帯(N=96)	51.0	10.4	13.5	41.7	9.4	40.6	30.2	3.1	7.3	14.6	5.2	9.4		
三世帯世帯(N=84)	53.6	11.9	19.0	35.7	9.5	44.0	38.1	1.2	6.0	10.7	4.8	10.7		
ひとり親家庭(N=56)	53.6	7.1	10.7	39.3	16.1	32.1	30.4	1.8	1.8	7.1	3.6	8.9		
【中高生】														
二世帯世帯(N=84)	59.5	7.1	13.1	28.6	3.6	13.1	31.0	0.0	2.4	3.6	3.6	7.1		
三世帯世帯(N=93)	35.5	1.1	15.1	20.4	5.4	26.9	47.3	3.2	3.2	11.8	5.4	7.5		
ひとり親家庭(N=73)	50.7	4.1	20.5	31.5	9.6	9.6	34.2	1.4	0.0	11.0	5.5	12.3		

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】														
体力の面で大変(N=46)	60.9	17.4	34.8	37.0	13.0	45.7	39.1	6.5	8.7	15.2	4.3	8.7		
気持ちの面で大変(N=40)	70.0	7.5	32.5	45.0	10.0	52.5	35.0	2.5	7.5	20.0	5.0	5.0		
時間の余裕がない(N=34)	64.7	32.4	32.4	32.4	14.7	52.9	52.9	5.9	5.9	20.6	2.9	2.9		
大変さは感じていない(N=97)	50.5	6.2	10.3	43.3	12.4	48.5	35.1	1.0	6.2	9.3	6.2	2.1		
【中高生】														
身体的にきつい(N=22)	59.1	9.1	27.3	31.8	9.1	27.3	36.4	4.5	4.5	22.7	4.5	4.5		
精神的にきつい(N=42)	52.4	7.1	21.4	26.2	11.9	33.3	52.4	4.8	4.8	16.7	7.1	4.8		
時間的余裕がない(N=44)	61.4	6.8	22.7	38.6	15.9	29.5	36.4	4.5	2.3	20.5	0.0	4.5		
きつさは感じていない(N=132)	46.2	2.3	15.2	28.8	3.8	19.7	40.2	1.5	0.8	6.8	6.8	5.3		

③ きょうだい

きょうだいの世話の内容については、小学生及び中学生では「見守り」の割合が最も高く、次いで小学生では「話を聞いてあげる」、中学生では「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」が続いている。高校生（全日制）では「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」の割合が最も高く、次いで「見守り」「きょうだいのお世話や保育所等への送迎など」となっている。



性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」「きょうだいのお世話や保育所等への送迎など」「買い物や散歩など外出の付き添い」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、ひとり親家庭では、他の家族構成と比べて小学生で「買い物や散歩など外出の付き添い」、中高生で「食事の準備や掃除、洗濯などの家事」の割合が高くなっている。

世話をすることのきつさ別では、小学生、中高生共に、身体的にきつと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「買い物や散歩など外出の付き添い」「見守り」の割合が高くなっている。

単位 (%)	食事の準備や掃除、洗濯など	きょうだいのお世話や保育所等への送迎など	身体的な介護	入浴やトイレのお世話など	買い物や散歩など外出の付き添い	通院の付き添い	愚痴を聞く、話し相手になるなど感情面でのサポート	見守り	日本語や手話などの通訳	金銭の管理	薬の管理	その他	答えたくない
--------	---------------	----------------------	--------	--------------	-----------------	---------	--------------------------	-----	-------------	-------	------	-----	--------

<性別>

【小学生】													
男性(N=577)	32.9	21.5	22.0	22.7	3.8	38.6	51.5	0.5	4.5	4.5	9.4	6.4	
女性(N=548)	40.0	26.6	27.7	31.0	4.0	38.1	48.2	1.1	3.3	6.8	7.8	2.2	
【中高生】													
男性(N=332)	39.8	22.9	20.5	20.8	1.2	9.6	55.7	0.9	1.2	2.4	4.2	5.1	
女性(N=394)	52.0	41.6	18.8	28.9	2.5	17.5	54.6	1.0	2.3	3.6	3.8	3.3	

<家族構成別>

【小学生】													
二世帯世帯(N=859)	35.5	25.8	24.8	26.3	3.6	39.1	49.5	0.7	3.7	5.5	9.2	4.1	
三世帯世帯(N=144)	41.0	22.9	24.3	22.9	4.2	40.3	51.4	1.4	6.3	9.0	7.6	5.6	
ひとり親家庭(N=125)	36.8	17.6	28.0	32.8	5.6	39.2	54.4	2.4	5.6	3.2	6.4	4.0	
【中高生】													
二世帯世帯(N=545)	46.2	34.9	20.4	25.5	2.0	12.7	55.0	1.1	1.3	1.8	4.2	3.3	
三世帯世帯(N=82)	28.0	24.4	20.7	24.4	3.7	12.2	63.4	0.0	3.7	8.5	3.7	7.3	
ひとり親家庭(N=121)	61.2	33.1	18.2	22.3	0.0	21.5	57.0	0.0	3.3	3.3	3.3	4.1	

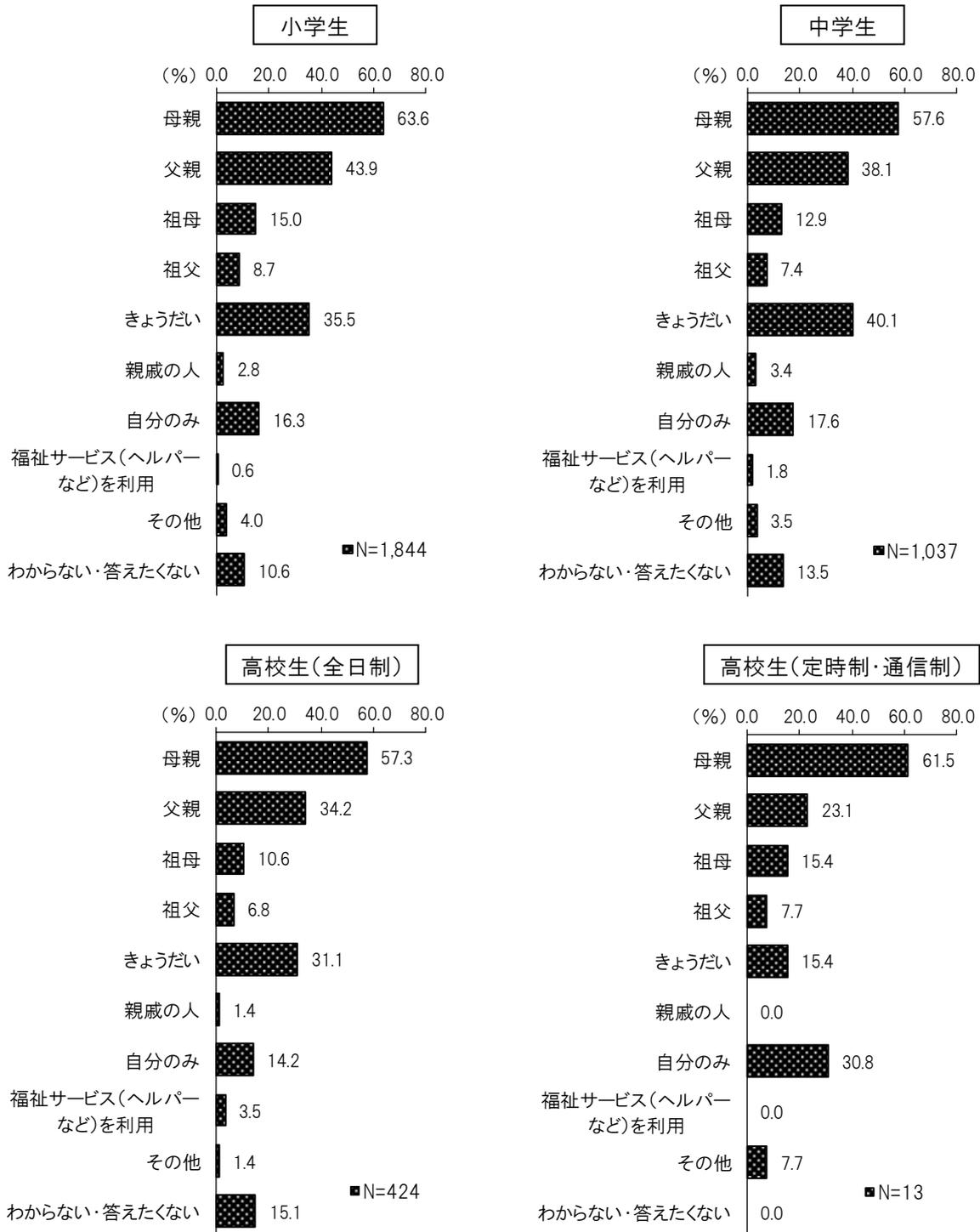
<世話をすることのきつさ別>

【小学生】													
体力の面で大変(N=208)	47.1	30.8	33.2	32.2	8.2	46.6	60.1	1.9	4.8	9.1	9.1	2.4	
気持ちの面で大変(N=205)	44.9	33.7	31.7	30.7	5.9	51.2	56.6	2.9	6.8	8.8	8.3	1.0	
時間の余裕がない(N=201)	47.8	34.3	33.8	31.3	7.0	49.3	58.7	3.0	8.0	11.4	7.5	1.0	
大変さは感じていない(N=550)	32.2	22.4	25.1	25.6	2.7	36.9	53.1	0.5	3.3	5.1	8.7	2.5	
【中高生】													
身体的にきつい(N=74)	63.5	48.6	37.8	36.5	2.7	33.8	67.6	2.7	4.1	9.5	2.7	1.4	
精神的にきつい(N=86)	62.8	45.3	36.0	27.9	2.3	36.0	65.1	3.5	3.5	8.1	1.2	3.5	
時間的余裕がない(N=107)	60.7	47.7	23.4	30.8	2.8	28.0	58.9	2.8	3.7	7.5	0.9	2.8	
きつさは感じていない(N=467)	42.8	32.5	19.3	26.3	2.4	10.5	58.2	1.1	1.7	2.4	5.1	2.1	

5 世話を一緒にしている人

問 18 お世話は誰と一緒にしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

世話を一緒にしている人については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、5～6割が「母親」、3～4割が「父親」「きょうだい」、約2割が「自分のみ」となっている。高校生（定時制・通信制）では、約3割が「自分のみ」となっている。



性別では、小学生、中高生共に、男性は女性に比べ「父親」の割合が高く、女性は「母親」「祖母」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、二世帯世帯では、他の家族構成と比べて小学生で「父親」、中高生で「きょうだい」と一緒に割合が高く、三世帯世帯では「祖母」「祖父」と一緒に割合が高くなっている。

世話を必要としている家族別では、小学生、中高生共に、きょうだいで、他の世話を必要としている家族と比べて「母親」「父親」と一緒に、複数人で「祖母」「祖父」「きょうだい」と一緒に割合が高くなっている。

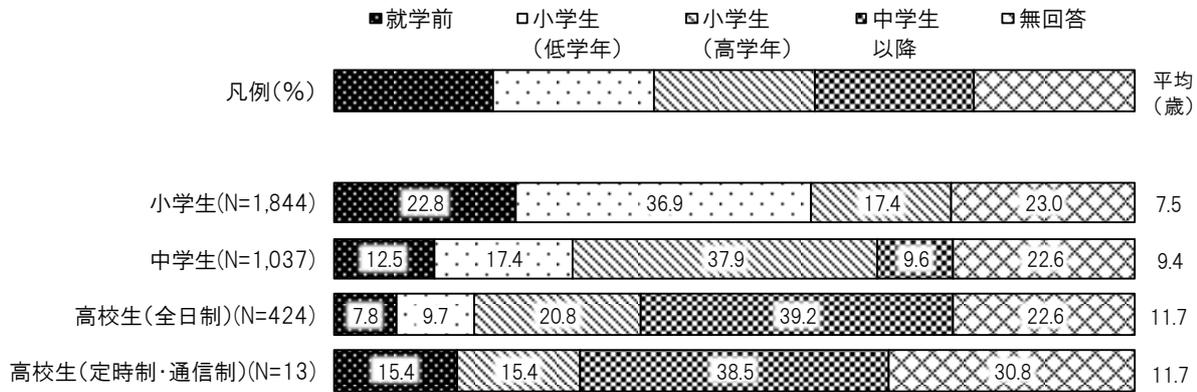
ヤングケアラーの自覚別では、ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「祖母」「自分のみ」の割合が高くなっている。

単位 (%)	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	親戚の人	自分のみ	福祉サービス(ヘルパーなど)を利用	その他	わからない	答えたくない
<性別>											
【小学生】											
男性(N=985)	63.0	44.9	14.3	9.9	35.2	2.9	15.5	0.5	4.2	6.8	5.2
女性(N=809)	64.5	42.9	16.1	7.2	35.8	2.5	17.3	0.5	3.7	5.7	2.7
【中高生】											
男性(N=741)	56.0	38.6	11.7	7.8	36.6	3.2	16.2	1.3	2.7	10.3	5.1
女性(N=665)	60.2	35.6	13.1	6.9	37.9	2.4	16.8	3.5	3.2	7.8	4.1
<家族構成別>											
【小学生】											
二世帯世帯(N=1,262)	66.5	52.2	10.6	6.2	36.6	2.6	16.6	0.4	3.0	5.9	3.6
三世帯世帯(N=253)	61.3	40.7	30.0	18.6	36.4	4.0	18.2	0.4	5.1	8.3	4.0
ひとり親家庭(N=269)	56.9	12.3	21.2	10.0	31.6	2.6	12.6	1.9	5.2	7.4	4.8
【中高生】											
二世帯世帯(N=910)	60.3	45.8	7.8	5.2	40.7	1.9	15.8	1.1	3.0	8.4	4.3
三世帯世帯(N=218)	61.9	46.8	25.7	15.1	34.9	6.4	15.1	6.0	2.3	10.6	4.6
ひとり親家庭(N=289)	51.9	6.2	15.9	8.3	32.2	2.8	20.4	2.8	2.4	8.0	5.2
一人暮らし等(N=28)	17.9	7.1	17.9	7.1	7.1	0.0	28.6	7.1	10.7	25.0	3.6
<世話を必要としている家族別>											
【小学生】											
父母(N=235)	51.1	34.0	3.4	3.8	26.8	0.9	17.9	0.4	2.1	11.5	4.3
祖父母(N=110)	51.8	25.5	18.2	6.4	24.5	7.3	19.1	3.6	4.5	2.7	5.5
きょうだい(N=988)	72.0	51.2	16.1	9.2	38.0	2.9	17.6	0.2	2.5	2.8	1.3
複数人(N=250)	58.4	40.8	20.4	14.0	44.0	2.4	16.8	0.8	3.2	13.2	4.4
【中高生】											
父母(N=219)	36.1	21.9	3.7	2.3	27.4	0.5	22.4	1.4	1.8	10.0	6.4
祖父母(N=187)	69.5	35.8	14.4	10.7	32.6	5.9	14.4	10.2	3.7	4.3	0.0
きょうだい(N=659)	71.6	48.7	14.4	7.7	45.2	1.8	17.0	0.2	1.5	3.0	1.4
複数人(N=152)	45.4	29.6	17.8	11.8	37.5	5.3	22.4	3.3	2.0	13.2	5.9
<ヤングケアラーの自覚別>											
【中高生】											
あてはまる(N=211)	60.2	35.1	17.5	8.5	37.9	4.3	22.3	3.8	1.9	3.3	1.4
あてはまらない(N=677)	57.5	39.3	10.9	7.1	38.4	2.5	16.5	1.9	3.7	8.7	4.7
わからない(N=489)	59.9	35.8	12.3	7.2	38.4	2.5	16.0	2.7	2.2	10.6	2.0

6 世話を始めた年齢

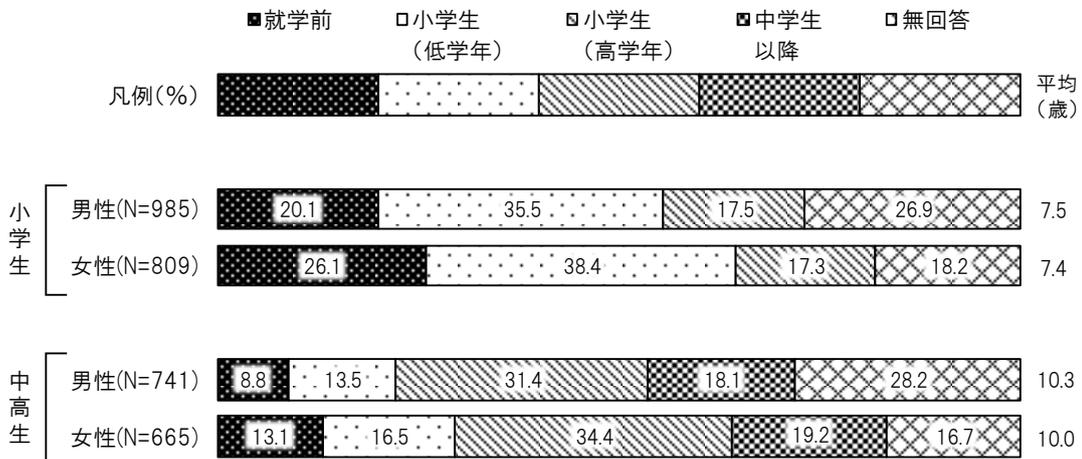
問 19 お世話はいつから行っていますか。あなたがお世話を始めた年齢をお答えください。

世話を始めた年齢については、小学生で「就学前」「小学生（低学年）」、中学生で「小学生（高学年）」、高校生で「中学生以降」の割合がそれぞれ高くなっている。



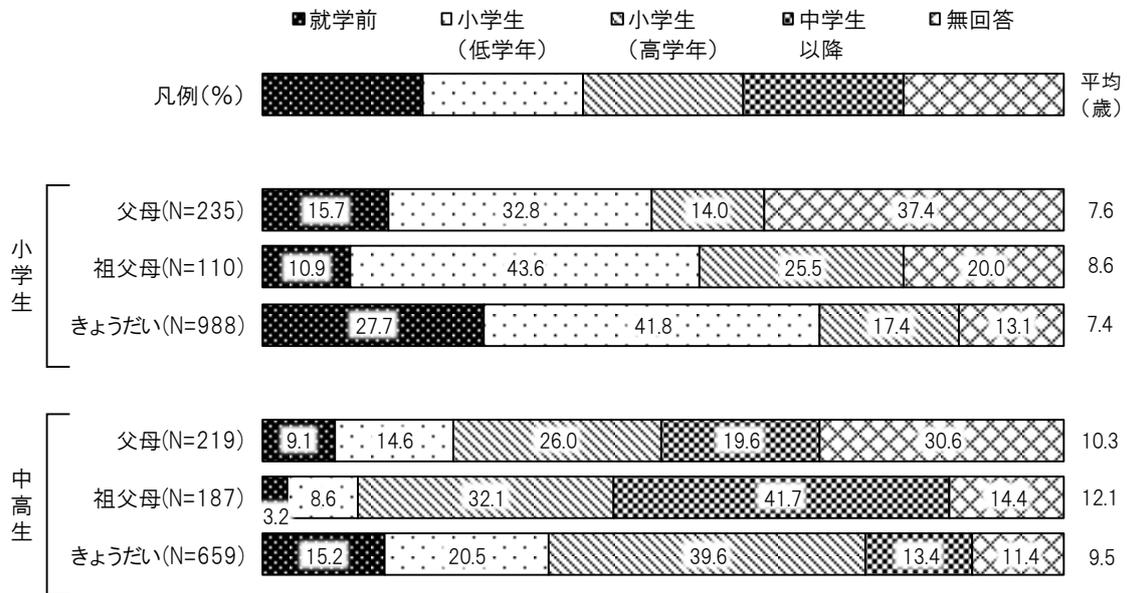
小学生、中高生共に、女性は男性に比べ、「就学前」「小学生（低学年）」の割合が高くなっている。

<性別>



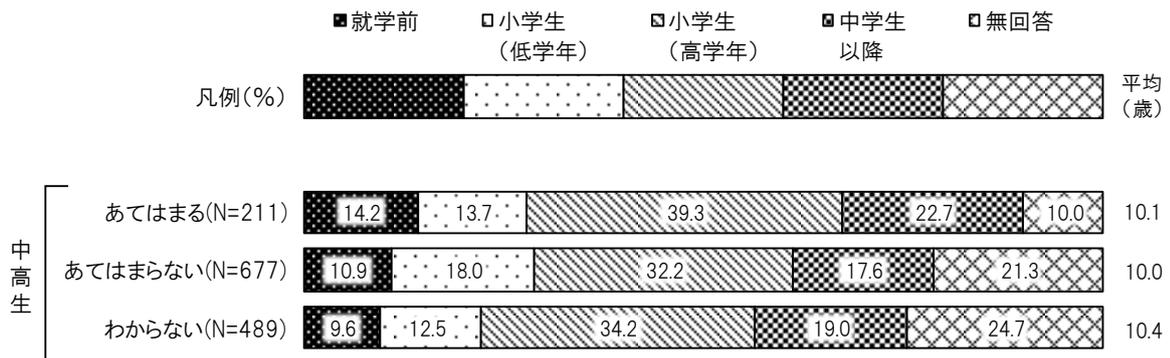
小学生、中高生共に、世話の相手が「きょうだい」の場合、他の世話を必要としている家族と比べて「就学前」の割合が高く、中高生では世話の相手が「祖父母」の場合、「中学生以降」の割合が高くなっている。

<世話を必要としている家族別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「小学生 (高学年)」「中学生以降」の割合が高くなっている。

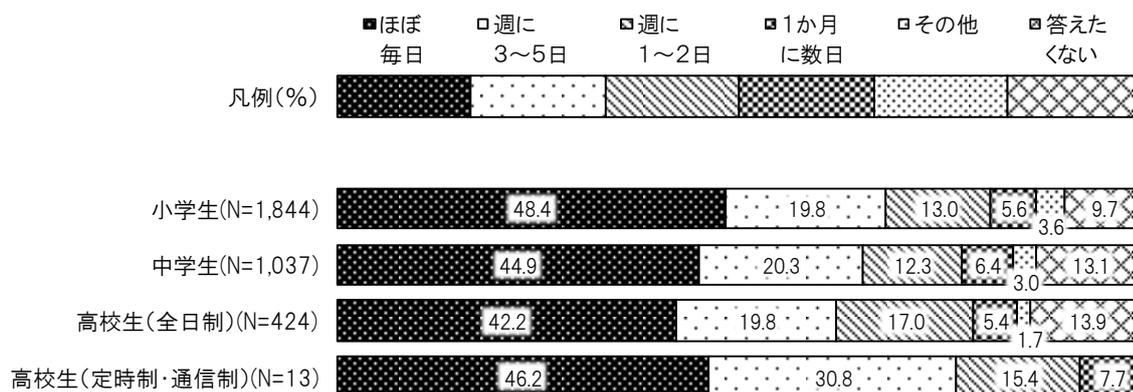
<ヤングケアラーの自覚別>



7 世話の頻度

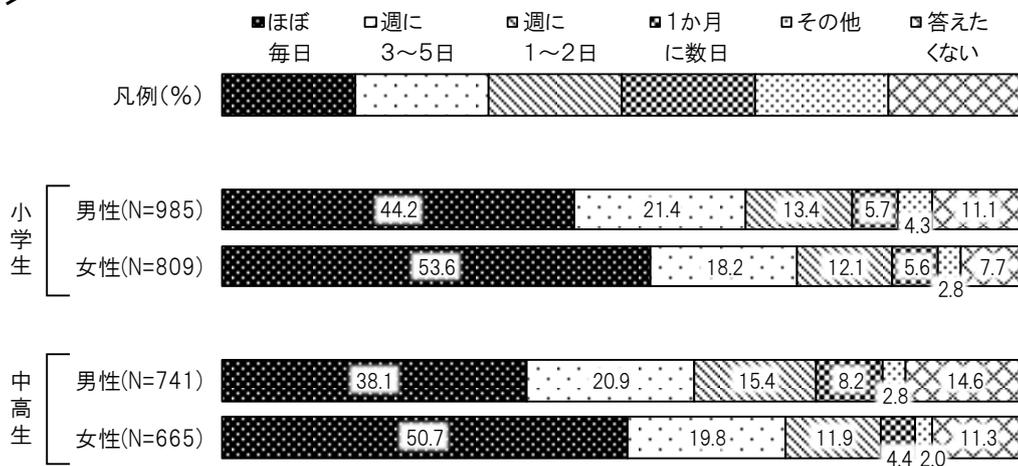
問 20 あなたがお世話をしている頻度を教えてください。(○は1つ)

世話の頻度については、4～5割が「ほぼ毎日」と回答しており、小学生、中学生及び高校生（全日制）では約2割が「週に3～5日」、高校生（定時制・通信制）では約3割が「週に3～5日」と回答している。



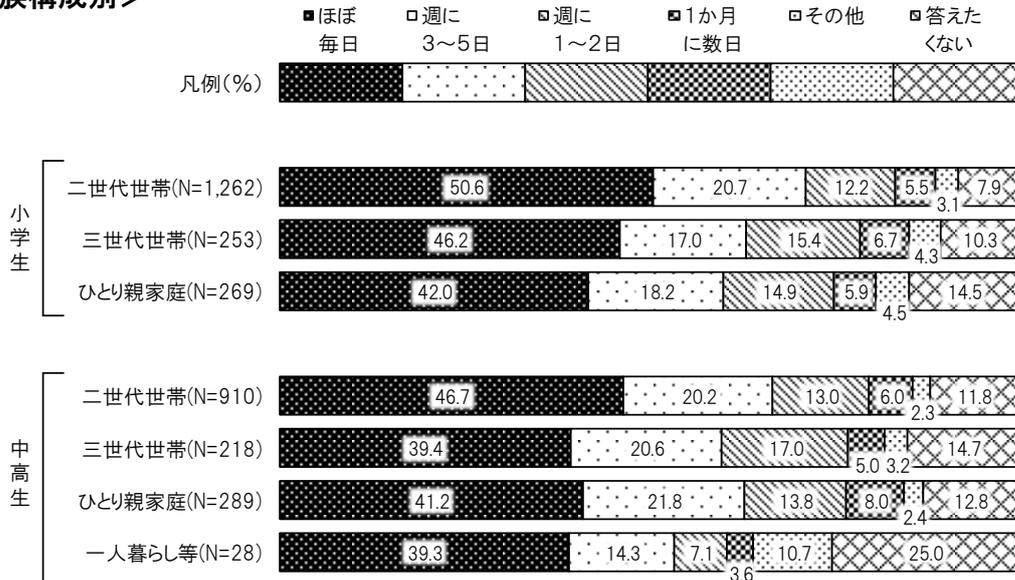
小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

<性別>



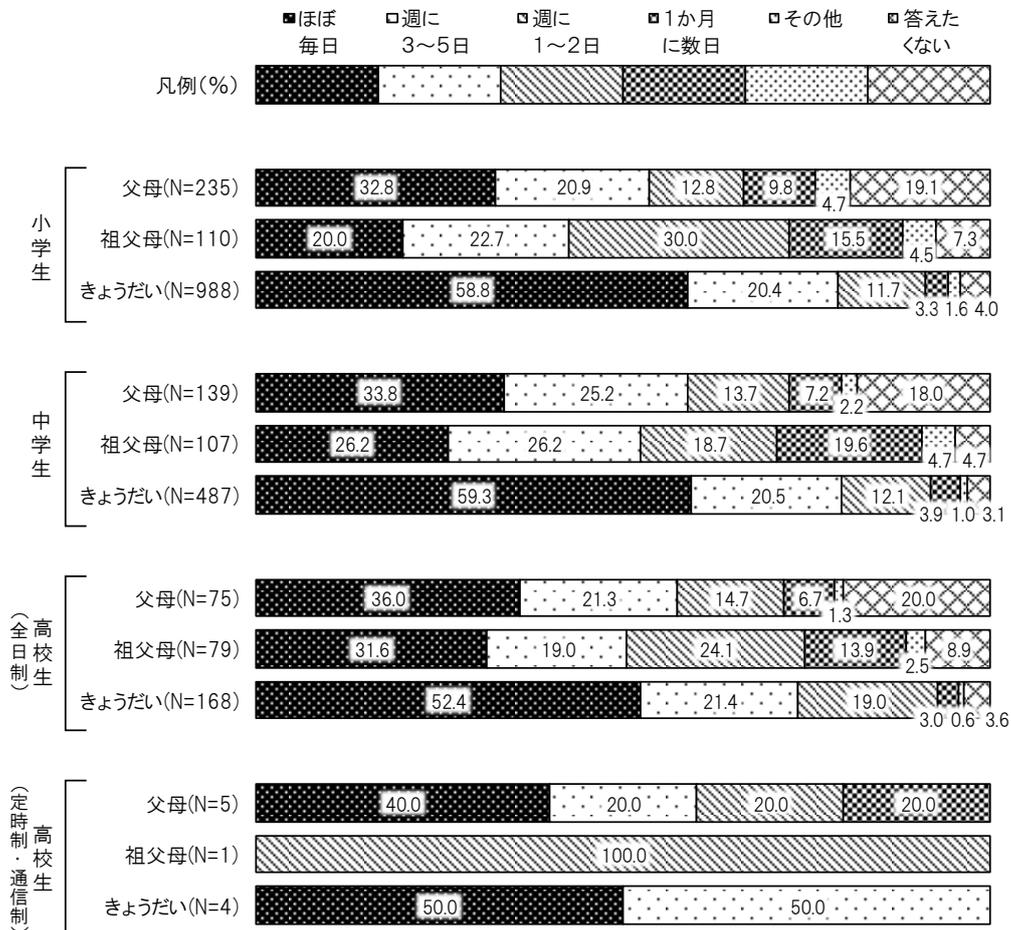
小学生、中高生共に、二世帯世帯で「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

<家族構成別>



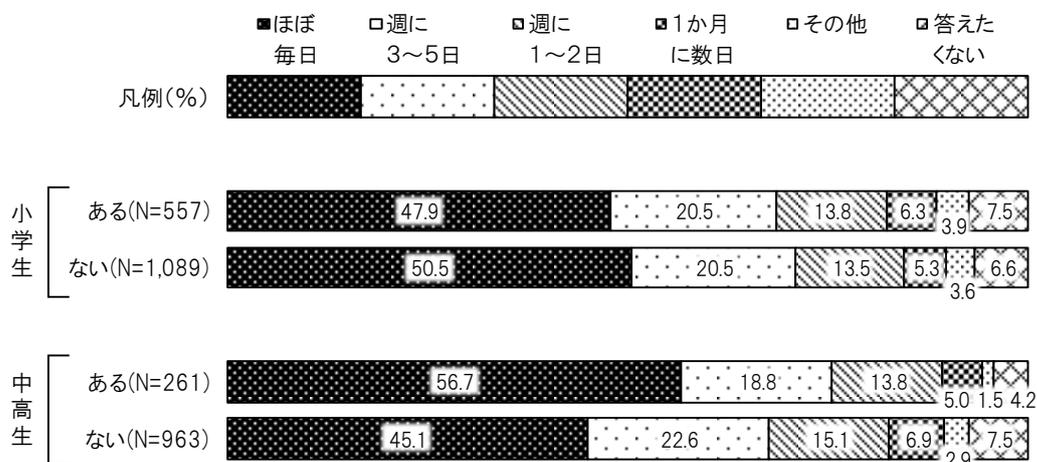
小学生、中高生共に、「ほぼ毎日」の割合が、世話の相手が「きょうだい」の場合で5～6割、「父母」の場合で3～4割、「祖父母」の場合で2～3割となっている。

<世話を必要としている家族別>



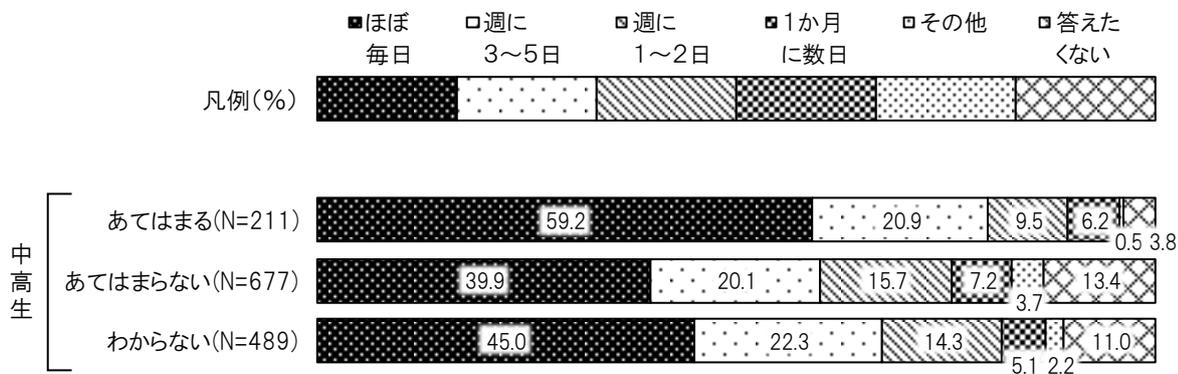
中高生では、世話に関する相談経験が「ある」人は「ない」人に比べて、「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

<世話に関する相談経験別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>

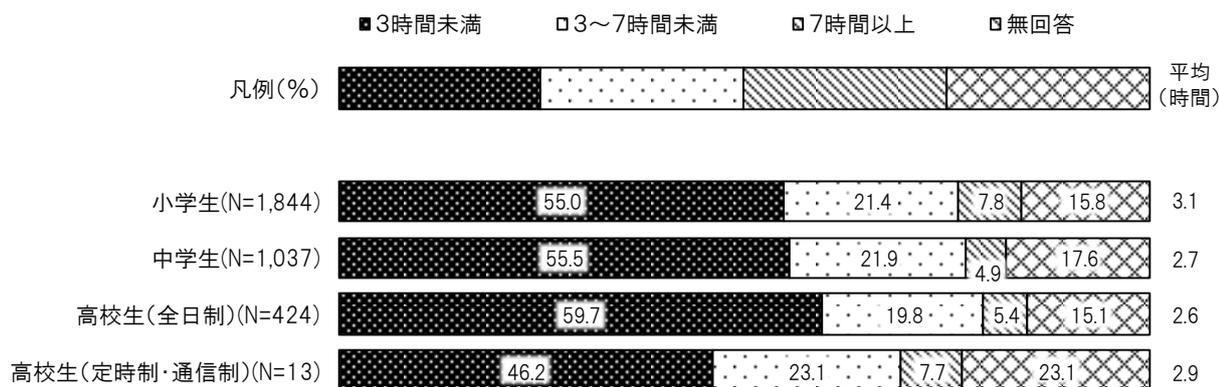


8 世話に費やす時間

問 21 あなたは、1日あたり何時間くらいお世話をしていますか。平日と休日に分けて、それぞれの時間数をお答えください。（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

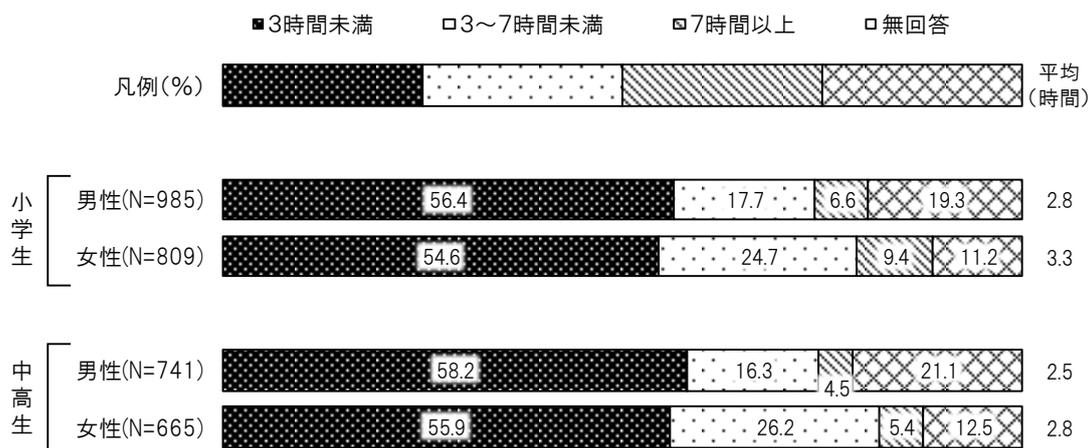
① 平日

平日の世話に費やす時間については、「3時間未満」が小学生、中学生及び高校生（全日制）で約6割、高校生（定時制・通信制）で約5割となっている。また、約2割が「3～7時間未満」、約1割が「7時間以上」と回答している。



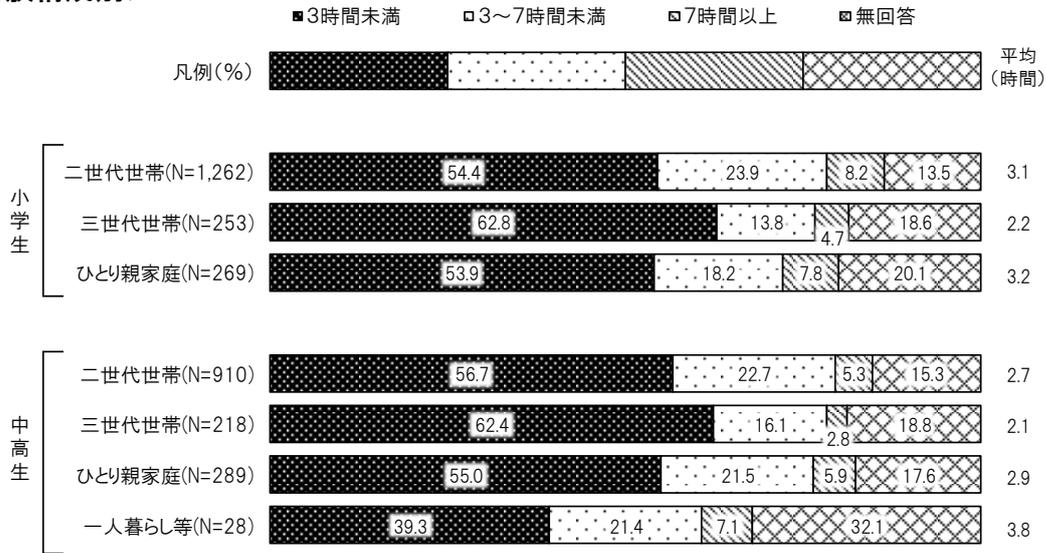
小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「3～7時間未満」の割合が高くなっている。

<性別>



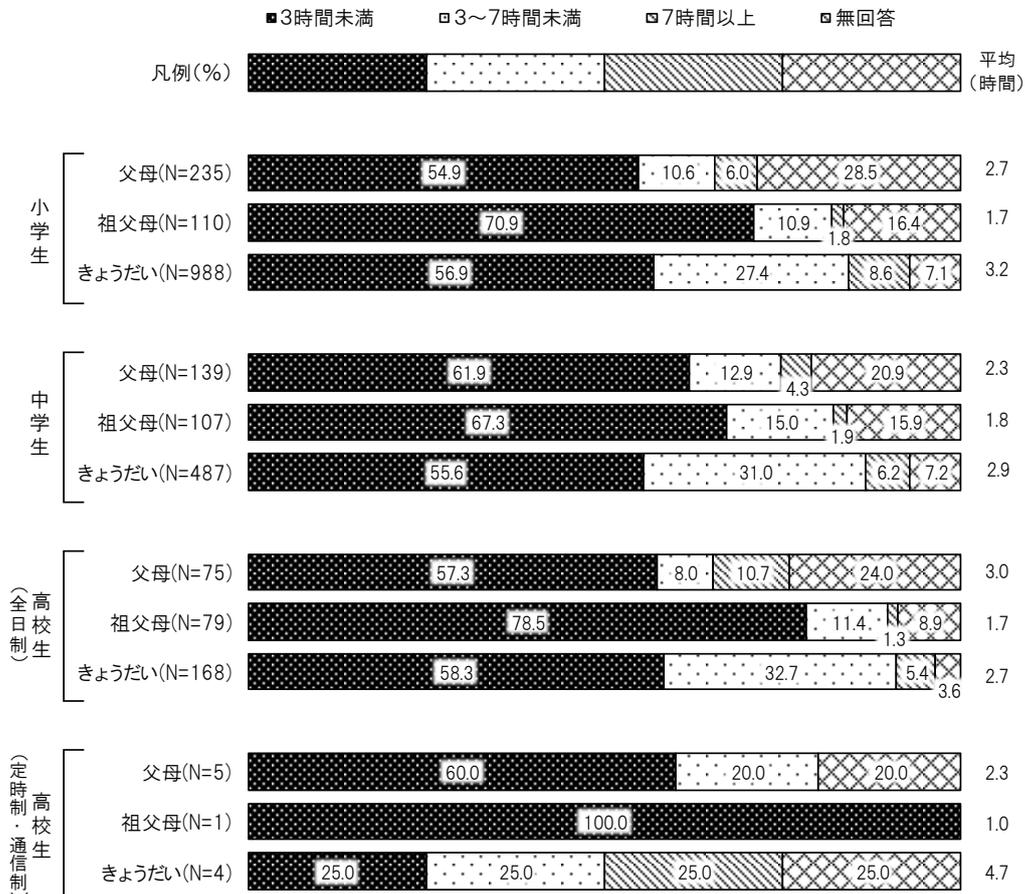
小学生、中高生共に、三世帯世帯で「3時間未満」の割合が高くなっている。

<家族構成別>



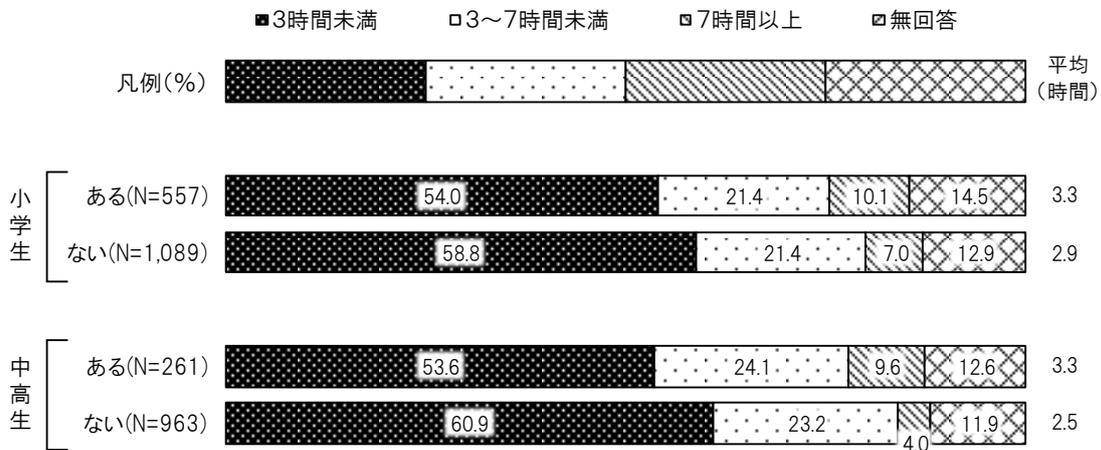
小学生、中学生及び高校生（全日制）では、世話の相手が「きょうだい」の場合、約6割が「3時間未満」、約3割が「3～7時間未満」と回答している。また、「父母」の場合は約6割が「3時間未満」、「祖父母」の場合は7～8割が「3時間未満」と回答している。

<世話を必要としている家族別>



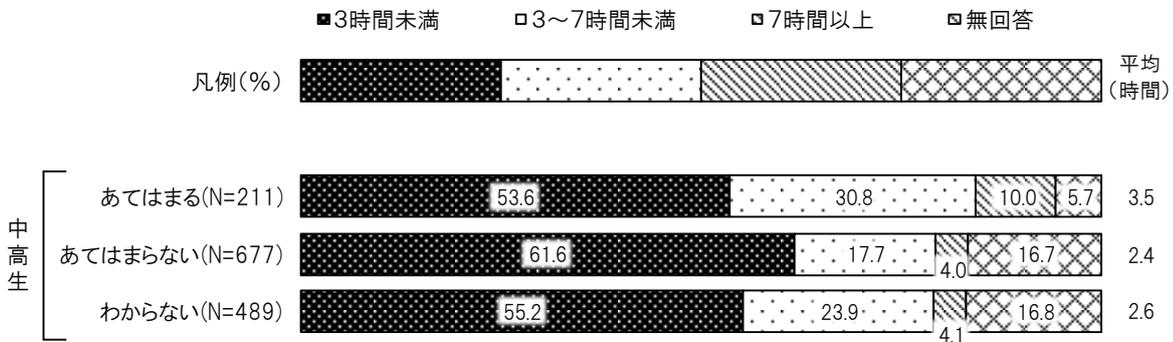
小学生、中高生共に、世話に関する相談経験が「ある」人は「ない」人に比べて、「7時間以上」の割合が高くなっている。

<世話に関する相談経験別>



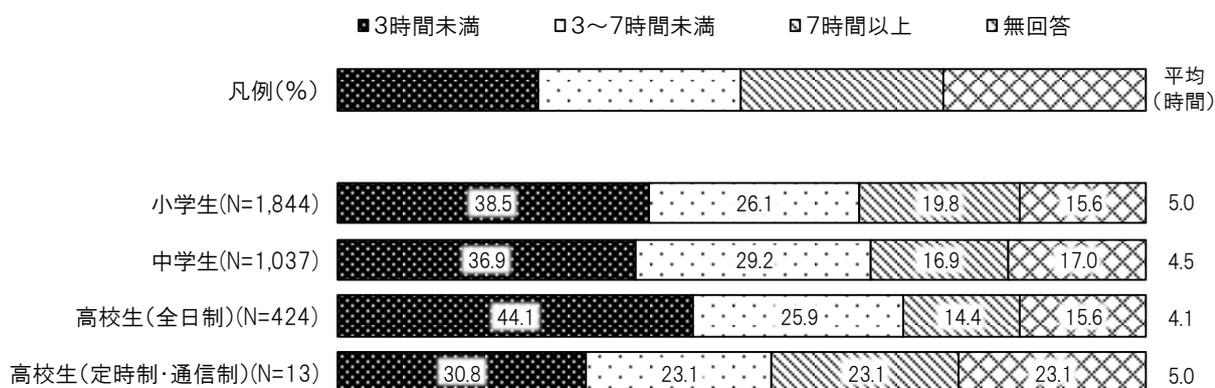
ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「3~7時間未満」「7時間以上」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>



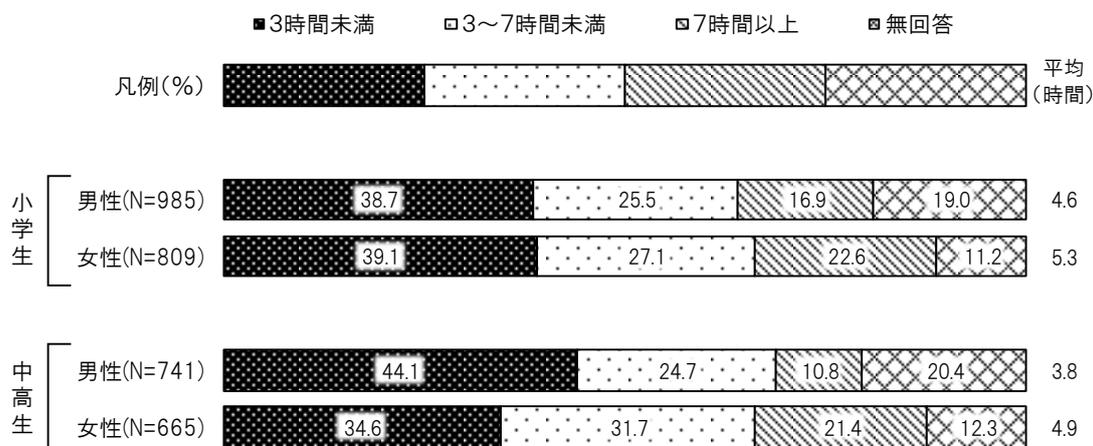
② 休日

休日の世話に費やす時間については、小学生、中高生共に、3～4割が「3時間未満」、2～3割が「3～7時間未満」、約2割が「7時間以上」と回答している。



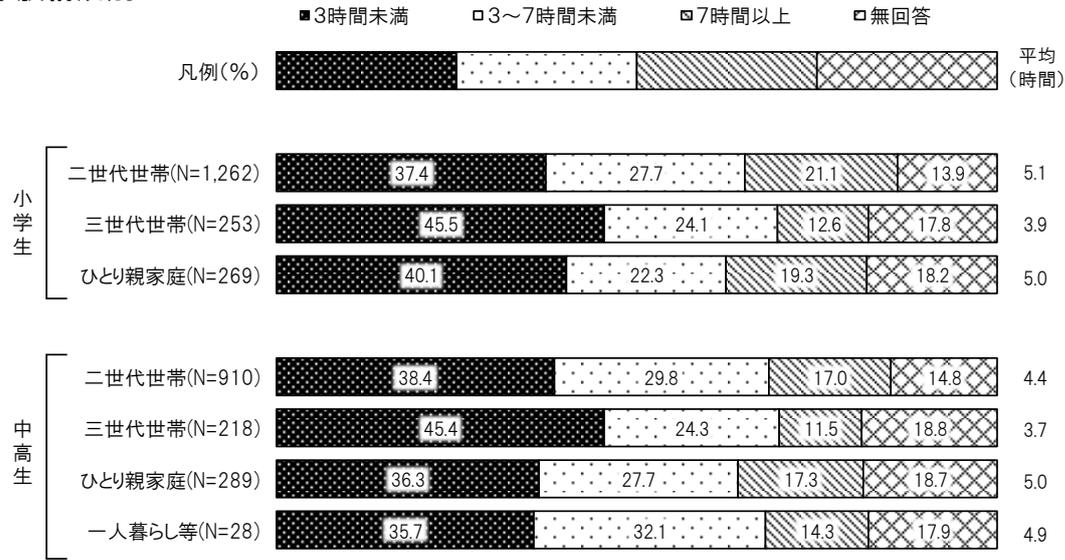
小学生では、女性は男性に比べ「7時間以上」の割合が高く、中高生では、女性は「3～7時間未満」「7時間以上」の割合が男性を上回っている。

<性別>



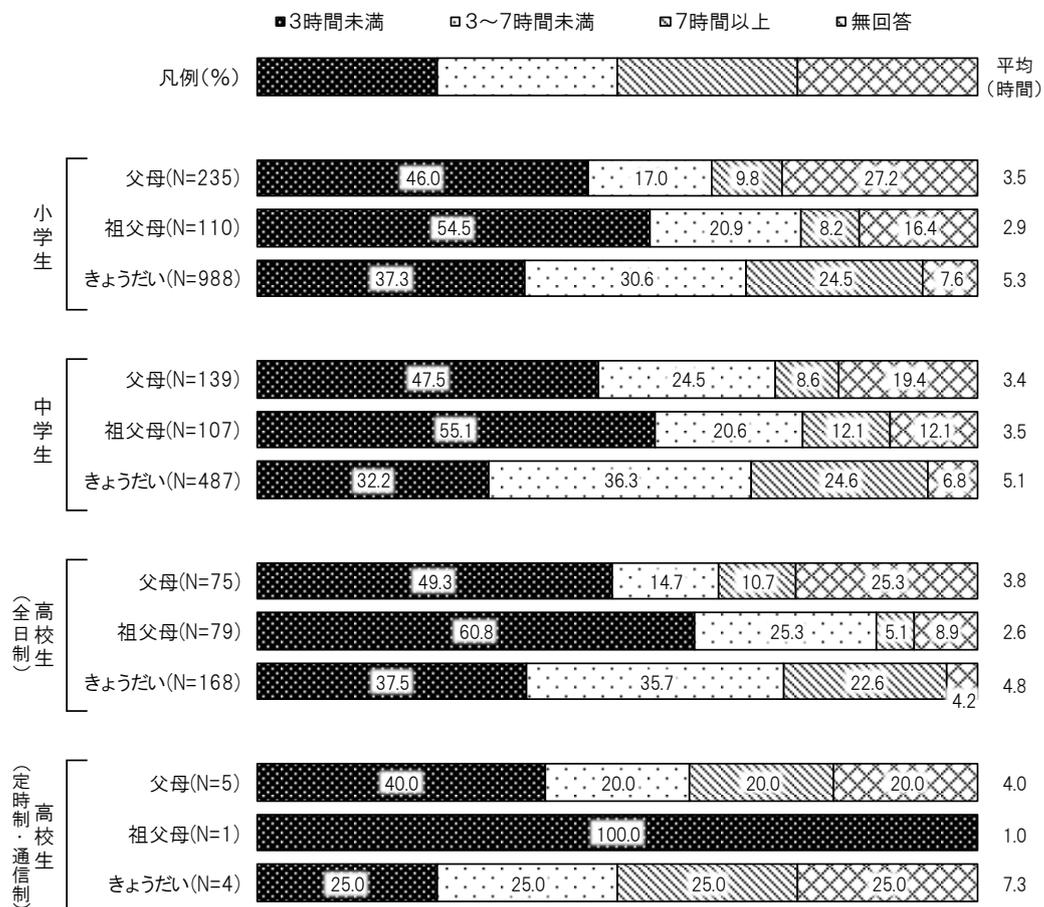
小学生、中高生共に、三世帯世帯で「3時間未満」の割合が高くなっている。

<家族構成別>



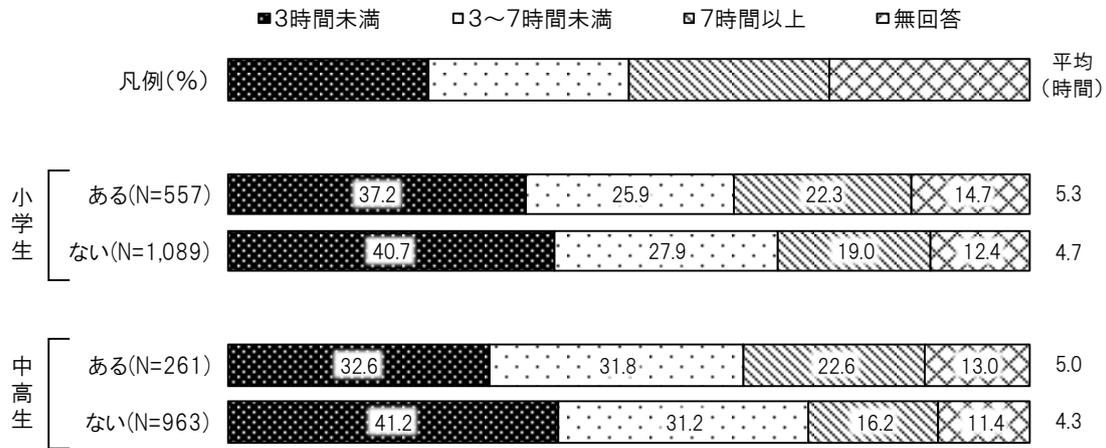
小学生、中学生及び高校生（全日制）では、世話の相手が「きょうだい」の場合、約2割が「7時間以上」と回答している。また、「父母」の場合は約5割が「3時間未満」、「祖父母」の場合は5～6割が「3時間未満」と回答している。

<世話を必要としている家族別>



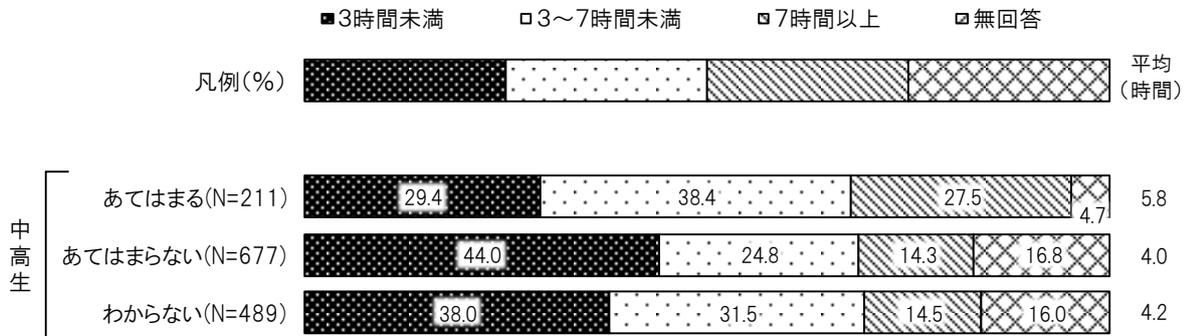
小学生、中高生共に、世話に関する相談経験が「ある」人は「ない」人に比べて、「7時間以上」の割合が高くなっている。

<世話に関する相談経験別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「3~7時間未満」「7時間以上」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>



9 世話をすることにより、できていないこと

問 22 あなたが、お世話をしていることで「やりたいけど、できていないこと」はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

世話をすることにより、できていないことについては、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、6～7割が「特にない」とする一方、1～2割が「自分の時間が取れない」「睡眠が十分に取れない」「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」と回答している。また、高校生（定時制・通信制）では、約3割が「自分の時間が取れない」「友人と遊ぶことができない」と回答している。



性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」「自分の時間が取れない」などの割合が高くなっている。

家族構成別でみると、中高生では、ひとり親家庭や一人暮らし等で、二世帯世帯や三世帯世帯と比べて「友人と遊ぶことができない」「睡眠が十分に取れない」などの割合が高くなっている。

世話を必要としている家族別では、小学生、中高生共に、複数人で「睡眠が十分に取れない」の割合が高くなっている。

単位 (%)	学校に行きたくても行けない	部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	進路の変更を考えたが、進路を変更するを得ない	友人と遊ぶことができない	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	自分の時間が取れない	その他	特にな	わからない	答えたくない
--------	---------------	----------------------------	--------------------	------------------------	--------------	---------------------	------------	------------	-----	-----	-------	--------

<性別>

【小学生】												
男性(N=985)	4.2	1.2	4.0	-	6.7	7.6	10.9	12.7	1.5	67.2	-	4.8
女性(N=809)	3.0	1.7	3.1	-	8.7	13.0	10.8	14.7	1.6	69.3	-	2.0
【中高生】												
男性(N=741)	2.3	1.1	1.3	0.9	8.6	7.6	10.4	11.5	1.2	63.4	5.7	4.7
女性(N=665)	0.5	2.0	2.4	3.5	13.5	15.0	15.6	18.8	0.9	55.9	6.8	4.5

<家族構成別>

【小学生】												
二世帯世帯(N=1,262)	3.2	1.0	3.5	-	7.6	10.1	10.2	14.5	1.2	69.2	-	2.9
三世帯世帯(N=253)	3.6	2.0	3.2	-	8.3	12.3	11.5	11.1	1.6	68.4	-	4.0
ひとり親家庭(N=269)	4.5	1.9	5.2	-	8.2	8.6	12.6	13.0	3.0	64.3	-	4.8
【中高生】												
二世帯世帯(N=910)	1.2	1.6	1.8	1.5	9.8	11.0	12.7	16.5	0.9	60.2	6.8	3.6
三世帯世帯(N=218)	0.5	1.4	0.9	0.9	10.6	9.6	9.2	9.6	0.9	66.1	6.0	5.5
ひとり親家庭(N=289)	2.1	0.7	2.8	4.2	13.8	13.5	17.0	13.8	1.7	53.6	5.2	5.9
一人暮らし等(N=28)	3.6	0.0	3.6	7.1	17.9	14.3	21.4	21.4	3.6	42.9	7.1	10.7

<世話を必要としている家族別>

【小学生】												
父母(N=235)	8.5	1.3	5.1	-	6.4	5.5	11.1	9.8	0.9	67.2	-	5.1
祖父母(N=110)	0.9	0.0	1.8	-	4.5	5.5	8.2	8.2	0.9	80.0	-	1.8
きょうだい(N=988)	2.2	0.9	3.3	-	8.8	11.2	9.7	16.0	1.3	70.0	-	1.0
複数人(N=250)	6.4	5.6	6.8	-	10.8	14.8	19.6	16.8	0.8	55.6	-	6.8
【中高生】												
父母(N=219)	6.4	2.3	2.7	4.6	12.3	11.4	13.2	14.6	1.4	53.0	7.3	5.5
祖父母(N=187)	0.5	1.1	1.6	2.7	13.4	10.7	12.8	15.0	1.1	63.6	5.3	2.1
きょうだい(N=659)	0.5	1.2	0.8	1.4	10.6	12.6	13.4	18.1	0.6	62.5	4.1	1.7
複数人(N=152)	1.3	4.6	6.6	4.6	17.1	15.1	21.1	17.1	1.3	50.7	9.9	3.3

注：小学生については、中高生の項目に当てはめて表記している。

世話をすることのきつさ別では、小学生で時間の余裕がないと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

世話に関する相談経験別では、中高生で相談経験が「ある」人は「ない」人に比べて、「友人と遊ぶことができない」「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」などの割合が高くなっている。

ヤングケアラーの自覚別では、ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「友人と遊ぶことができない」「自分の時間が取れない」などの割合が高くなっている。

単位 (%)	学校に行きたくても行けない	部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	どうしても学校を遅刻・早退してしまう	進路の変更を考へざるを得ない、もしくは進路を変更した	友人と遊ぶことができない	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	自分の時間が取れない	その他	特になし	わからない	答えたくない
--------	---------------	----------------------------	--------------------	----------------------------	--------------	---------------------	------------	------------	-----	------	-------	--------

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】												
体力の面で大変(N=304)	7.9	3.3	7.9	-	18.1	21.1	22.0	26.6	2.3	50.3	-	1.0
気持ちの面で大変(N=300)	6.7	3.7	7.3	-	19.0	22.7	19.3	30.3	2.0	49.0	-	1.7
時間の余裕がない(N=264)	5.7	4.9	9.5	-	22.7	33.3	24.6	45.1	2.3	35.6	-	0.8
大変さは感じていない(N=823)	1.3	0.7	2.1	-	3.8	5.6	6.4	6.7	1.3	82.6	-	1.2
【中高生】												
身体的にきつい(N=123)	6.5	8.9	10.6	8.1	39.8	38.2	47.2	52.8	0.8	14.6	3.3	2.4
精神的にきつい(N=166)	2.4	6.6	8.4	9.6	36.7	35.5	43.4	47.6	1.8	19.9	4.2	2.4
時間の余裕がない(N=184)	2.2	4.9	8.2	5.4	35.3	40.8	39.1	53.3	2.7	15.8	3.3	1.1
きつさは感じていない(N=790)	0.6	0.5	1.0	1.0	5.9	6.6	8.0	8.6	0.9	77.1	3.7	0.8

<世話に関する相談経験別>

【小学生】												
ある(N=557)	5.2	2.3	5.6	-	9.9	11.0	12.9	14.9	2.3	64.3	-	1.6
ない(N=1,089)	2.8	0.7	2.9	-	7.1	10.3	9.9	13.1	1.2	72.7	-	1.7
【中高生】												
ある(N=261)	2.7	3.8	3.1	6.1	20.7	21.5	22.2	24.5	0.8	46.7	5.4	2.3
ない(N=963)	0.9	0.6	1.7	1.5	9.3	10.0	11.1	13.8	1.2	65.8	5.4	1.8

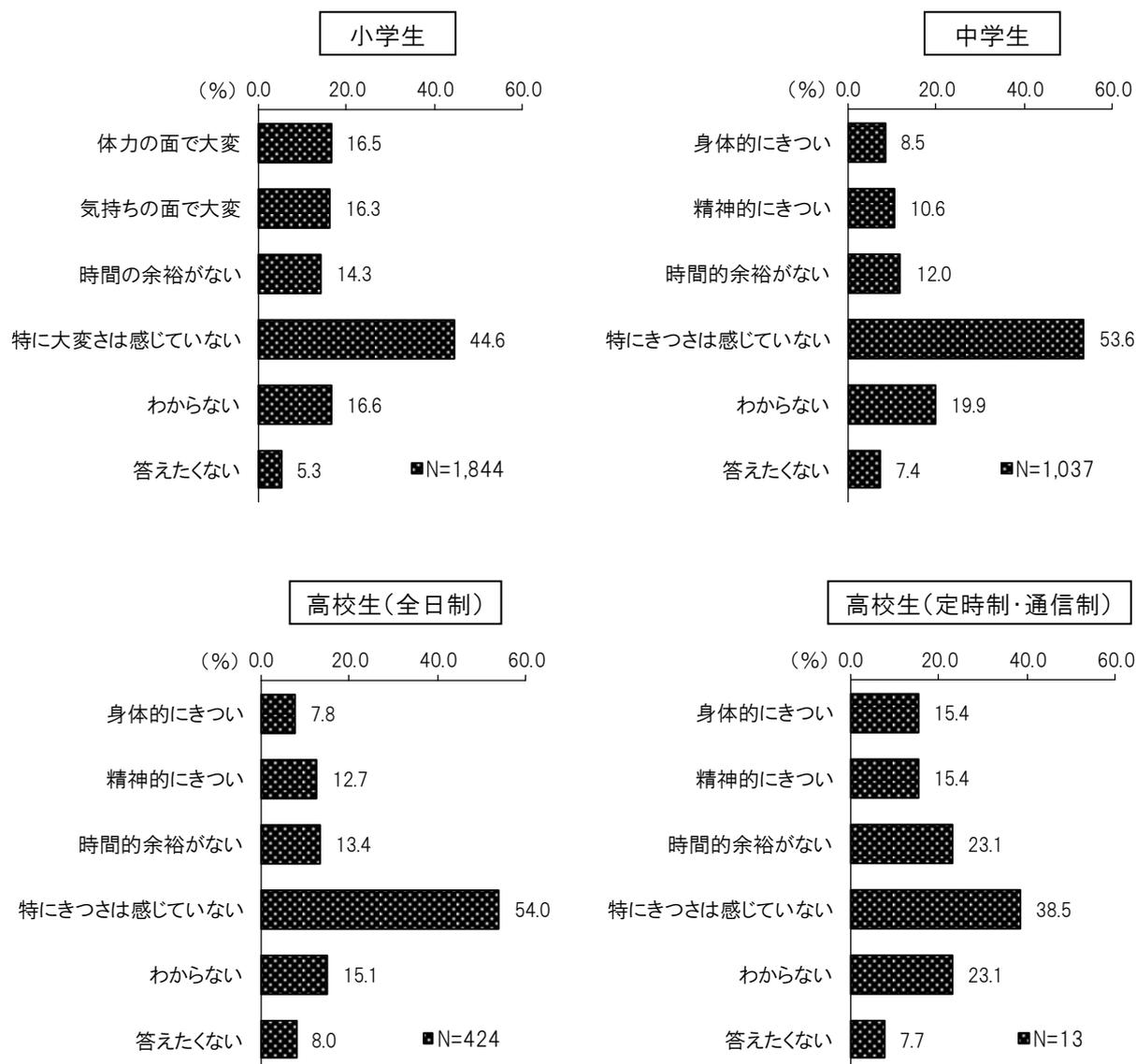
<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】												
あてはまる(N=211)	2.4	2.8	3.8	6.2	22.3	17.5	19.0	26.1	2.4	46.0	5.2	0.9
あてはまらない(N=677)	0.7	1.0	1.6	1.2	6.6	8.0	10.5	10.3	0.3	68.8	5.0	3.5
わからない(N=489)	1.6	1.6	1.4	2.2	13.3	14.3	14.5	18.2	1.2	55.0	8.6	3.7

10 世話をすることによる負担感

問 23 お世話をすることにきつきを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

世話をすることによる負担感については、小学生では「体力の面で大変」、中学生及び高校生では、「時間的余裕がない」の割合がそれぞれ最も高くなっている。一方、4～5割は「特にきつきは感じていない」と回答している。



性別では、小学生、中学生共に、女性は男性に比べ「精神的にきつい」「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、中学生のひとり親家庭で、他の家族構成と比べて「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

平日の世話に費やす時間別では、小学生の7時間以上で「精神的にきつい」、中学生の7時間以上で「身体的にきつい」の割合がそれぞれ高くなっている。

単位 (%)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	て特 いに きつ さは 感じ	わ か ら な い	答 え た く な い
--------	---------	---------	----------	----------------------------	-----------------------	----------------------------

<性別>

【小学生】						
男性(N=985)	15.7	13.6	13.0	44.1	17.4	6.2
女性(N=809)	16.7	18.4	15.7	46.6	15.7	3.8
【中学生】						
男性(N=741)	6.9	7.4	8.0	55.1	21.3	8.1
女性(N=665)	9.5	13.8	17.0	53.7	15.8	6.2

<家族構成別>

【小学生】						
二世帯世帯(N=1,262)	17.2	17.0	15.3	46.8	14.8	4.1
三世帯世帯(N=253)	12.3	14.6	11.5	43.5	22.1	6.3
ひとり親家庭(N=269)	14.9	15.2	12.6	38.7	20.1	7.8
【中学生】						
二世帯世帯(N=910)	7.9	9.2	11.2	55.9	19.1	6.8
三世帯世帯(N=218)	7.8	14.7	9.6	55.5	17.0	8.7
ひとり親家庭(N=289)	8.3	14.5	18.3	49.1	16.6	7.3
一人暮らし等(N=28)	14.3	7.1	10.7	32.1	32.1	14.3

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】						
3時間未満(N=1,014)	14.9	15.7	13.8	47.7	16.5	3.3
3～7時間未満(N=394)	20.6	18.8	18.3	50.3	8.6	2.3
7時間以上(N=144)	22.9	27.8	21.5	43.1	7.6	3.5
【中学生】						
3時間未満(N=835)	5.7	9.3	10.4	61.9	16.2	4.6
3～7時間未満(N=314)	13.4	18.5	22.3	53.5	9.6	5.1
7時間以上(N=75)	24.0	18.7	16.0	48.0	20.0	1.3

注：小学生については、中学生の項目に当てはめて表記している。

世話を必要としている家族別では、小学生、中高生共に、複数人できつさを感じている割合が高く、他と比べて「身体的にきつい」「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、きつさを感じている割合が高くなっている。

単位 (%)	身体的にきつい	精神的にきつい	時間的余裕がない	特にきつさは感じない	わからない	答えたくない
--------	---------	---------	----------	------------	-------	--------

<世話を必要としている家族別>

【小学生】						
父母(N=235)	14.5	13.2	10.6	36.2	28.5	6.4
祖父母(N=110)	16.4	14.5	9.1	50.9	10.9	8.2
きょうだい(N=988)	17.5	17.7	16.4	50.7	10.8	1.7
複数人(N=250)	21.2	18.8	18.4	29.6	22.4	9.2
【中高生】						
父母(N=219)	11.4	16.0	12.3	37.9	22.4	11.4
祖父母(N=187)	6.4	14.4	14.4	56.1	17.1	3.2
きょうだい(N=659)	7.7	9.6	13.1	65.4	12.4	3.3
複数人(N=152)	17.1	19.1	19.1	35.5	27.0	7.2

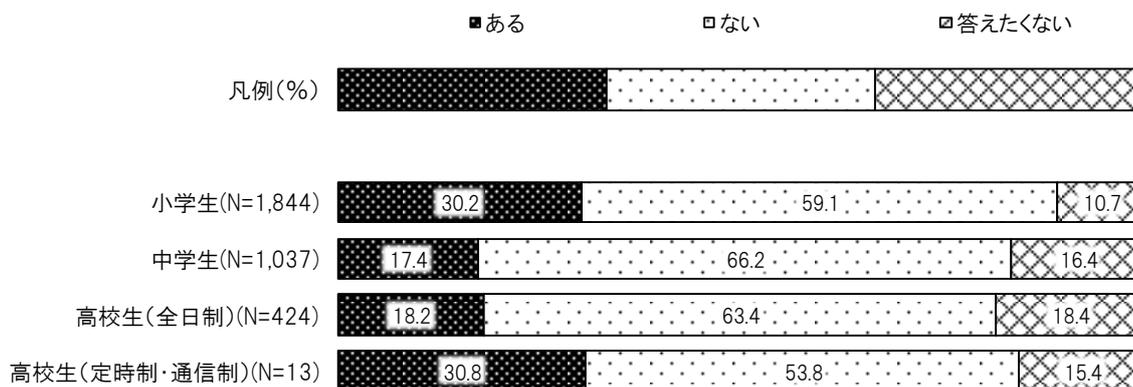
<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】						
あてはまる(N=211)	17.5	26.1	22.3	48.8	11.4	2.8
あてはまらない(N=677)	4.1	5.3	8.4	62.6	18.8	5.5
わからない(N=489)	10.4	14.3	14.9	49.1	20.9	5.5

11 世話に関する相談経験

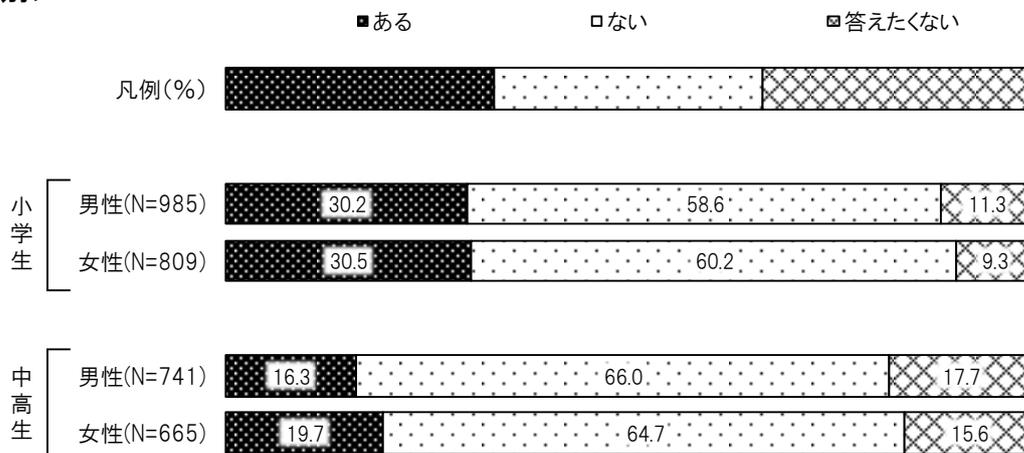
問 24 お世話を必要としている家族のことやお世話の悩みについて、あなたは誰かに相談したことがありますか。(○は1つ)

世話に関する相談経験については、「ある」の割合が、小学生や高校生（定時制・通信制）で約3割、中学生や高校生（全日制）で約2割となっている。



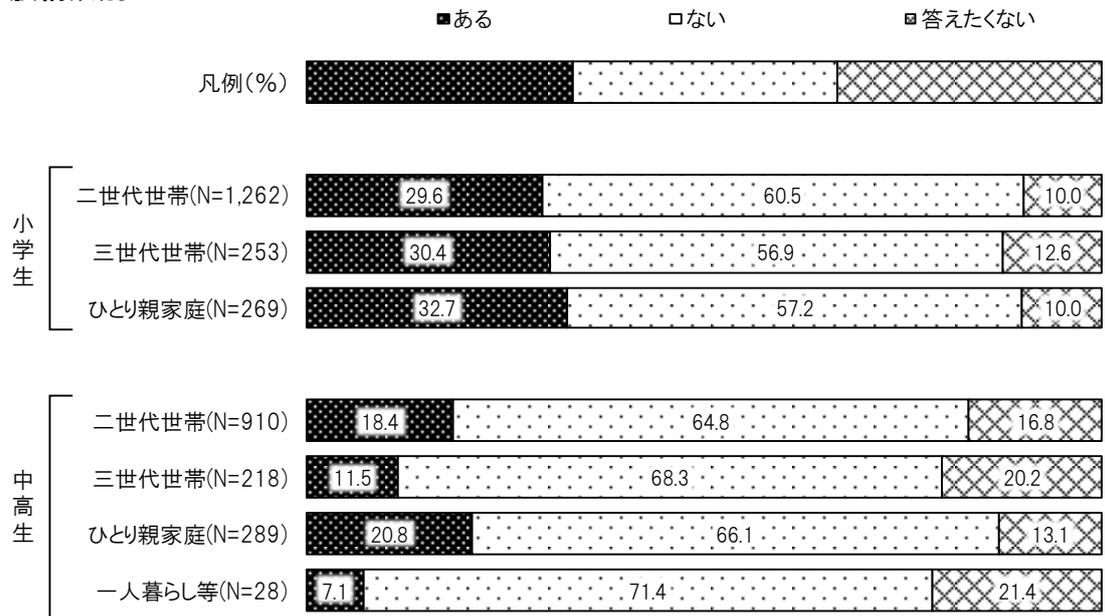
中高生では、女性は男性に比べ「ある」の割合がやや高くなっている。

<性別>



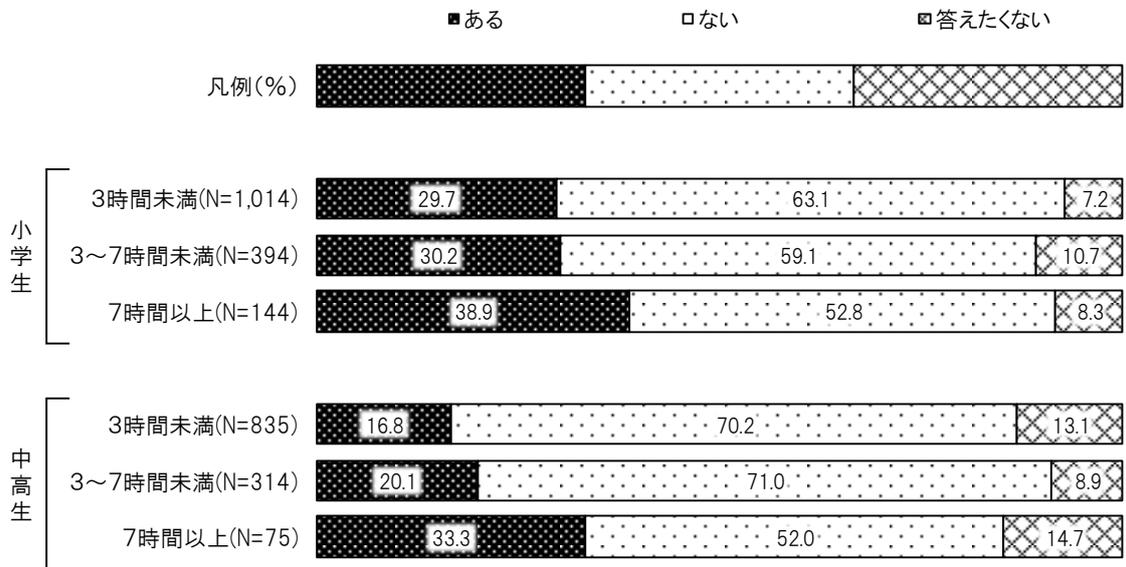
中高生では、二世帯世帯やひとり親家庭で「ある」の割合が高くなっている。

<家族構成別>



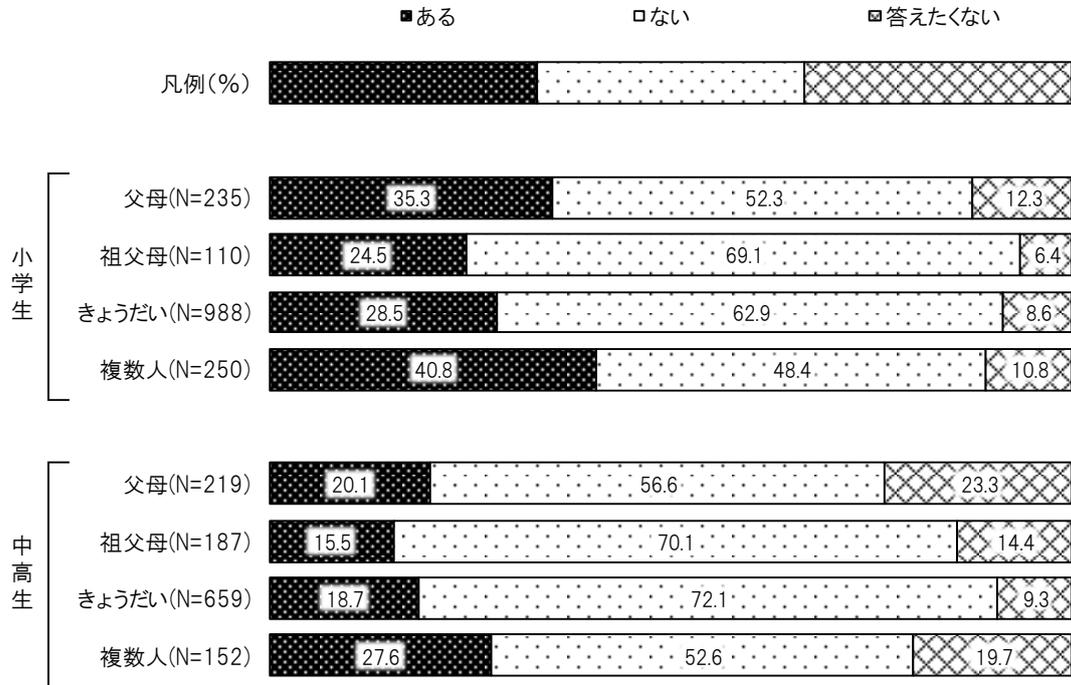
小学生、中高生共に、平日の世話を費やす時間が7時間以上で「ある」の割合が高くなっている。

<平日の世事に費やす時間別>



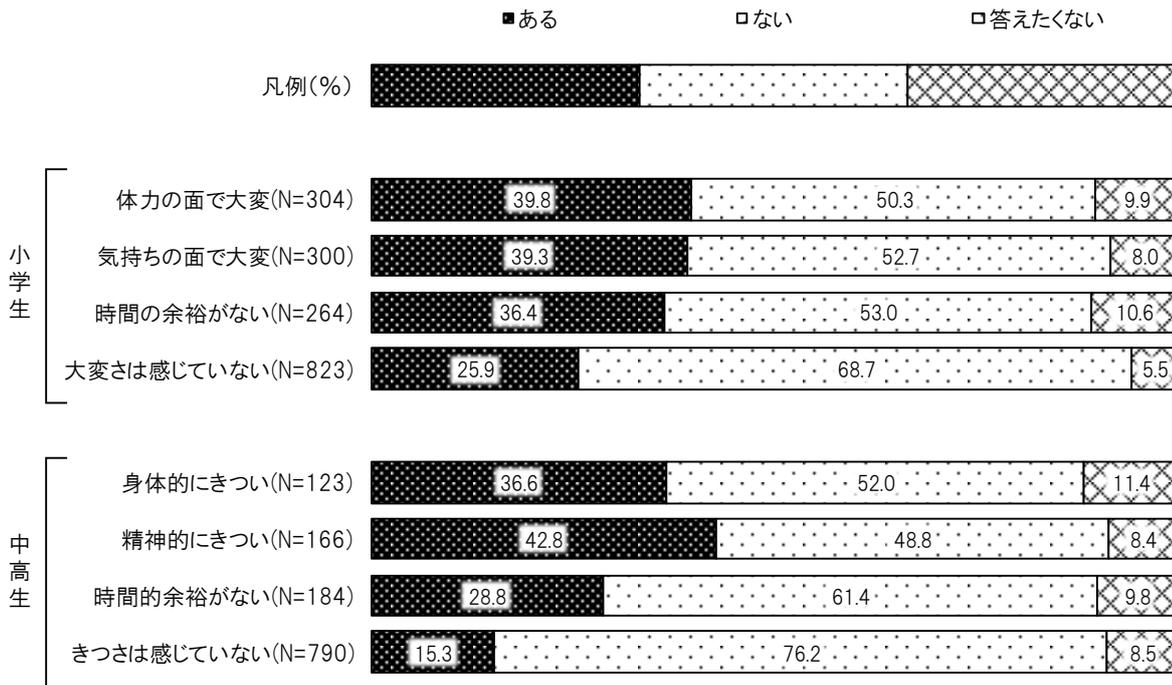
小学生、中高生共に、世話の相手が「複数人」の場合で「ある」の割合が最も高く、次いで「父母」の場合が高くなっている。

<世話を必要としている家族別>



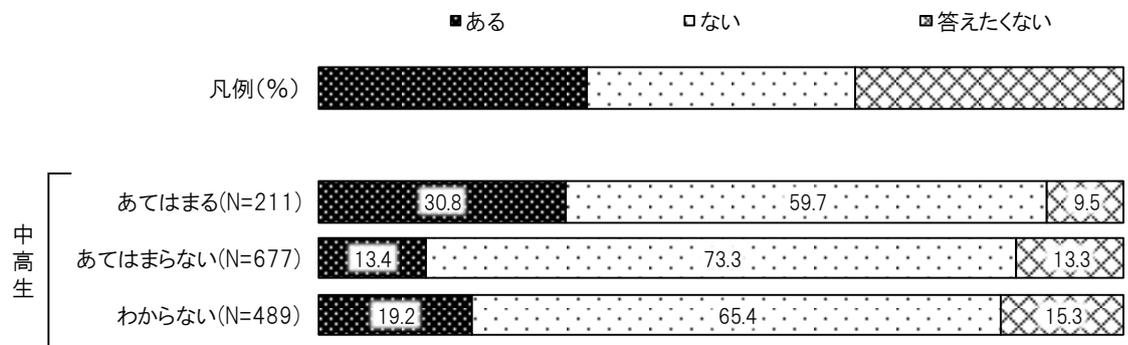
中高生では、精神的にきついと感じている人で「ある」の割合が高くなっている。

<世話をすることのきつさ別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人の約3割が「ある」と回答している。

＜ヤングケアラーの自覚別＞

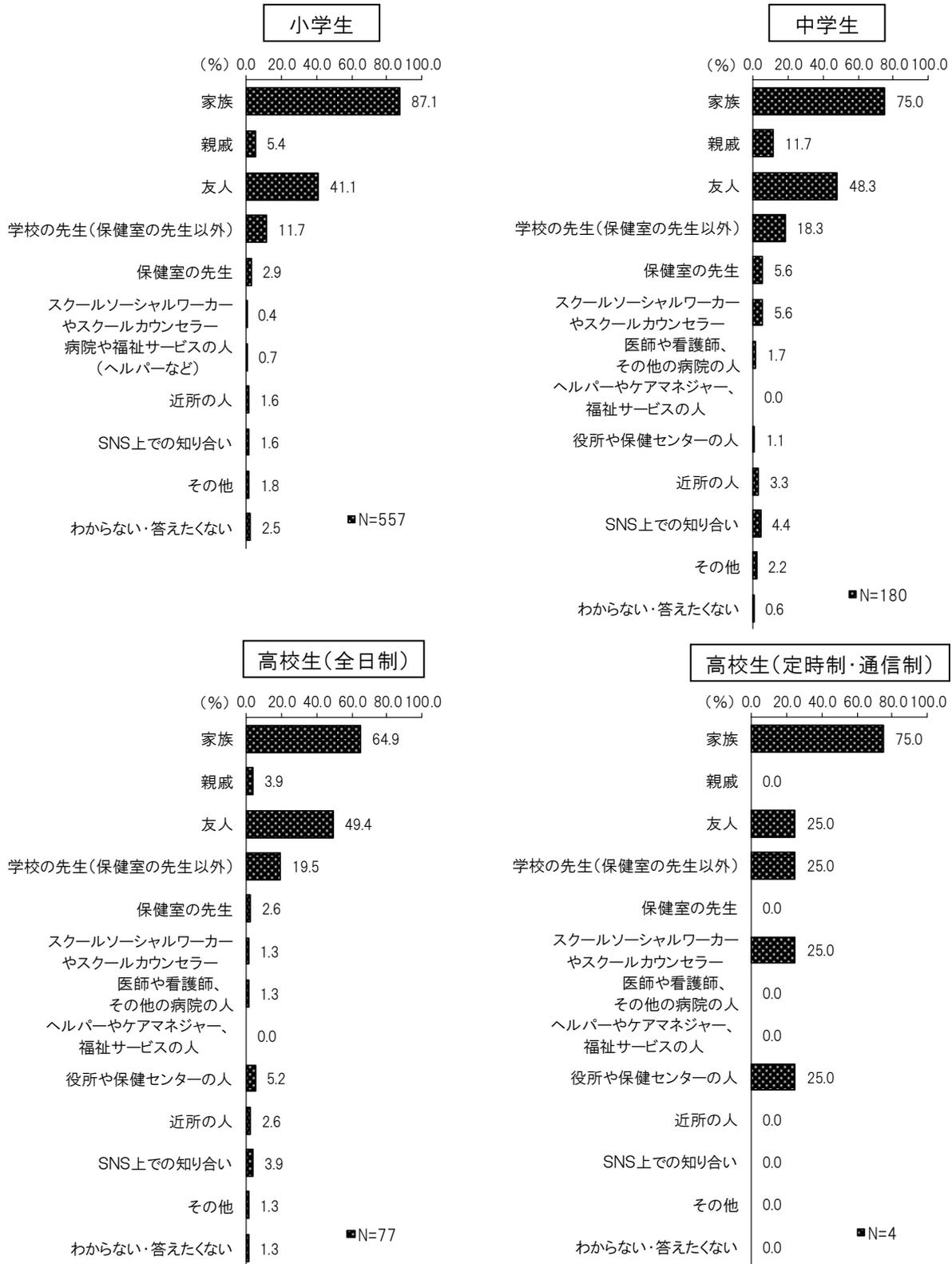


12 世話に関する相談相手

【問 24 で「1 ある」と回答した方におたずねします】

問 25 あなたが相談したことがある相手は誰ですか。（あてはまる番号すべてに○）

世話に関する相談相手については、「家族」が6～9割と最も高く、次いで「友人」が3～5割、「学校の先生（保健室の先生以外）」が1～3割となっている。



性別では、小学生、中高生共に、男性は女性に比べ「家族」の割合が高く、女性は「友人」の割合が男性を上回っている。

家族構成別でみると、小学生、中高生共に、ひとり親家庭で、他の家族構成と比べて「家族」の割合が低くなっている。

平日の世話に費やす時間別では、中高生の7時間以上で、7時間未満と比べて「学校の先生（保健室の先生以外）」「保健室の先生」の割合が高くなっている。

ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「学校の先生（保健室の先生以外）」の割合が高くなっている。

単位 (%)	家族	親戚	友人	学校の先生（保健室の先生以外）	保健室の先生	ワンセラー	スクールソーシャルワーカー	医師や看護師、その他の病院の人	ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人	役所や保健センターの人	近所の人	SNS上での知り合い	その他	わからない	答えたくない
--------	----	----	----	-----------------	--------	-------	---------------	-----------------	-----------------------	-------------	------	------------	-----	-------	--------

<性別>

【小学生】															
男性(N=297)	87.5	5.1	34.3	12.1	2.0	0.7	1.0	-	-	2.4	1.7	1.7	2.0	0.7	
女性(N=247)	86.6	6.1	49.4	11.3	4.0	0.0	0.4	-	-	0.8	1.2	2.0	1.2	0.8	
【中高生】															
男性(N=121)	82.6	12.4	44.6	19.8	5.0	0.8	0.8	0.0	3.3	6.6	3.3	1.7	0.8	0.0	
女性(N=131)	64.1	5.3	53.4	18.3	4.6	6.9	2.3	0.0	2.3	0.0	5.3	1.5	0.0	0.8	

<家族構成別>

【小学生】															
二世帯世帯(N=373)	89.5	5.4	41.0	12.3	2.7	0.3	0.8	-	-	1.1	1.6	1.3	0.5	0.8	
三世帯世帯(N=77)	88.3	7.8	42.9	2.6	5.2	1.3	1.3	-	-	3.9	3.9	2.6	3.9	0.0	
ひとり親家庭(N=88)	79.5	2.3	39.8	15.9	1.1	0.0	0.0	-	-	1.1	0.0	2.3	4.5	1.1	
【中高生】															
二世帯世帯(N=167)	73.7	11.4	50.9	19.2	4.8	3.0	1.2	0.0	2.4	3.0	3.0	1.2	0.6	0.6	
三世帯世帯(N=25)	80.0	8.0	48.0	16.0	0.0	12.0	4.0	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	
ひとり親家庭(N=60)	70.0	1.7	45.0	18.3	6.7	3.3	0.0	0.0	1.7	1.7	8.3	1.7	0.0	0.0	

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】															
3時間未満(N=301)	87.4	3.3	41.2	9.6	1.7	0.0	0.3	-	-	2.0	1.7	1.3	2.0	0.7	
3～7時間未満(N=119)	90.8	5.9	45.4	12.6	3.4	0.0	0.0	-	-	0.8	1.7	2.5	0.8	0.8	
7時間以上(N=56)	82.1	7.1	33.9	8.9	3.6	0.0	1.8	-	-	1.8	0.0	1.8	0.0	3.6	
【中高生】															
3時間未満(N=140)	76.4	10.0	48.6	18.6	3.6	4.3	0.7	0.0	0.7	2.9	2.1	0.0	0.7	0.7	
3～7時間未満(N=63)	61.9	6.3	50.8	15.9	1.6	6.3	0.0	0.0	3.2	3.2	9.5	4.8	0.0	0.0	
7時間以上(N=25)	72.0	8.0	40.0	24.0	12.0	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	

<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】															
あてはまる(N=65)	70.8	7.7	46.2	21.5	3.1	7.7	1.5	0.0	7.7	1.5	6.2	4.6	0.0	0.0	
あてはまらない(N=91)	76.9	9.9	46.2	11.0	4.4	3.3	1.1	0.0	0.0	2.2	2.2	1.1	0.0	1.1	
わからない(N=94)	67.0	8.5	52.1	25.5	5.3	3.2	1.1	0.0	1.1	4.3	4.3	1.1	1.1	0.0	

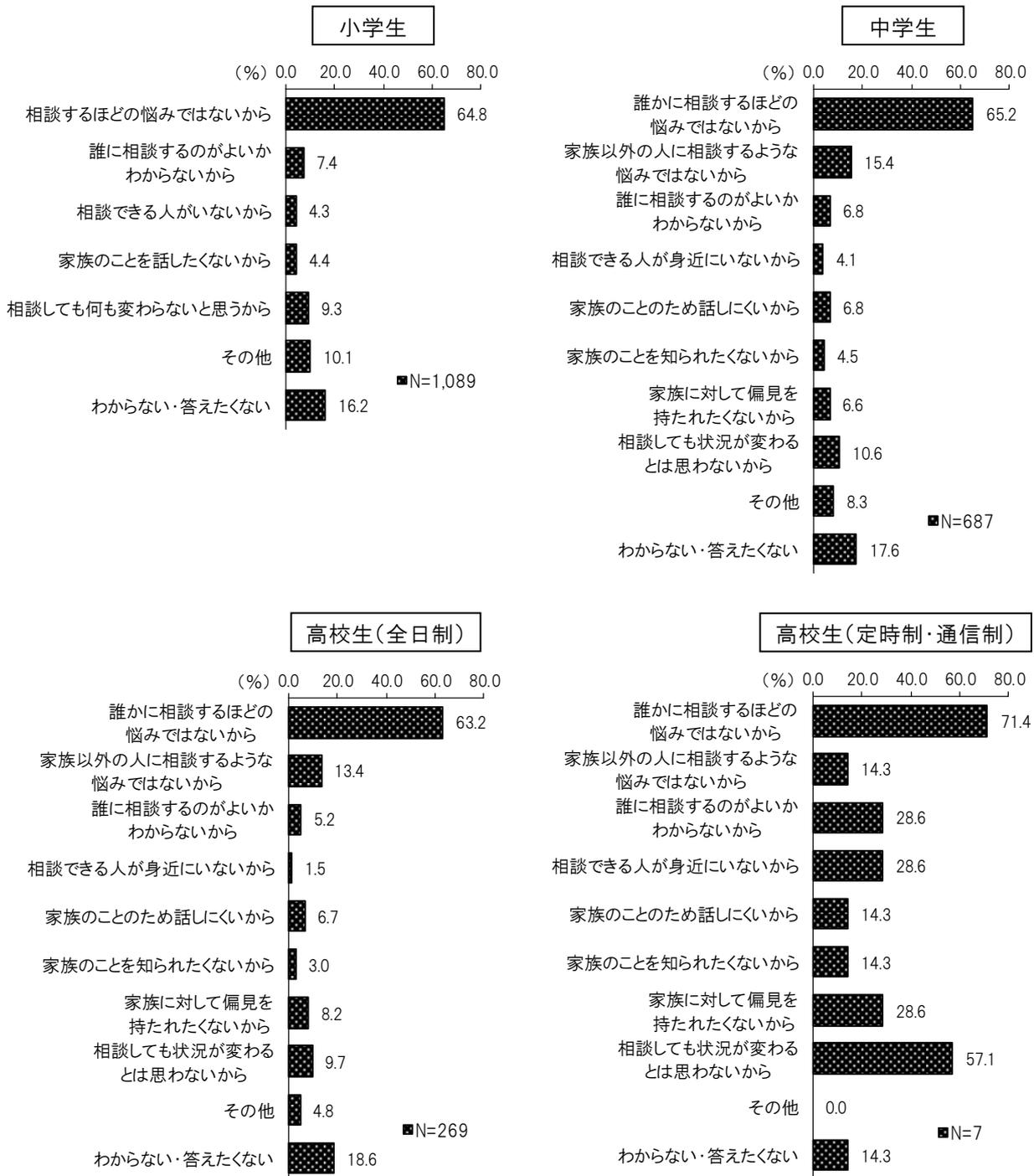
注：小学生の「病院や福祉サービスの人（ヘルパーなど）」の結果は、「医師や看護師、その他の病院の人」の箇所に掲載している。

13 世話に関する相談をしていない理由

【問 24 で「2 ない」と回答した方におたずねします】

問 26 あなたが相談していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

世話に関する相談をしていない理由については、小学生、中高生共に「相談するほどの悩みではないから」が6～7割と最も高くなっている。次いで中学生及び高校生（全日制）では、「家族以外の人に相談するような悩みではないから」「相談しても状況が変わるとは思わないから」の割合が高くなっている。



性別でみると、中高生では、女性は男性に比べ「家族以外の人に相談するような悩みではないから」「家族に対して偏見を持たれたくないから」「相談しても状況が変わるとは思わないから」などの割合が高くなっている。

家族構成別では、中高生のひとり親家庭や一人暮らし等で、二世帯世帯や三世帯世帯と比べ「相談できる人が身近にいないから」「家族のこのため話しにくいから」「家族に対して偏見を持たれたくないから」などの割合が高くなっている。

平日の世話に費やす時間をみると、中高生では、3時間以上の方は3時間未満の方に比べて「家族に対して偏見を持たれたくないから」「相談しても状況が変わるとは思わないから」の割合が高くなっている。

単位 (%)	み誰 かには ない 相談 する ほど の 悩	よ家 う族 な以 な外 みの で人 には ない 相談 する	わ誰 か に相 談す るの がよ いか	な相 い談 で可 る人 が身 近に い	く家 い族 のこ との ため 話し に	な家 い族 のこ とを 知ら れた く	れ家 たく く ない から 偏見 を持 た	と相 談し ても 状況 が 変わ る	そ 他	わ か ら ない	答 え た く ない
--------	---	--	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	--	--------------------------------------	--------	-------------------	------------------------

<性別>

【小学生】

男性(N=577)	64.1	-	5.5	3.5	-	3.5	-	8.8	7.5	14.0	5.9
女性(N=487)	66.3	-	9.7	5.5	-	5.3	-	9.4	12.5	9.9	2.1

【中高生】

男性(N=489)	62.4	10.4	2.7	1.6	2.9	2.0	1.8	5.1	8.4	17.8	4.9
女性(N=430)	67.7	19.1	10.2	4.4	9.8	5.6	11.2	15.8	6.0	9.1	2.8

<家族構成別>

【小学生】

二世帯世帯(N=763)	66.8	-	6.9	3.8	-	4.1	-	8.1	11.1	10.9	4.5
三世帯世帯(N=144)	63.2	-	7.6	5.6	-	4.2	-	9.0	8.3	15.3	3.5
ひとり親家庭(N=154)	55.2	-	9.7	5.2	-	6.5	-	15.6	7.1	15.6	3.2

【中高生】

二世帯世帯(N=590)	66.9	13.4	4.7	2.2	4.1	2.4	5.6	9.3	6.9	14.4	3.6
三世帯世帯(N=149)	67.1	17.4	7.4	2.7	7.4	6.0	6.0	11.4	6.7	10.1	3.4
ひとり親家庭(N=191)	59.7	17.8	11.0	7.9	13.6	5.8	10.5	14.7	6.8	14.7	4.7
一人暮らし等(N=20)	35.0	15.0	15.0	10.0	15.0	20.0	25.0	15.0	25.0	10.0	15.0

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】

3時間未満(N=640)	66.3	-	7.2	3.4	-	4.1	-	8.0	9.8	11.9	3.4
3～7時間未満(N=233)	70.0	-	10.7	5.6	-	5.6	-	12.4	10.7	7.3	3.4
7時間以上(N=76)	75.0	-	5.3	6.6	-	6.6	-	11.8	9.2	7.9	1.3

【中高生】

3時間未満(N=586)	67.6	14.5	4.4	2.4	4.8	2.9	5.6	9.6	8.0	12.3	3.8
3～7時間未満(N=223)	70.0	20.2	12.1	6.3	13.0	7.6	13.5	17.0	5.8	6.7	2.2
7時間以上(N=39)	56.4	15.4	7.7	7.7	10.3	5.1	10.3	17.9	5.1	15.4	5.1

注：小学生の「相談するほどの悩みではないから」は「誰かに相談するほどの悩みではないから」、「家族のことを話したくないから」は「家族のことを知られたくないから」の箇所にそれぞれ掲載している。

世話を必要としている家族別では、小学生、中高生共に、きょうだいで、他の世話を必要としている家族と比べて「誰かに相談するほどの悩みではないから」、複数人で「誰に相談するのがよいかわからないから」「相談しても状況が変わるとは思わないから」の割合がそれぞれ高くなっている。

世話をすることのきつさ別でみると、中高生では精神的にきつと感じている人で、他のきつさを感じている人と比べて「家族以外の人に相談するような悩みではないから」「相談できる人が身近にいないから」「家族に対して偏見を持たれたくないから」などの割合が高くなっている。

ヤングケアラーの自覚別では、「あてはまる」と回答した人で、「家族以外の人に相談するような悩みではないから」「家族に対して偏見を持たれたくないから」などの割合が高くなっている。

単位 (%)	み誰 では はな い相 談す るほ どの 悩	よ家 う族 な以 な外 い人の 相に 談相 する はな い悩 みか ら	わ誰 か に 相 談 す る の が よ い か	な相 い談 か ら で る 人 が 身 近 に い	く家 い族 の こ と の た め 話 し に	な家 い族 の こ と を 知 ら れ た く	れ家 た族 に 対 し て 偏 見 を 持 た	と相 は談 し て も 状 況 が 変 わ る	そ の 他	わ か ら な い	答 え た く な い
--------	---	--	---	--	---	---	---	---	-------------	-----------------------	----------------------------

＜世話を必要としている家族別＞

【小学生】											
父母(N=123)	53.7	-	4.9	2.4	-	4.1	-	9.8	7.3	22.0	8.1
祖父母(N=76)	67.1	-	7.9	7.9	-	10.5	-	10.5	5.3	10.5	1.3
きょうだい(N=621)	70.0	-	7.6	4.0	-	3.5	-	8.5	10.8	8.4	3.1
複数人(N=121)	51.2	-	13.2	5.8	-	7.4	-	14.0	8.3	21.5	6.6
【中高生】											
父母(N=124)	54.8	9.7	8.1	6.5	8.9	4.8	8.9	8.9	5.6	12.9	7.3
祖父母(N=131)	66.4	25.2	7.6	3.8	6.9	4.6	9.2	13.0	6.1	7.6	3.8
きょうだい(N=475)	72.0	14.7	6.5	2.5	6.7	3.4	6.7	11.2	7.6	9.5	2.1
複数人(N=80)	57.5	16.3	10.0	6.3	8.8	6.3	10.0	16.3	5.0	25.0	7.5

＜世話をすることのきつさ別＞

【小学生】											
体力の面で大変(N=153)	64.7	-	17.6	7.8	-	10.5	-	17.0	4.6	10.5	2.6
気持ちの面で大変(N=158)	57.6	-	16.5	10.8	-	12.0	-	21.5	7.6	9.5	3.2
時間の余裕がない(N=140)	64.3	-	20.7	11.4	-	10.7	-	22.1	9.3	7.1	1.4
大変さは感じていない(N=565)	71.3	-	3.9	1.2	-	1.9	-	5.3	13.6	8.0	3.0
【中高生】											
身体的にきつい(N=64)	45.3	25.0	25.0	15.6	23.4	17.2	28.1	32.8	7.8	10.9	1.6
精神的にきつい(N=81)	50.6	33.3	23.5	22.2	29.6	23.5	34.6	34.6	2.5	4.9	2.5
時間的余裕がない(N=113)	57.5	23.0	25.7	15.0	28.3	18.6	27.4	31.9	3.5	3.5	2.7
きつさは感じていない(N=602)	74.9	14.1	2.7	1.0	3.3	2.0	4.0	5.8	8.6	8.3	3.7

＜ヤングケアラーの自覚別＞

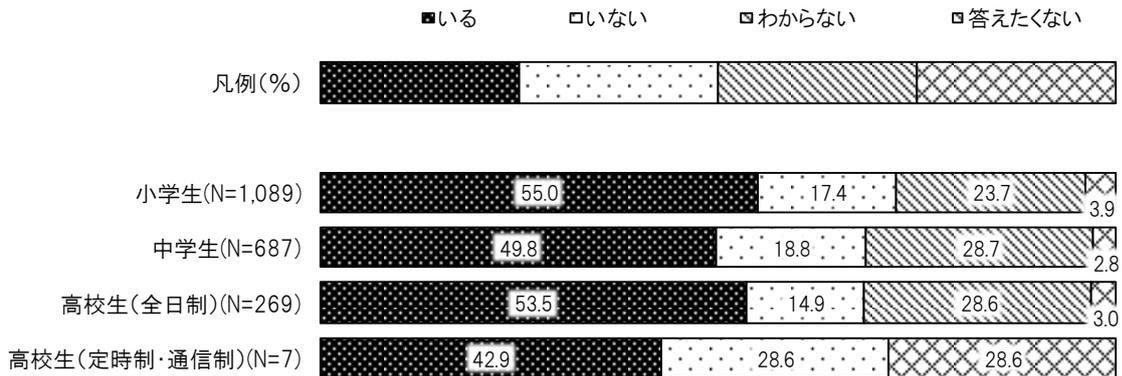
【中高生】											
あてはまる(N=126)	65.1	26.2	7.9	4.8	14.3	8.7	17.5	18.3	7.9	5.6	4.0
あてはまらない(N=496)	69.6	12.1	3.0	1.0	3.2	2.2	3.6	7.3	9.3	12.9	3.4
わからない(N=320)	59.1	15.3	11.9	6.9	9.7	5.3	8.8	12.8	4.1	17.5	3.8

14 世話に関する相談相手の有無

【問 24 で「2 ない」と回答した方におたずねします】

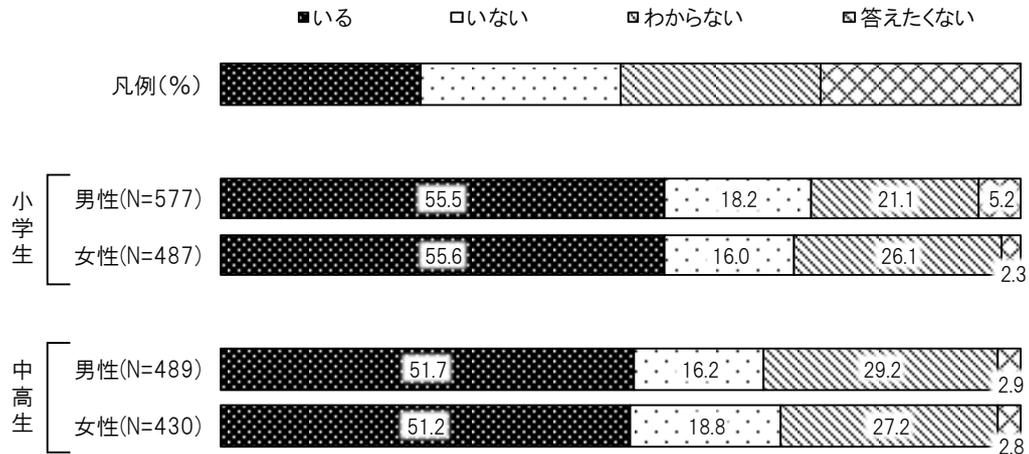
問 27 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。（○は1つ）

世話に関する相談相手については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、約5割が「いる」、約2割が「いない」、約3割が「わからない」と回答している。高校生（定時制・通信制）では、約4割が「いる」と回答している。



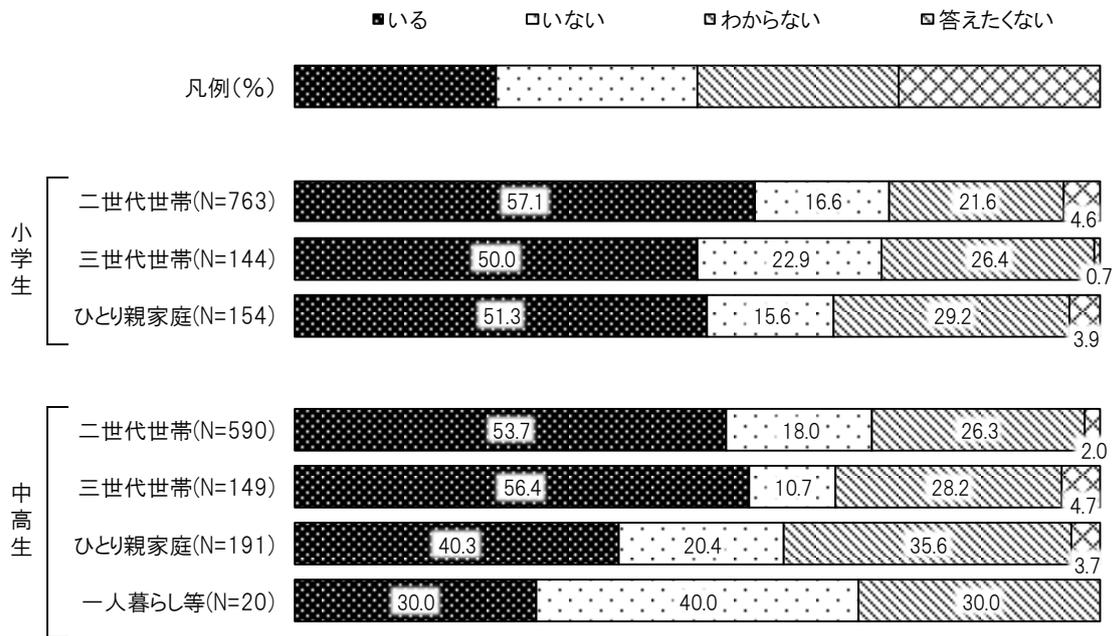
性別では、大きな差はみられない。

<性別>



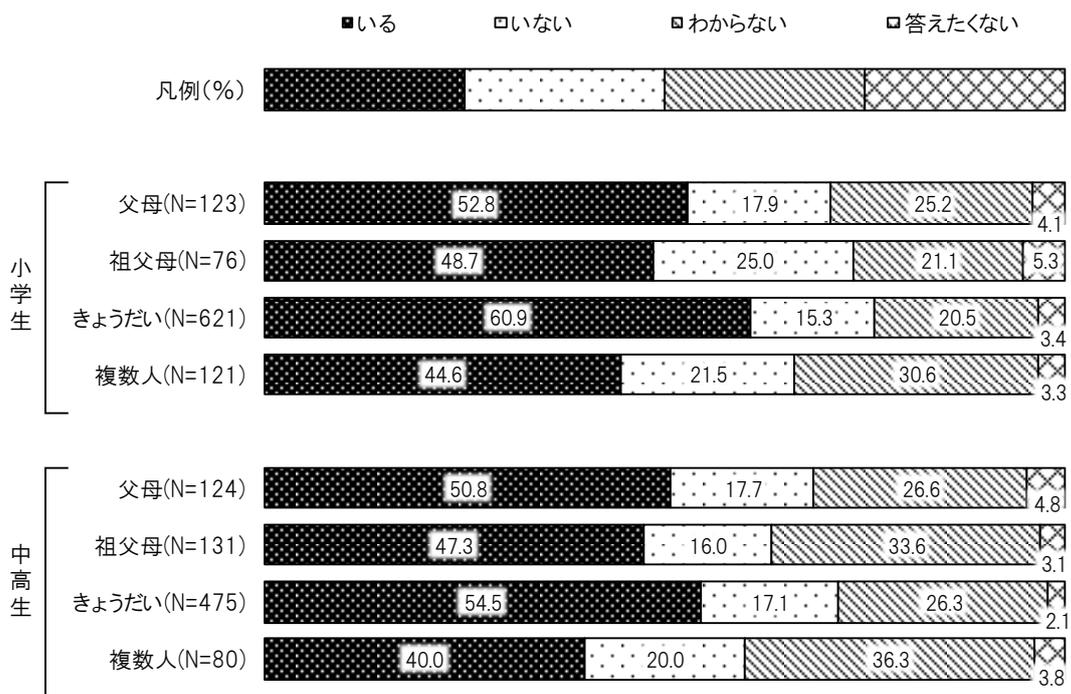
中高生では、ひとり親家庭や一人暮らし等で「いる」の割合が低くなっている。

<家族構成別>



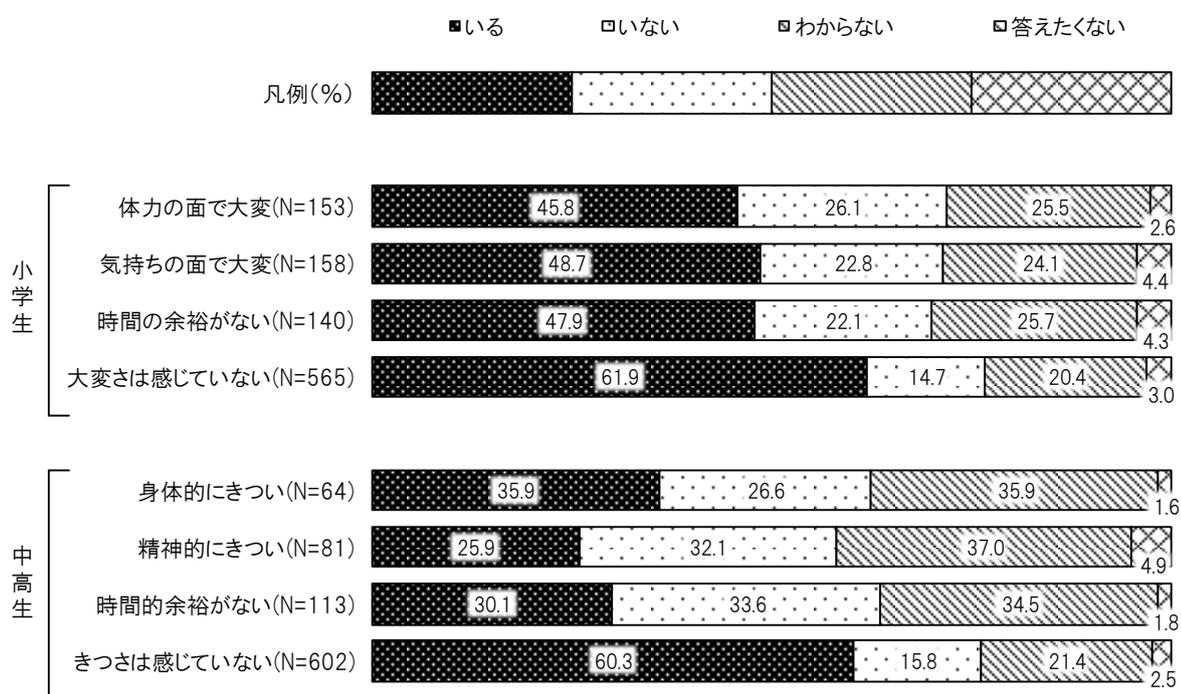
小学生、中高生共に、世話の相手が「きょうだい」で「いる」の割合が高く、複数人で「いる」の割合が低くなっている。

<世話を必要としている家族別>



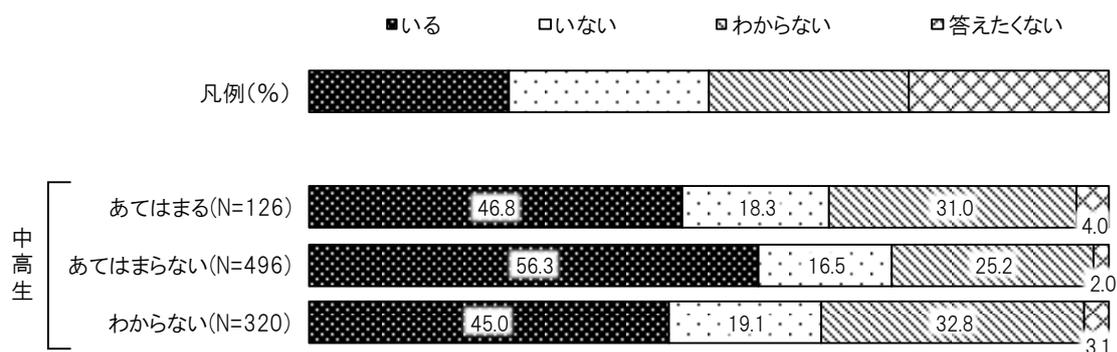
小学生、中高生共に、きつさは感じていない人で「いる」の割合が高くなっている。

<世話をすることのきつさ別>



ヤングケアラーに「あてはまらない」人は「あてはまる」人に比べて、「いる」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>

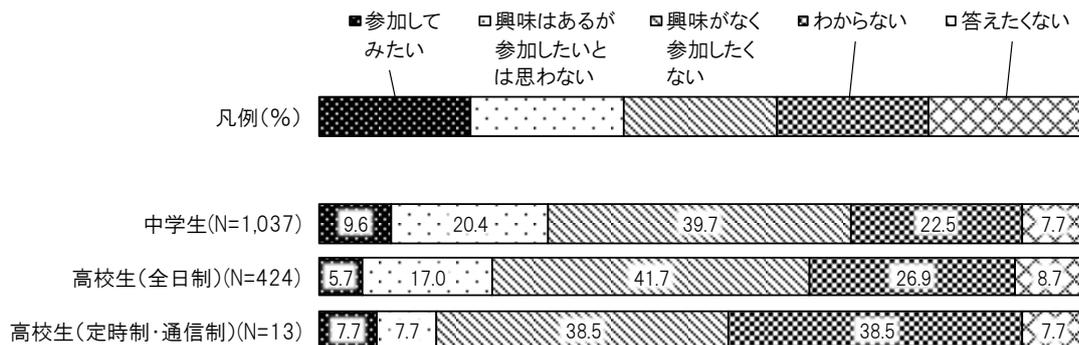


15 交流の場（サロン）への参加意向

注：中高生だけの質問

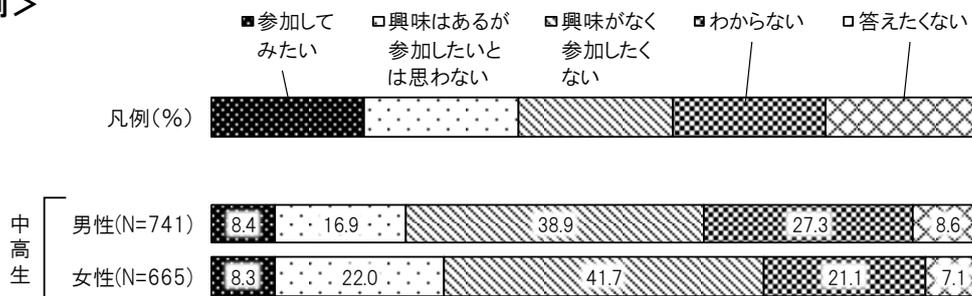
問 28 家族のお世話に関して、過去に悩みを抱えていた大人から話を聞いたり、同年代の同じ悩みを抱える生徒と話し合ったりするオンラインでの交流の場（サロン）があれば、参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

交流の場（サロン）への参加意向については、「参加してみたい」が1割未満となっており、「興味はあるが参加したいとは思わない」が1割弱～約2割となっている。



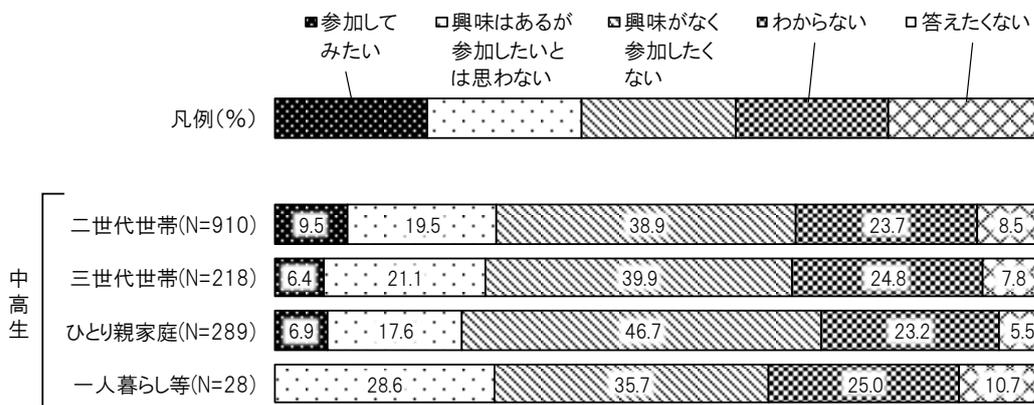
女性は男性に比べ「興味はあるが参加したいとは思わない」の割合が高く、男性は「わからない」の割合が女性を上回っている。

<性別>



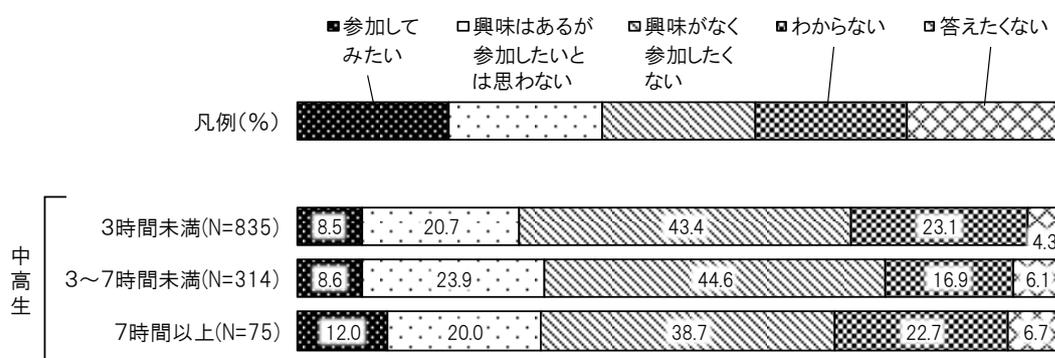
ひとり親家庭で「興味がなく参加したくない」の割合が高くなっている。

<家族構成別>



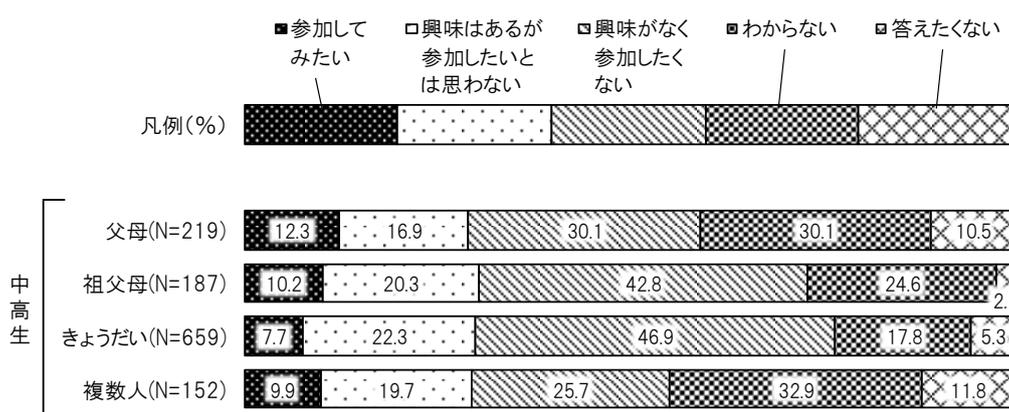
平日の世話に費やす時間をみると、7時間以上の方は7時間未満の方に比べて「参加してみたい」の割合が高くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



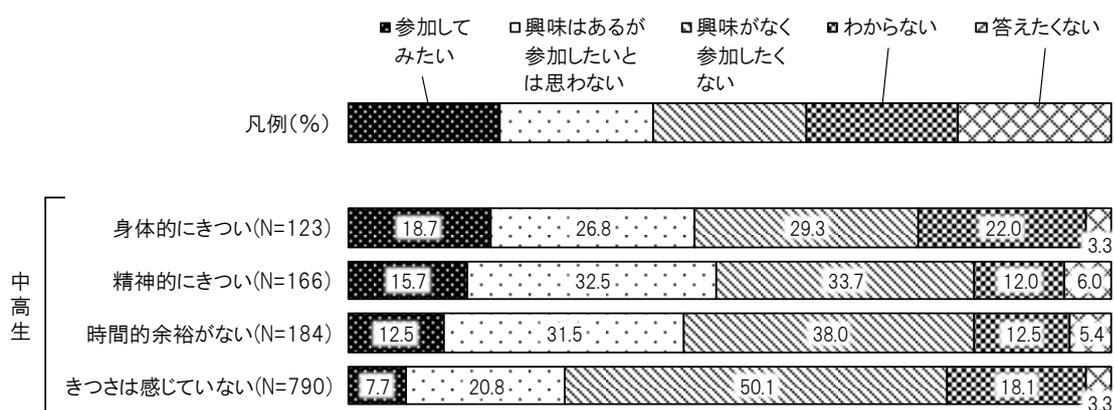
世話を必要としている家族別では、「祖父母」や「きょうだい」で「興味がなく参加したくない」の割合が高くなっている。

<世話を必要としている家族別>



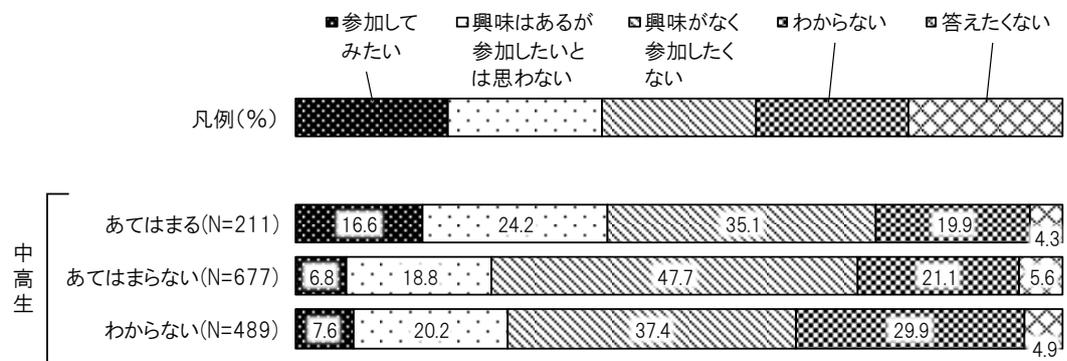
身体的にきついと感じている人で「参加してみたい」の割合が高く、きつさは感じていない人で「興味がなく参加したくない」の割合が高くなっている。

<世話をすることのきつさ別>



ヤングケアラーに「あてはまる」と回答した人で、「参加してみたい」の割合が高くなっている。

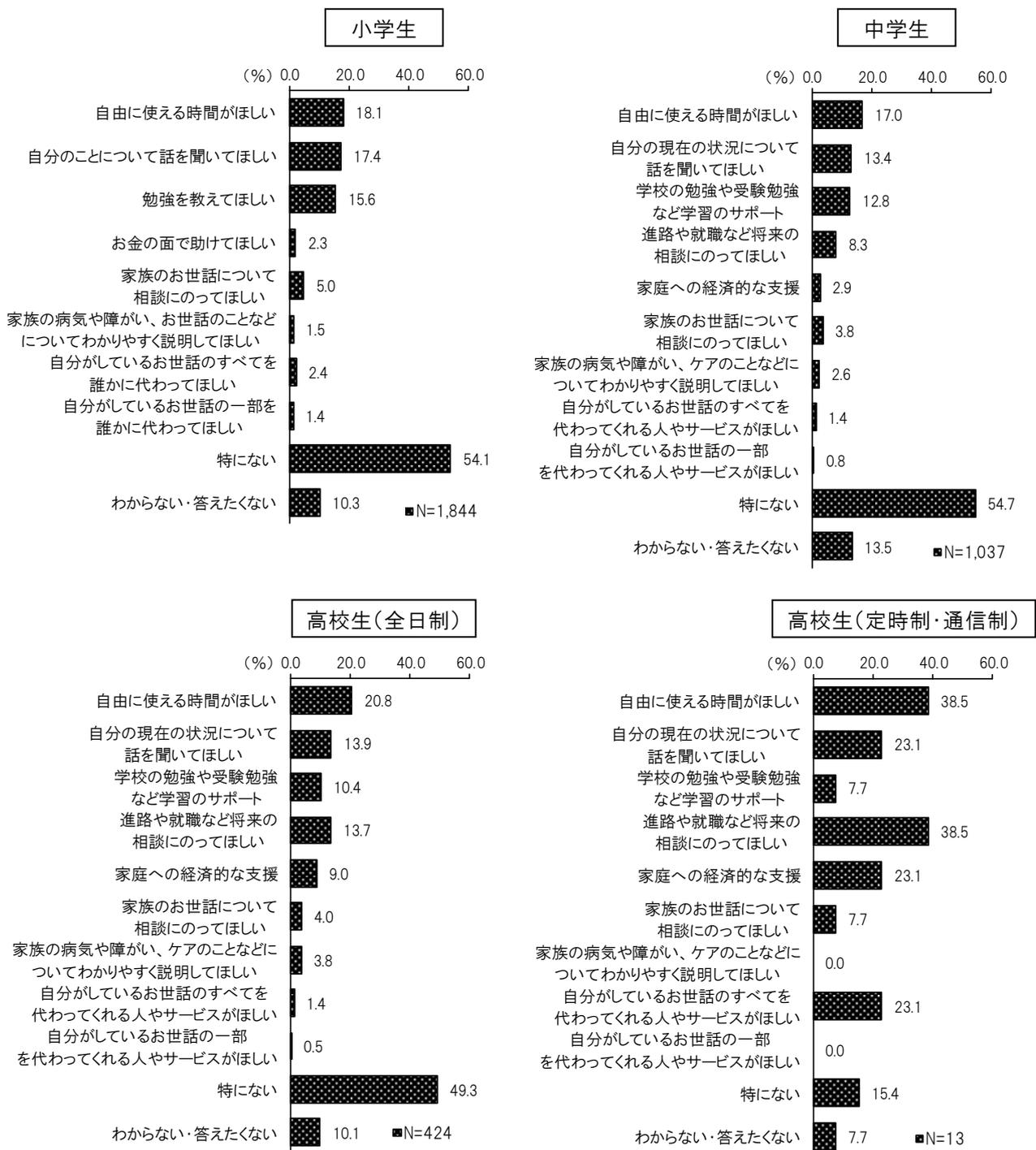
<ヤングケアラーの自覚別>



16 学校や周りの大人に助けてほしいこと

問 29 あなたが、学校やまわりの大人に助けてほしいこと、必要としている支援はありますか。（あてはまる番号すべてに○） 注：小学生では問 28

学校や周りの大人に助けてほしいことについては、小学生、中学生及び高校生（全日制）では、「自由に使える時間がほしい」「自分のこと（自分の現在の状況）について話を聞いてほしい」の順に高く、次いで小学生及び中学生では「勉強を教えてほしい（学習のサポート）」、高校生（全日制）では「進路や就職など将来の相談にのってほしい」が続いている。高校生（定時制・通信制）では「自由に使える時間がほしい」「進路や就職など将来の相談にのってほしい」が高くなっている。



注：「その他」については、表記から省略している。

性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「自分の現在の状況について話を聞いてほしい」「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、ひとり親家庭では小学生で、他の家族構成と比べて「自分の現在の状況について話を聞いてほしい」、中高生で「家庭への経済的な支援」の割合がそれぞれ高くなっている。

世話を必要としている家族別では、小学生、中高生共に、複数人で、他と比べて「自由に使える時間がほしい」「自分の現在の状況について話を聞いてほしい」の割合が高くなっている。

単位 (%)	自由に使える時間がほしい	自分の現在の状況について話を聞いてほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	進路や就職など将来の相談にのってほしい	家庭への経済的な支援	家族のお世話について相談にのってほしい	くつろぎや気遣い、ケアのサポートなどについてほしい	家族の病気や障がい、ケガのサポートがほしい	自分がしているお世話のすべてがほしい	自分がしているお世話のすべてがほしい	その他	特になし	わからない	答えたくない
--------	--------------	----------------------	---------------------	---------------------	------------	---------------------	---------------------------	-----------------------	--------------------	--------------------	-----	------	-------	--------

<性別>

【小学生】

男性(N=985)	17.6	16.3	13.5	-	2.6	5.3	1.0	2.1	1.0	0.9	55.3	5.3	4.9
女性(N=809)	18.0	18.7	18.2	-	1.7	4.4	1.9	2.3	1.5	1.0	53.2	5.1	4.2

【中高生】

男性(N=741)	16.7	10.7	7.6	8.1	3.2	3.4	2.0	1.3	0.5	1.1	57.5	6.5	5.1
女性(N=665)	19.4	16.1	16.4	11.7	6.2	3.9	3.2	1.8	0.9	0.5	49.6	7.7	4.7

<家族構成別>

【小学生】

二世帯世帯(N=1,262)	17.6	16.6	15.2	-	2.2	5.3	1.3	2.5	1.3	1.0	55.7	4.8	4.0
三世帯世帯(N=253)	19.4	15.0	16.6	-	2.0	3.2	1.2	2.4	1.2	0.8	53.4	8.3	5.1
ひとり親家庭(N=269)	18.2	22.7	17.8	-	3.0	5.6	2.2	1.9	1.5	0.7	48.7	4.8	5.9

【中高生】

二世帯世帯(N=910)	17.7	13.7	11.5	8.5	2.5	3.7	2.3	1.8	0.8	1.2	54.3	7.7	5.2
三世帯世帯(N=218)	21.6	12.4	12.4	11.9	5.0	1.4	3.2	0.0	0.5	0.0	53.2	5.0	5.0
ひとり親家庭(N=289)	17.3	14.5	12.8	13.1	11.4	5.2	3.1	2.1	0.7	0.7	49.8	5.2	5.2
一人暮らし等(N=28)	21.4	10.7	10.7	7.1	10.7	7.1	7.1	3.6	0.0	0.0	42.9	14.3	10.7

<世話を必要としている家族別>

【小学生】

父母(N=235)	14.0	22.1	15.7	-	3.8	8.5	2.6	1.7	1.7	1.7	49.4	6.0	6.4
祖父母(N=110)	18.2	20.9	16.4	-	2.7	3.6	0.0	2.7	1.8	0.9	50.9	3.6	6.4
きょうだい(N=988)	17.3	14.5	14.0	-	1.7	4.1	1.3	2.3	1.3	1.1	59.2	4.5	2.9
複数人(N=250)	26.4	26.8	24.4	-	3.2	9.2	2.8	3.6	1.6	0.8	38.4	10.0	5.6

【中高生】

父母(N=219)	18.3	18.3	12.3	11.4	6.8	5.9	5.5	1.8	0.9	1.4	38.8	9.1	6.8
祖父母(N=187)	19.8	14.4	11.8	13.4	8.6	4.8	5.3	2.7	0.5	0.0	49.7	3.7	4.3
きょうだい(N=659)	18.1	12.3	12.6	9.1	3.6	2.4	1.8	0.8	0.8	0.9	59.6	5.2	2.7
複数人(N=152)	25.7	21.1	14.5	13.2	7.2	9.2	3.9	4.6	0.7	0.7	39.5	12.5	7.2

注：小学生については、中高生の項目に当てはめて表記している。

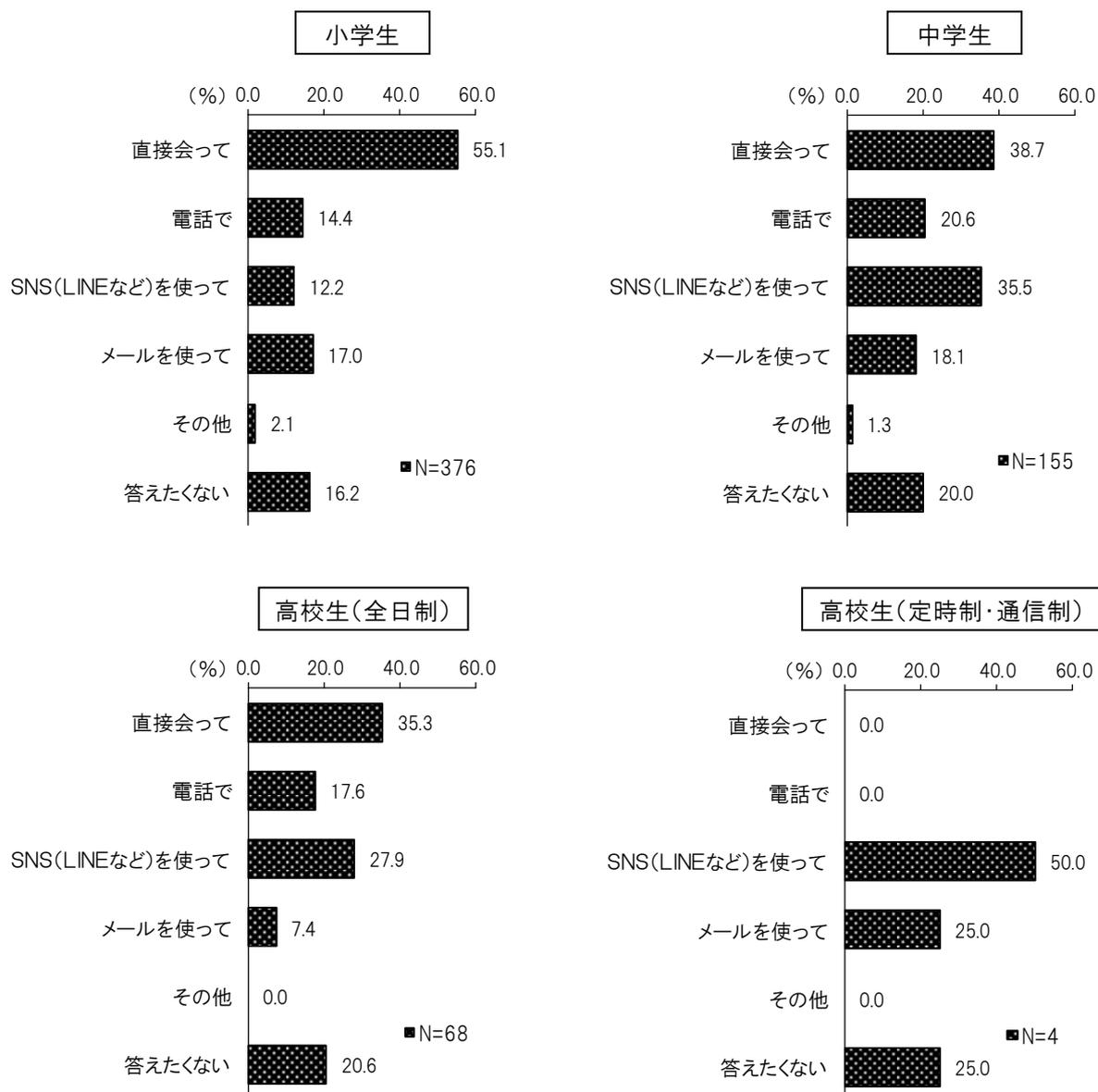
17 希望する相談方法

【問 29 で「1 自分の現在の状況について話を聞いてほしい」「2 家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方におたずねします】

問 30 どのような方法で、話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。

(あてはまる番号すべてに○) 注:小学生では問 29

希望する相談方法については、小学生、中学生及び高校生（全日制）では「直接会って」の割合が最も高く、次いで小学生では「メールを使って」「電話で」が続き、中学生及び高校生（全日制）では「SNS（LINEなど）を使って」「電話で」の順となっている。



性別では、小学生、中高生共に、女性は男性に比べ「SNS（LINEなど）を使って」「メールを使って」の割合が高くなっている。

家族構成別でみると、小学生の三世代世帯で、他の家族構成と比べて「直接会って」、中高生のひとり親家庭で「直接会って」「電話で」の割合がそれぞれ高くなっている。

平日の世話に費やす時間をみると、小学生では7時間以上で、7時間未満と比べて「SNS（LINEなど）を使って」、中高生では7時間以上で「直接会って」の割合がそれぞれ高くなっている。

単位 (%)	直接会って	電話で	SNS（LINEなど）を使って	メールを使って	その他	答えたくない
--------	-------	-----	-----------------	---------	-----	--------

<性別>

【小学生】						
男性(N=190)	57.4	15.3	8.9	13.7	2.6	16.8
女性(N=175)	52.6	14.3	13.7	20.0	1.7	15.4
【中高生】						
男性(N=96)	33.3	20.8	21.9	10.4	1.0	27.1
女性(N=115)	40.0	20.0	40.0	19.1	0.9	15.7

<家族構成別>

【小学生】						
二世代世帯(N=249)	55.0	14.9	12.4	16.9	2.0	14.9
三世代世帯(N=41)	73.2	17.1	9.8	9.8	2.4	14.6
ひとり親家庭(N=72)	47.2	9.7	12.5	23.6	1.4	20.8
【中高生】						
二世代世帯(N=142)	34.5	14.1	33.1	13.4	0.7	19.7
三世代世帯(N=29)	34.5	20.7	37.9	17.2	3.4	27.6
ひとり親家庭(N=48)	43.8	31.3	31.3	16.7	0.0	16.7

<平日の世話に費やす時間別>

【小学生】						
3時間未満(N=207)	57.5	12.1	11.1	15.5	1.9	13.5
3～7時間未満(N=79)	60.8	13.9	10.1	16.5	0.0	13.9
7時間以上(N=40)	45.0	20.0	22.5	22.5	5.0	17.5
【中高生】						
3時間未満(N=112)	33.0	19.6	38.4	13.4	0.9	16.1
3～7時間未満(N=64)	40.6	17.2	32.8	20.3	0.0	21.9
7時間以上(N=17)	64.7	17.6	35.3	5.9	0.0	11.8

世話を必要としている家族別でみると、中高生では複数人で、他と比べて「電話で」の割合が高くなっている。

世話をすることのきつさ別では、小学生、中高生共に、精神的にきつと感じている人で、他と比べて「SNS（LINEなど）を使って」「メールを使って」の割合が高くなっている。

ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「SNS（LINEなど）を使って」の割合が高くなっている。

単位 (%)	直接会って	電話で	SNS（LINEなど）を使って	メールを使って	その他	答えたくない
--------	-------	-----	-----------------	---------	-----	--------

<世話を必要としている家族別>

【小学生】						
父母(N=64)	51.6	18.8	12.5	15.6	1.6	12.5
祖父母(N=25)	44.0	16.0	12.0	20.0	4.0	24.0
きょうだい(N=170)	57.1	10.6	11.8	16.5	2.4	14.1
複数人(N=77)	59.7	19.5	10.4	11.7	2.6	18.2
【中高生】						
父母(N=48)	31.3	27.1	35.4	14.6	0.0	22.9
祖父母(N=32)	37.5	21.9	34.4	18.8	3.1	15.6
きょうだい(N=87)	39.1	11.5	39.1	12.6	0.0	16.1
複数人(N=36)	38.9	33.3	25.0	19.4	0.0	19.4

<世話をすることのきつさ別>

【小学生】						
体力の面で大変(N=104)	52.9	19.2	13.5	19.2	2.9	17.3
気持ちの面で大変(N=107)	53.3	17.8	21.5	25.2	3.7	11.2
時間の余裕がない(N=82)	58.5	15.9	15.9	17.1	2.4	14.6
大変さは感じていない(N=103)	60.2	11.7	8.7	12.6	1.9	12.6
【中高生】						
身体的にきつい(N=48)	45.8	22.9	35.4	14.6	0.0	16.7
精神的にきつい(N=60)	48.3	20.0	41.7	16.7	1.7	13.3
時間的余裕がない(N=60)	40.0	26.7	40.0	15.0	1.7	18.3
きつさは感じていない(N=79)	40.5	24.1	36.7	15.2	1.3	19.0

<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】						
あてはまる(N=56)	41.1	21.4	41.1	12.5	1.8	17.9
あてはまらない(N=79)	39.2	19.0	31.6	15.2	1.3	19.0
わからない(N=80)	32.5	20.0	32.5	17.5	0.0	18.8

【3】ヤングケアラーについて

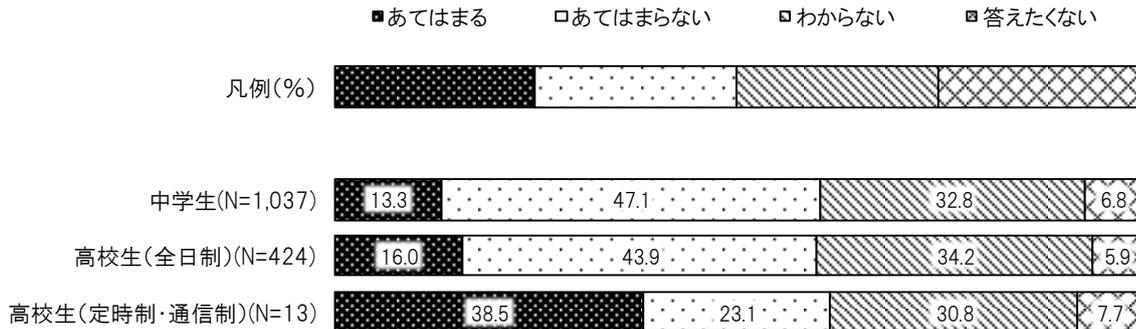
1 ヤングケアラーの自覚

注: 問 31 以降は、中高生だけの質問

【問 14 で「1 いる」と回答した方におたずねします】

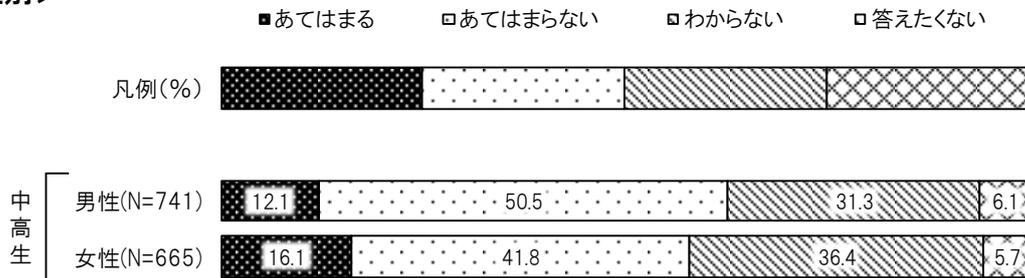
問 31 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。(○は1つ)

ヤングケアラーの自覚については、ヤングケアラーに「あてはまる」の割合が、中学生及び高校生(全日制)で約1~2割、高校生(定時制・通信制)で約4割となっている。



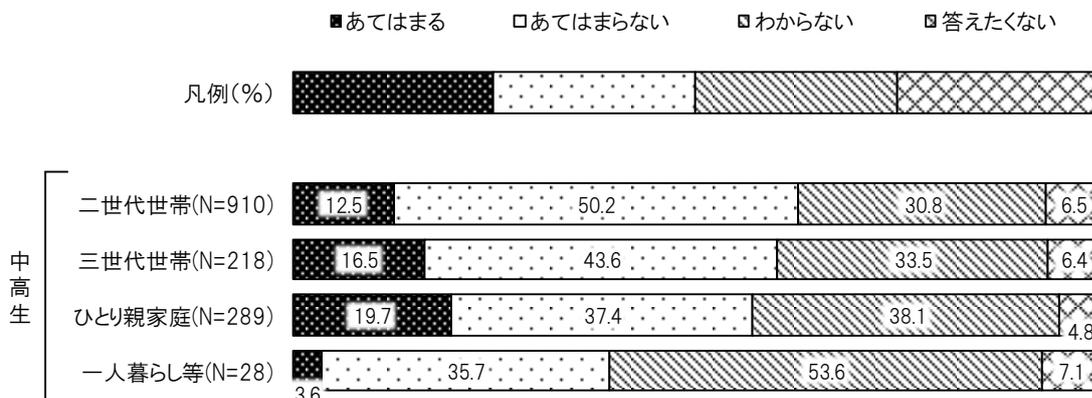
女性は男性に比べ「あてはまる」の割合がやや高くなっている。

<性別>



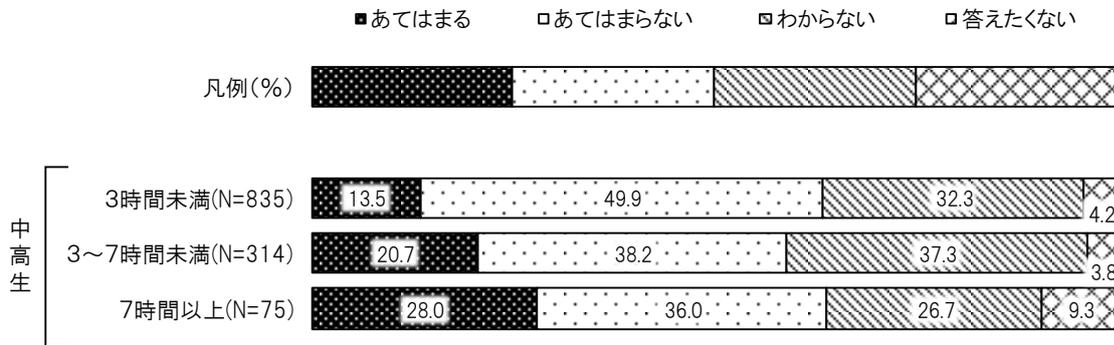
ひとり親家庭では、約2割が「あてはまる」と回答している。

<家族構成別>



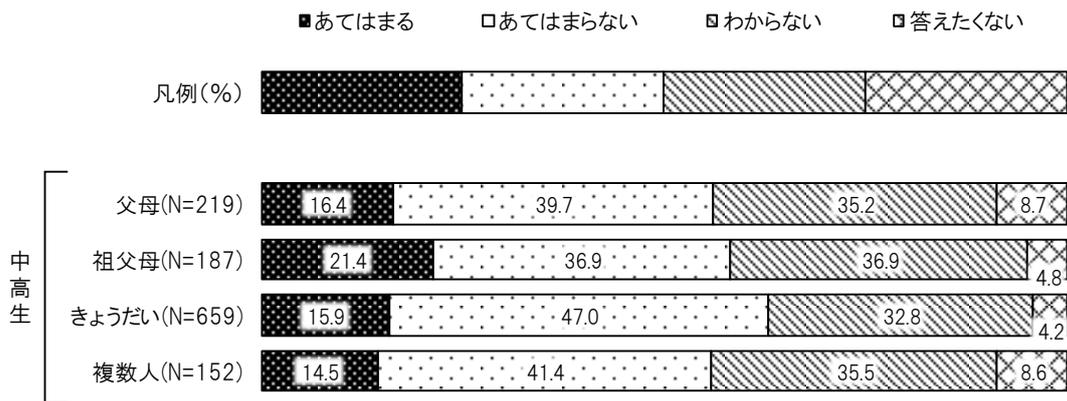
平日の世話に費やす時間が長くなるほど、「あてはまる」の割合が高くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



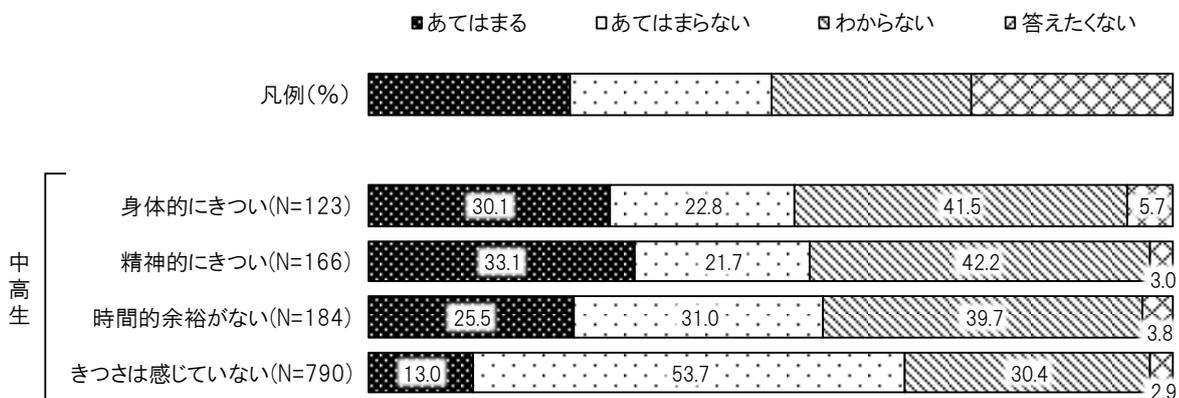
世話の相手が「祖父母」の場合、「あてはまる」の割合が高くなっている。

<世話を必要としている家族別>



身体的や精神的にきついと感じている人で「あてはまる」の割合が高くなっている。

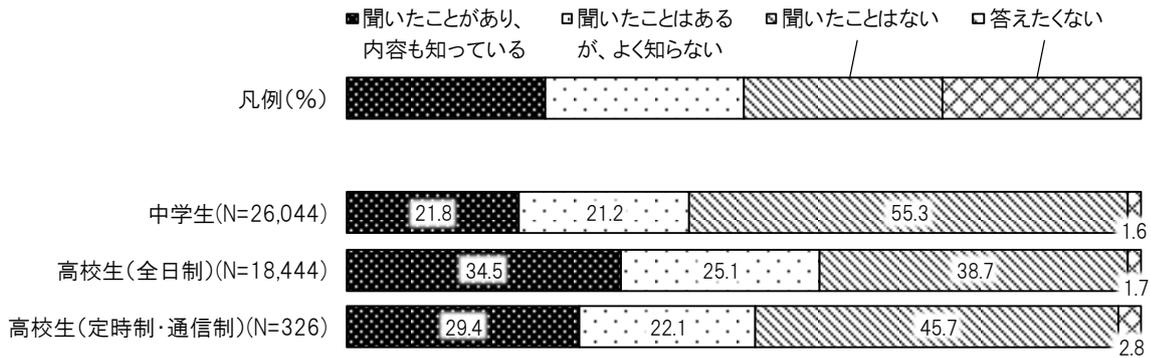
<世話をすることのきつさ別>



2 ヤングケアラーの認知度

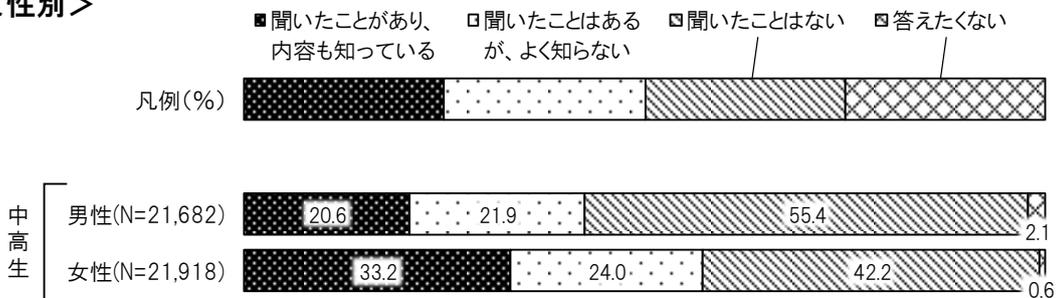
問 34 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。
(○は1つ)

ヤングケアラーの認知度については、「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合は、中学生で約2割、高校生で約3割となっている。一方、「聞いたことはない」は、中学生で約6割、高校生で4～5割となっている。



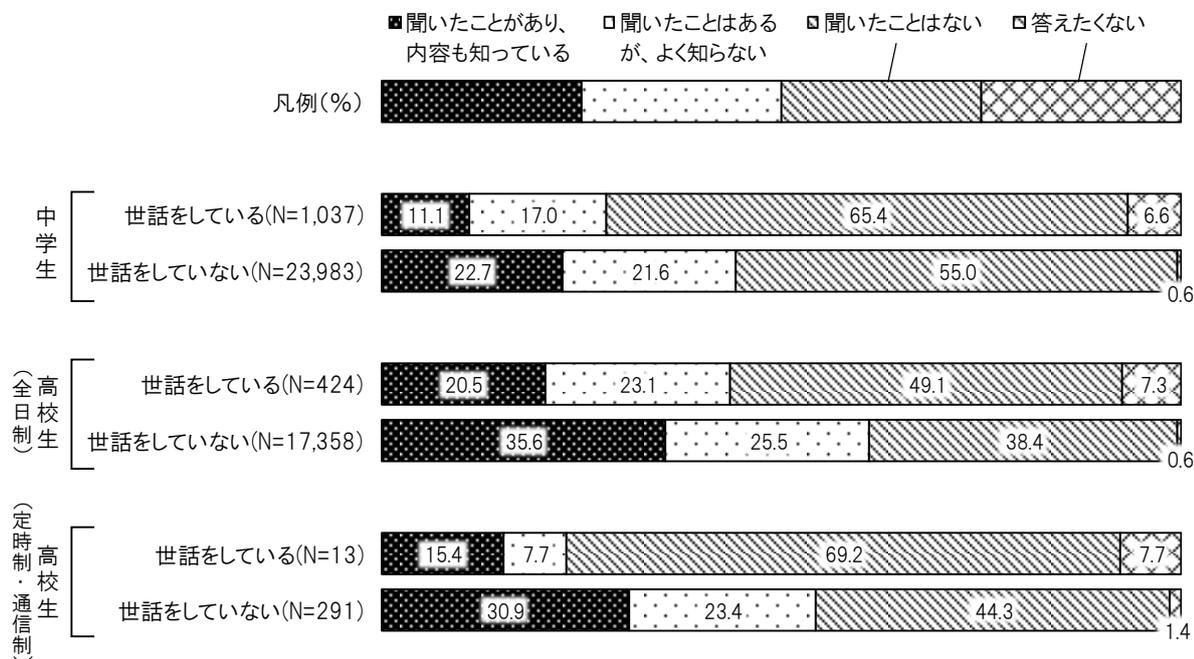
性別では、女性は「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が男性を大きく上回っている。

<性別>



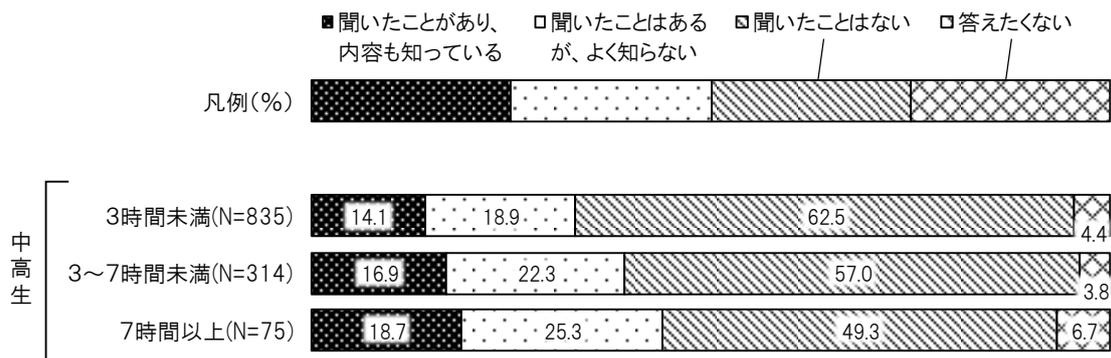
中学生、高校生共に、世話をしている家族が「いない」人は「いる」人に比べて、「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が高くなっている。

<世話を必要としている家族別>



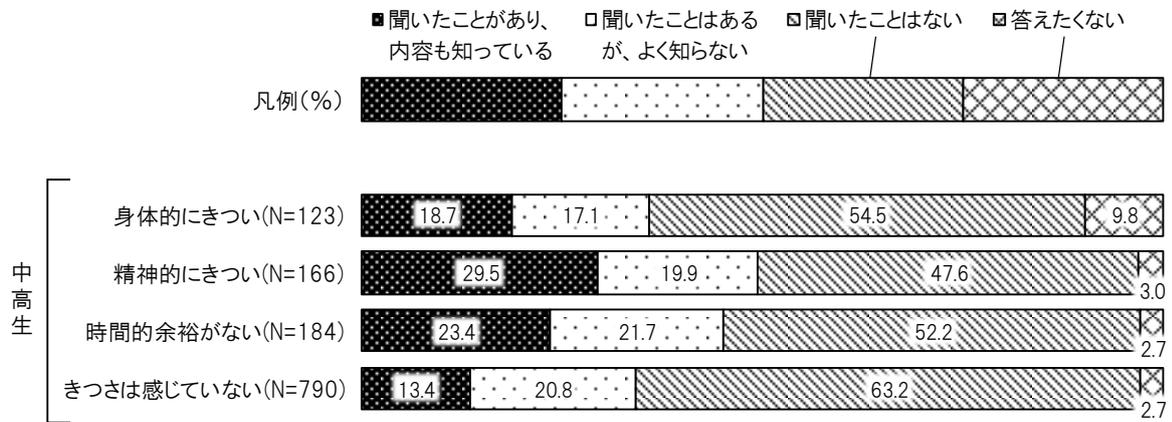
平日の世話に費やす時間が長くなるほど「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が高くなっている。

<平日の世話に費やす時間別>



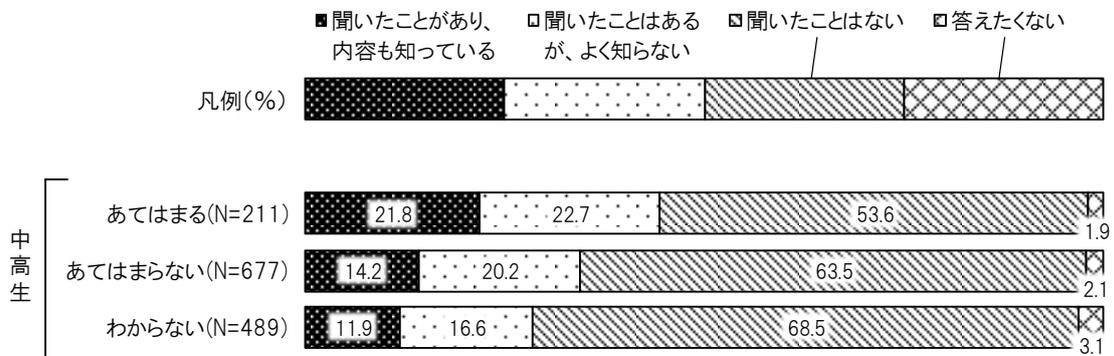
精神的にきつと感じている人で「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が高くなっている。

<世話をすることのきつさ別>



ヤングケアラーに「あてはまる」人は「あてはまらない」人に比べて、「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が高くなっている。

<ヤングケアラーの自覚別>

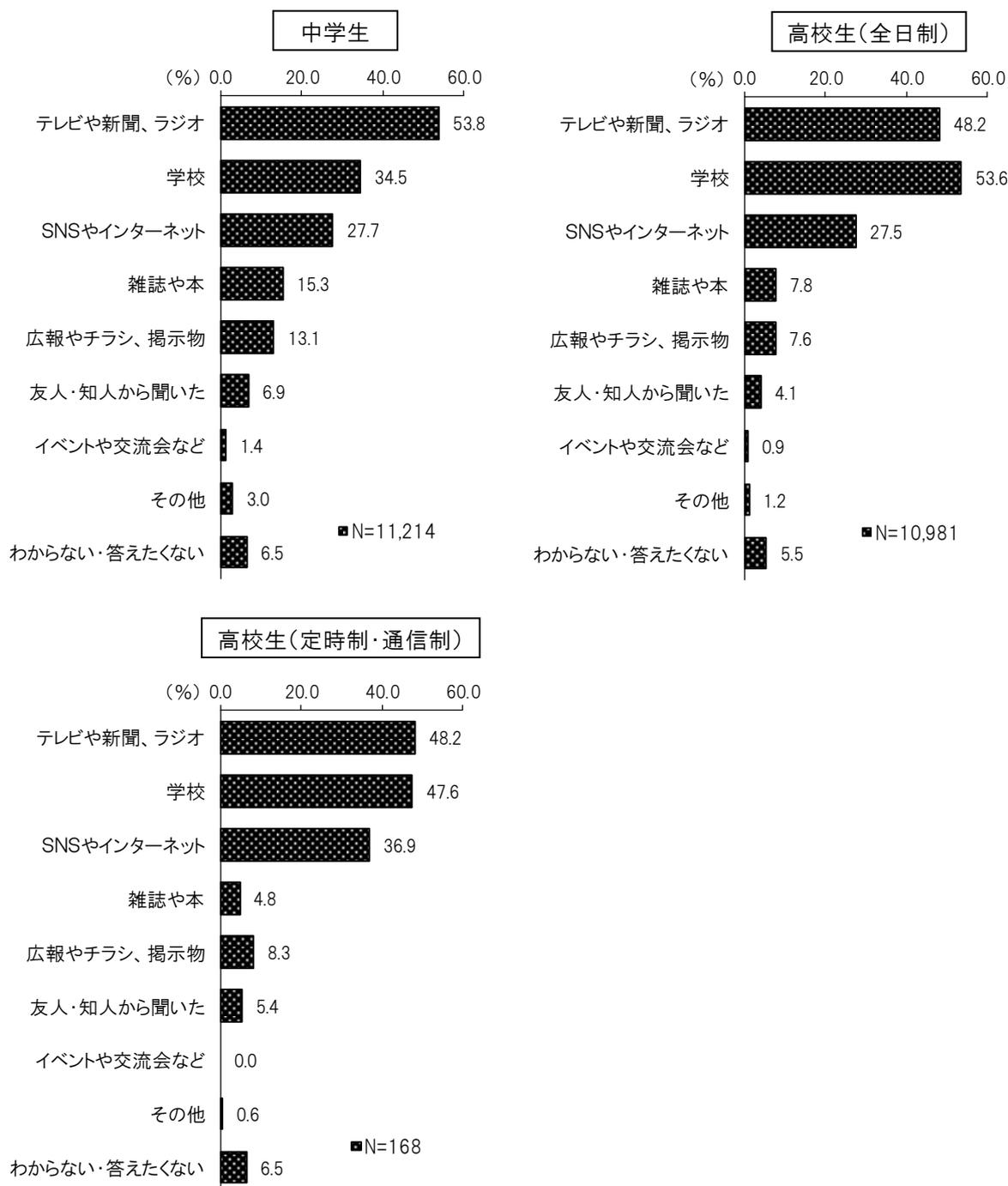


3 ヤングケアラーを知ったきっかけ

【問 34 で「1 聞いたことがあり、内容も知っている」「2 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方におたずねします】

問 35 あなたは「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。
(あてはまる番号すべてに○)

ヤングケアラーを知ったきっかけについては、中学生では「テレビや新聞、ラジオ」が約5割と最も高く、次いで「学校」「SNSやインターネット」の順となっている。高校生では「学校」「テレビや新聞、ラジオ」が約5割と高く、次いで「SNSやインターネット」が続いている。



性別では、男性は女性に比べ「学校」の割合が高く、女性は「SNSやインターネット」の割合が男性を上回っている。

家族の世話の有無別では、世話をしている家族が「いない」人は「いる」人に比べて、「テレビや新聞、ラジオ」「学校」の割合が高く、「いる」人は「いない」人に比べて、「SNSやインターネット」「雑誌や本」の割合が上回っている。

ヤングケアラーの自覚別では、「あてはまる」と回答した人で、「SNSやインターネット」の割合が高くなっている。

単位 (%)	テレビや新聞、ラジオ	学校	SNSやインターネット	雑誌や本	広報やチラシ、掲示物	友人・知人から聞いた	イベントや交流会など	その他	わからない	答えたくない
--------	------------	----	-------------	------	------------	------------	------------	-----	-------	--------

<性別>

【中高生】										
男性(N=9,212)	49.8	46.4	25.0	10.0	8.6	5.4	1.2	1.8	6.6	0.3
女性(N=12,535)	52.3	42.5	29.2	12.3	11.6	5.6	1.0	2.2	5.0	0.2

<家族の世話の有無別>

【中高生】										
世話をしている(N=479)	46.3	38.6	30.3	12.7	7.9	9.6	2.5	2.7	7.3	0.8
世話をしていない(N=21,393)	51.3	44.3	27.5	11.4	10.4	5.4	1.0	2.1	5.6	0.2

<ヤングケアラーの自覚別>

【中高生】										
あてはまる(N=94)	45.7	25.5	43.6	10.6	6.4	12.8	3.2	3.2	2.1	1.1
あてはまらない(N=233)	46.4	37.8	28.3	12.0	9.9	7.7	3.4	3.9	6.4	0.4
わからない(N=139)	47.5	48.9	25.9	15.1	5.0	10.8	0.7	0.7	11.5	1.4